

SolarView Compact / Air

ソフトウェアマニュアル

(対象:Ver.6.00～)

はじめに

本解説書は、【 SolarView Compact 】ならびに【 SolarView Air 】のソフトウェアマニュアルです。

本製品と設定用のパソコンを接続するには商品添付の【 かんたんセットアップガイド 】を参照し、パソコンの設定を行ってください。本解説書ではパソコンの設定が終わってからの操作方法について説明します。

本製品を運用するまでに以下の設定を行う必要があります。

- ① 初期設定を行う（発電所名称、定格の設定など）
- ② 接続するパソコンの設定を行う

下記の機能などをご利用頂く場合には設定を行う必要があります。設定方法は本解説書で説明します。

- ・ 警報メール
- ・ スライドショー
- ・ データ転送
- ・ LED 盤の利用

設定後の各画面の説明ならびに操作方法は本解説書にて説明します。

【 SolarView Air 】をお使いの場合、いくつかの設定については設定の変更を禁止しております。禁止されている設定については以降の各説明で明記しておりますので変更しないようにお願いします。

本製品には SD カードの容量が 2GB（2GB モデル）のものと 4GB（4GB モデル）のものが存在します。4GB モデルではパソコンの接続台数が最大 30 台まで設定できますが、2GB モデルでは 9 台までになります。製品が 2GB モデルか 4GB モデルなのかは製品に Web アクセスした際に表示されるロゴで判別できます。

2GB モデル	4GB モデル
	

「SolarView」ロゴの i の○部が白色のものが 2GB モデル、オレンジ色のものが 4GB モデルです。

本解説書は、Ver.6.00 以降を対象とします。

目次

1.	初期設定	1
1.1.	本製品に接続する	2
1.2.	初期設定を行う	4
■	パワコンの設定を行う	4
■	サービスを起動する	8
2.	スライドショーで見せる	12
2.1.	工場出荷時設定で表示されるスライド	12
2.2.	スライドショーで表示されるアイコン	17
3.	Web ブラウザで計測データを見る	18
3.1.	現在値を見る	18
■	発電所全体を見る	18
■	パワコン毎に見る	19
3.2.	過去の計測値を見る	21
■	日報を見る	21
■	月報を見る	24
■	年報を見る	25
3.3.	計測データをダウンロードする／表形式で見ると	26
3.4.	パワコンの状態を確認する	29
3.5.	運転履歴を確認する	31
■	運転履歴を見る	31
■	運転履歴を削除する	34
3.6.	スライドショーを Web ブラウザで見ると	35
3.7.	システム情報を確認する	36
4.	設定する	37
4.1.	メール送信機能を使う	37
■	メールサーバの設定を行う	38
■	送信先／送信条件を設定する	40
4.2.	パワコン異常検出時の履歴保存／メール送信動作を設定する	41
4.3.	スライドショーの表示内容を変更する	43
■	テーマを変更する	44
■	フォントを変更する	46
■	ページ表示を表示する	47
■	時計を表示する	47
■	パワコン異常時にアイコンを表示する	48
■	パワコン通信異常時にアイコンを表示する	48
■	スライドショーの背景を変更する	49
■	スライド毎の設定を変更する	50
■	各スライドの表示時間を設定する	53
■	各スライドにコメントを入力する	53

■	スライドショーにスライドを追加する	54
■	スライドショーに使う画像ファイルを登録する	63
4.4.	接点監視機能を使う	68
■	接点監視機能を設定する	68
■	接点信号の状態を見る	70
■	接点信号の履歴を見る	70
4.5.	ユーザー情報を設定する	71
■	ユーザーを登録する	71
■	ユーザーを削除する	71
4.6.	システム日時を変更する	72
4.7.	ネットワーク設定を変更する	74
■	IP アドレスの設定	74
■	DNS を設定する	76
■	ネットワーク導通のチェックを行う	77
4.8.	LED 表示盤の表示内容を変更する	79
4.9.	計測データファイルを転送する	82
4.10.	接続しているディスプレイの種類を変更する	85
4.11.	Web ブラウザから本体を再起動する	86
4.12.	設定をバックアップする	87
■	バックアップファイルを作成する	87
■	バックアップファイルをダウンロードする	88
■	バックアップファイルを削除する	88
■	バックアップファイルをアップロードして設定を復元する	89
4.13.	機器を新しいものに交換し、設定/計測データを移行する	91
■	運用中の機器で「移行用バックアップ」を作成する	91
■	運用中の機器を取り外し、新しい機器に取り替える	92
■	新しい機器に「移行用バックアップ」をアップロードし「更新」を行う	92
■	新しい機器で移行した設定/計測データが反映されているか確認。必要あれば再設定を行う	93
■	新しい機器で動作確認を行う	94

付録 95

➤	FTP で計測データを取得する	95
➤	計測データファイルのフォーマット	96
➤	送信メールのフォーマット	99
■	パソコン異常時送信メール	99
■	パソコン通信異常時送信メール	99
■	テストメール	99
■	定期メール	100
➤	Modbus サーバを使用する（開発者向け機能）	101
➤	デジタルサイネージと連携する	102
■	スライドショーを表示	102
■	計測値を表示	103
➤	USB メモリに計測データ(CSV ファイル)をコピーする	104
■	USB メモリを使う前の準備	104
■	USB メモリへ計測データをコピーする	104
■	コピーしたデータをパソコンで確認する	105

➤	オプション製品「SV-OPT-CNT2DI8-BOX」を利用する	106
■	SV-OPT-CNT2DI8-BOX を利用できるように設定する.....	106
■	売電電力量を確認する	108
■	買電電力量を確認する	108
■	SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号を使って異常監視を行う	109
■	SV-OPT-CNT2DI8-BOX のネットワーク設定を変更する	111
■	SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号のノイズフィルタ設定を変更する.....	111
■	接点信号、パルス信号をテスト入力する.....	111
➤	こんな時はどうすればいいの？ Q&A.....	112

1. 初期設定

本製品の初期設定は以下の手順で行います。

- ① 本製品にパソコンの Web ブラウザを使って接続する
- ② 本製品の使用許諾に同意する
- ③ 本製品にログインする
- ④ パソコンの設定を行う

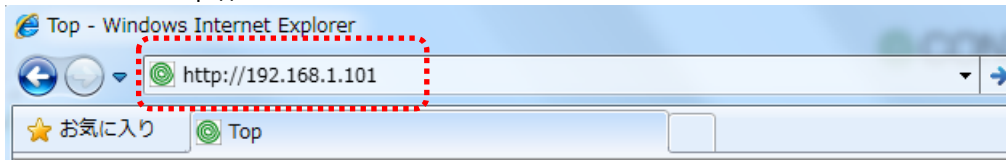
本製品とパソコンを接続する方法につきましては商品添付の【かんたんセットアップガイド】を参照してください。

1.1. 本製品に接続する

操作内容

- No.1** 設定用パソコンで Web ブラウザを起動
- No.2** Web ブラウザに本製品のアドレスを入力して本製品に接続

アドレスに「 http://192.168.1.101 」と入力して【 ENTER 】キーを押してください。



No.3 TOP 画面の表示

本製品に接続できると「TOP 画面」が表示されます。

このまま 2 秒待機するか「Enter」をクリックするとソフトウェア使用許諾契約書の同意画面が表示されます。



No.4 ソフトウェア使用許諾契約書を確認し、許諾に同意する

TOP 画面に続いてソフトウェア使用許諾契約書の同意確認の画面が表示されます。



契約書の内容をよく確認し、同意できる場合には「同意する」をクリックします。

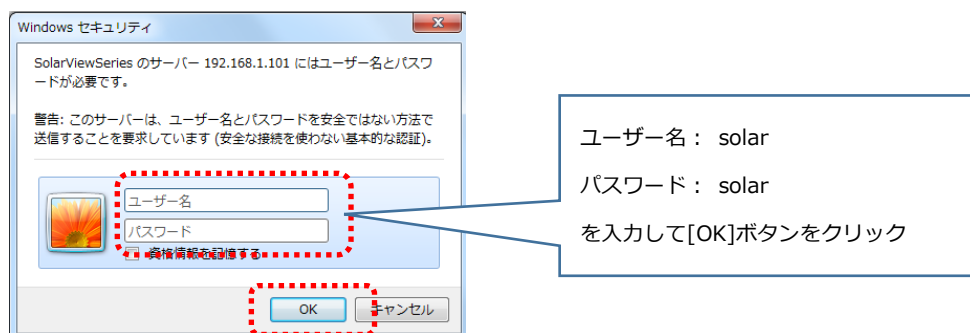
本契約書の内容に同意頂けない場合には本製品のご利用はできません。

※ソフトウェア使用許諾契約書の内容に同意頂けば、それ以降はこの画面は表示されません。

No.5 ログインする

設定画面を表示する場合ログイン画面が表示されます。

ユーザー名、パスワードを入力してログインします。



1.2. 初期設定を行う

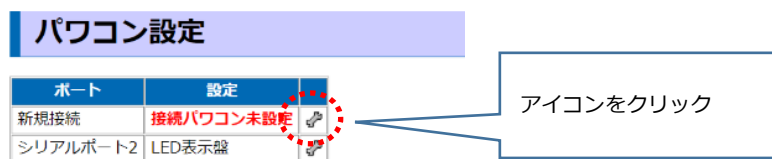
本製品を使用するには「パワコンの設定」と「サービスの起動」を行わなければなりません。
初期設定では最初にパワコンの設定を行い、最後にサービスの起動を行います。
他項目の設定につきましてはご利用される機能に応じて設定を行います。

■ パワコンの設定を行う

操作内容

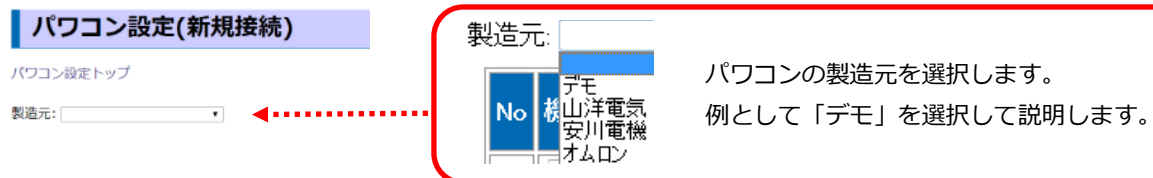
No.1 設定画面を開く

パワコンが未設定な状態（工場出荷時）でログインすると、パワコン設定画面が表示されます。
シリアルポート1のアイコンをクリックしてパワコンの設定画面を表示します。



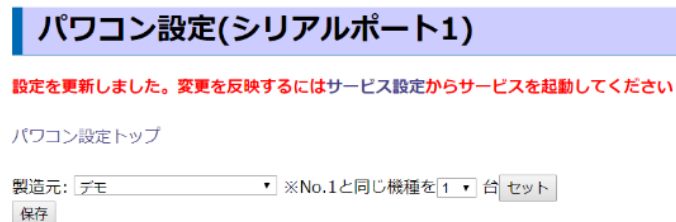
No.2 製造元を選択する

はじめにパワコンの製造元を選択します。
リストから接続するパワコンの製造元を選択してください。



2 GB モデルでは最大で 9 台、4GB モデルでは最大 30 台までのパワコンに接続できます。
※パワコンの機種によってはパワコン側の仕様により上記の台数まで接続できないことがあります。

製造元を選択すると以下のメッセージが表示され、製造元が確定します。



この状態ではパワコンの設定は完了していません。
[サービス設定]の部分はクリックせずに引き続きパワコンの機種などの設定を行います。

No.3 「機種」、「局番」、「定格／契約容量」、「日射・気温レンジ」を設定する

① 「機種」の設定

適切な機種を選択します。

選択できる機種は製造元によって異なります。

※製造元を選択すると機種が選択できるようになります。

④ 「日射強度と気温のレンジ」の設定

各レンジに適切な値を入力してください。

初期値に「*」が入力されている場合は変更不要です。

製造元: デモ ※No.1と同じ機種を 1 台 セット

保存

[日射強度] 1V(4mA)の時の値: * 5V(20mA)の時の値: * kW/m²
 [気温] 1V(4mA)の時の値: * °C 5V(20mA)の時の値: * °C

No	機種	定格 (kW)	契約容量 (kW)	局番	積算電力量設定(kWh) クリア				
					時	今日	今月	今年	累積
1	10kW	10	10	1	0	0	0	0	0
2	10kW	10	10	2	0	0	0	0	0
3	未使用			3	0	0	0	0	0
4	未使用			4	0	0	0	0	0
5	未使用			5	0	0	0	0	0
6	未使用			6	0	0	0	0	0
7	未使用			7	0	0	0	0	0
8	未使用			8	0	0	0	0	0

② 「局番」の設定

機種を指定したパソコンの局番を選択します。

③ 「定格」「契約容量」の設定

パソコンの定格と契約容量を指定します。

パソコンの定格 …パソコンの機器としての最大定格を入力します。

契約容量 …系統連系の際に電力会社に申請している容量を入力します。

※必ず「パソコンの定格」≥「契約容量」となるように入力します。

例). 定格 10kW のパソコンを 5kW で運用している場合は定格に「10」を、
 契約容量には「5」を入力します。

1 台目の設定が終わったあとに「※No.1と同じ機種を「n」台」の「セット」ボタンをクリックすると No.1 で設定したパソコンの「機種」「定格」「契約容量」が指定された台数分コピーされます。機種、定格が同じであれば有効に活用してください。

①～④の項目の入力が完了したら「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。

No.4 パソコン設定を保存し「サービス設定」画面に移動する

パソコンの設定を保存した時に表示されたメッセージから「サービス設定」をクリックします。

パソコン 設定(シリアルポート1)

[サービス設定]をクリック

設定を更新しました。
 変更反映させるにはサービス設定からサービスを起動してください

本製品の Ver.7.10 以降ではパソコン／電力計と通信しなくてもアナログ信号（1～5V）を用いて発電電力を計測することも可能です。信号の入力については商品添付の「SV-CPT-MC310 Series 解説書」を参照ください。4～20mA の電流信号から取り込む場合、「信号変換器を用いる」もしくは「シャント抵抗等で信号変換回路を用意する」等で電圧信号に変換してから接続してください。アナログ入力から取り込んだ値はパソコン 1 もしくはパソコン 2 の発電電力として扱われます。

本体アナログ入力を使って発電電力を計測するには「サービス設定」でアナログ入力の設定を行う必要があります。作業する際にはサービスを停止した状態で実施してください。サービス設定画面から【アナログ入力設定】をクリックします。

アナログ入力設定

サービス設定トップ

Ch	信号名称	1Vの時の値 (4mAの時の値)	5Vの時の値 (20mAの時の値)	入力電圧	変換後の値
0	日射強度(kW/m ²)	0	1.43	0.00	0.00
1	気温(℃)	-20	100	0.00	0.00
2	未使用	1	5	0.00	0.00
3	未使用	1	5	0.00	0.00

更新

アナログ入力の Ch2、Ch3 で発電電力を計測する場合には信号名称から「パソコン発電電力」を選択します。

Ch	信号名称
0	日射強度(kW/m ²)
1	気温(℃)
2	未使用
3	未使用

更新

続いて 1V の時の値、5V の時の値を入力し、発電電力の計測レンジを設定します。最後に【更新】ボタンをクリックしてアナログ入力設定を完了します。

アナログ入力設定が完了したらパワコン設定を行います。
 パワコン設定画面を開き、製造元を「コンテック（本体アナログ入力）」にします。

パワコン設定(本体アナログ入力)

パワコン設定トップ

製造元: ※No.1と同じ機種を 台

[日射強度] 1Vの時の値: 5Vの時の値: kW/m²
 (4mAの時の値): (20mAの時の値):

[気温] 1Vの時の値: °C 5Vの時の値: °C
 (4mAの時の値): (20mAの時の値):

No	機種	定格 (kW)	契約容量 (kW)	Ch	積算電力量設定(kWh)				
					時	今日	今月	今年	再集計
1	<input type="text" value="アナログ入力"/>	5	5	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="32"/>	<input type="text" value="12636"/>	<input type="text" value="12636"/>	<input type="text" value="12636"/>
2	<input type="text" value="アナログ入力"/>	5	5	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

アナログ入力設定で「信号名称」に「パワコン発電電力」を選択した Ch の機種に「アナログ入力」が表示されます。表示を確認した後に【保存】ボタンをクリックして設定を完了します。

パワコン設定が完了した後はサービス設定画面からサービスを起動し動作を確認してください。

■ サービスを起動する

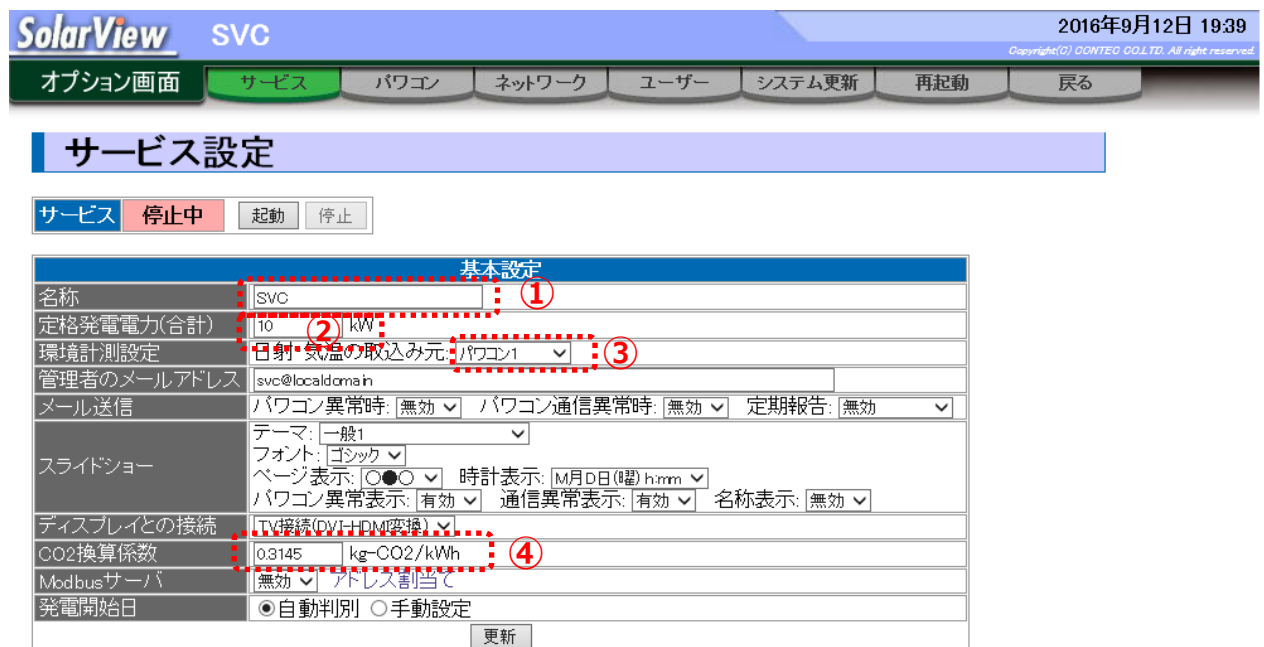
操作内容

No.1 基本設定を行う

パソコンの設定が終わったら本製品の基本設定を行います。
 基本設定では必須の項目と目的によって必要となる項目があります。
 初期設定としては下記の必須の項目のみ説明します。

- ① 名称 … 発電所の名称を入力します。画面表示や警報メールで使います。
- ② 定格 … 発電所の発電定格を入力します。日報／月報のグラフ表示で使います。
- ③ 環境計測設定 … 気象計の接続先を入力します。
- ④ CO₂換算係数 … 発電電力 1kWhあたりのCO₂換算の係数を入力します。

上記項目の設定が完了したら[更新]ボタンをクリックして設定を登録します。
 他項目は必要に応じて設定します。

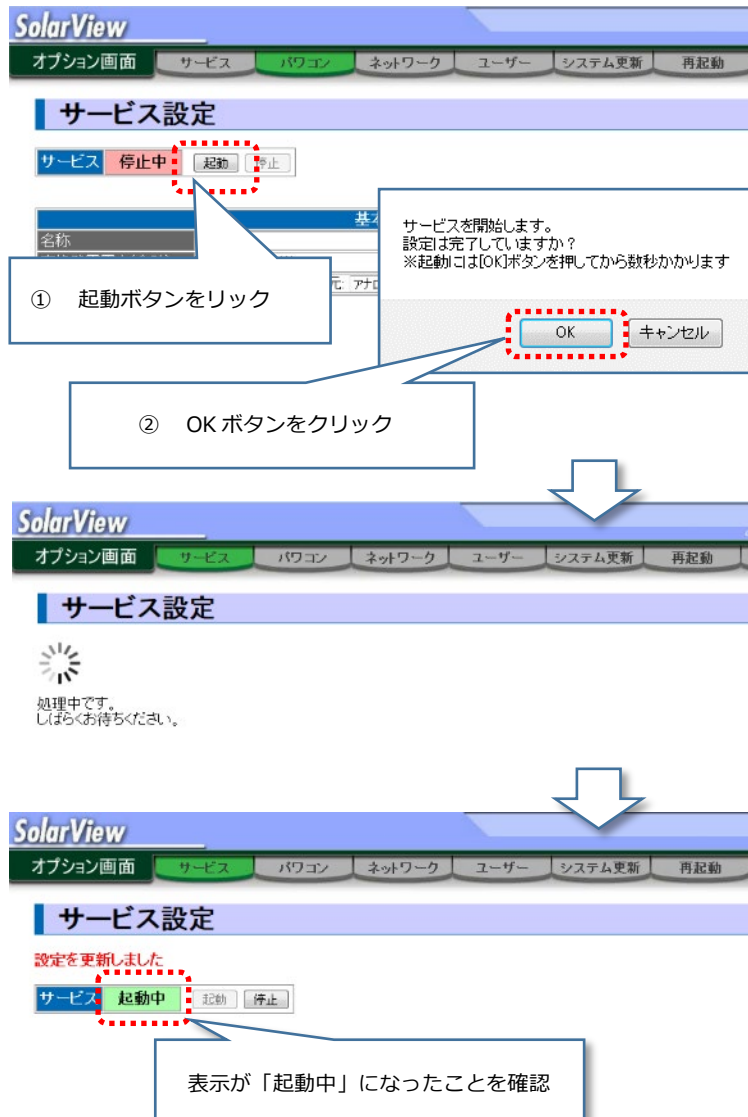


基本設定	
名称	SVC ①
定格発電電力(合計)	10 kW ②
環境計測設定	日射・気温の取込み元: パソコン1 ③
管理者のメールアドレス	svc@localdomain
メール送信	パソコン異常時: 無効 ▼ パソコン通信異常時: 無効 ▼ 定期報告: 無効 ▼
スライドショー	テーマ: 一般1 ▼ フォント:ゴシック ▼ ページ表示: ○●○ ▼ 時計表示: M月D日(曜) h:mm ▼ パソコン異常表示: 有効 ▼ 通信異常表示: 有効 ▼ 名称表示: 無効 ▼
ディスプレイとの接続	TV接続(DVI+HDMI変換) ▼
CO ₂ 換算係数	0.3145 kg-CO ₂ /kWh ④
Modbusサーバ	無効 ▼ アドレス割当て
発電開始日	<input checked="" type="radio"/> 自動判別 <input type="radio"/> 手動設定
更新	

[\[詳細設定\]](#)

No.2 サービスを起動する

基本設定が完了したらサービスの[起動]ボタンをクリックしてサービスを起動します。

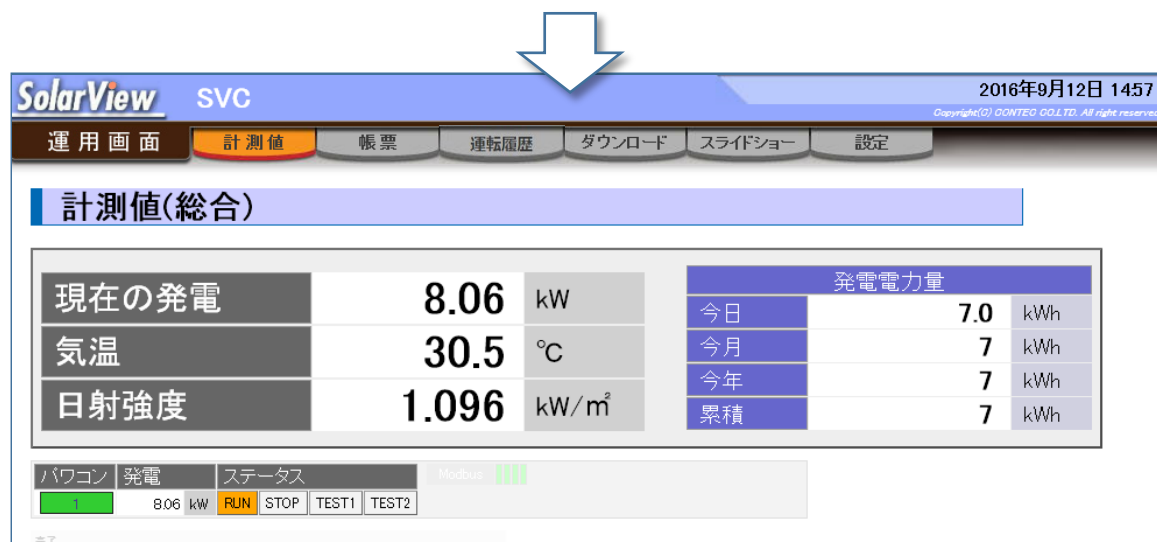


The screenshot shows the 'SolarView' interface with the 'サービス' (Service) tab selected. The service status is '停止中' (Stopped). A red dashed box highlights the '起動' (Start) button. A callout box labeled '① 起動ボタンをクリック' points to this button. A dialog box appears with the text: 'サービスを開始します。設定は完了していますか？ ※起動には[OK]ボタンを押してから数秒かかります' (Starting service. Are settings complete? *It takes a few seconds to start after pressing the [OK] button). The 'OK' button in the dialog is highlighted with a red dashed box, and a callout box labeled '② OK ボタンをクリック' points to it. A large white arrow points down to the next screenshot, where the service status has changed to '起動中' (Starting). A callout box labeled '表示が「起動中」になったことを確認' (Confirm that the status has changed to 'Starting') points to the '起動中' text. A second large white arrow points down to the final screenshot, where the service status is '起動中' and the '起動' button is now highlighted with a red dashed box.

サービスが起動すると、状態表示が「起動中」にかわりデータの収集が始まります。

No.3 計測値を確認する

サービスを起動したら計測状態を確認し、本製品が正常に動作しているかを確認します。



計測値（総合）画面が表示されたら各パワコンとの通信状態、計測値を確認します。
状態や計測値の見方は「3.1 現在値を見る」を参照ください。

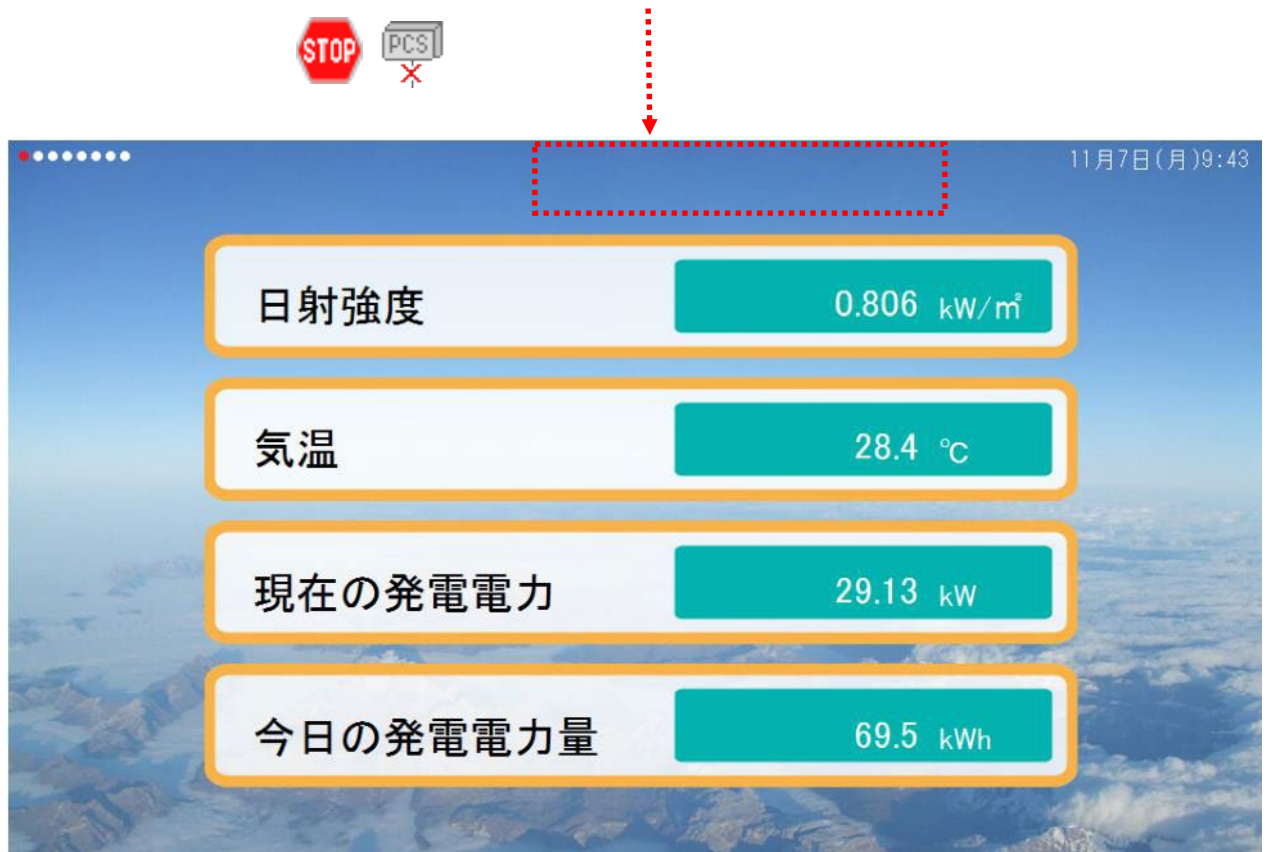
No.4 接続したディスプレイで表示されているスライドショーを確認

本製品にディスプレイを接続している場合には、ディスプレイに表示されている内容を確認します。
ディスプレイを接続しない場合には本項は読み飛ばしてください。

ディスプレイの表示では下記を確認します。

- ・画面上の「サービス停止」アイコン、「パワコン通信異常」アイコンが表示されていないか？
- ・各計測値の表示が正常か？

画面上部に下のアイコンが表示されていないことを確認します。



「サービス停止」「パワコン通信異常」のアイコンが表示されておらず、計測値が正常に表示されていれば、初期設定は完了です。「サービス停止」「パワコン通信異常」のアイコンが表示されていたり、計測値が正常に表示されない場合には、各項目の設定が適切になっているかをご確認ください。

これ以降、パワコン設定を変更する場合は最初に「サービス」の停止を行ってから設定を変更してください。
サービスが起動中の時にはパワコン設定の変更は行えません。

また幾つかの設定でもサービスが起動中の時には設定の変更ボタンが有効にならないものがあります。
その際にはサービスを停止状態にしてから設定を変更し、変更後にサービスを起動してください。

2. スライドショーで見せる

※ディスプレイは本製品に含みません。別途ご用意ください。

本製品は電源を入ると、接続されたディスプレイにスライドショーを表示します。

工場出荷時設定では 8 スライド（計測値 x3、環境コンテンツ x2、日報 x1、月報 x1）が設定されており 10 秒毎にスライドが切り替わります。

表示時間や表示内容を変更したい場合は「4.3 スライドショーの表示内容を変更する」を参照ください。


2.1. 工場出荷時設定で表示されるスライド

工場出荷時設定では以下のスライドが 10 秒毎に No.1 から No.8 まで順に表示されます。

スライドショー構成

No.1 「計測値(現在)」

ページと日付が表示されます。
表示は設定で変更可能です。
(「4.3 スライドショーの表示内容を変更する」参照)

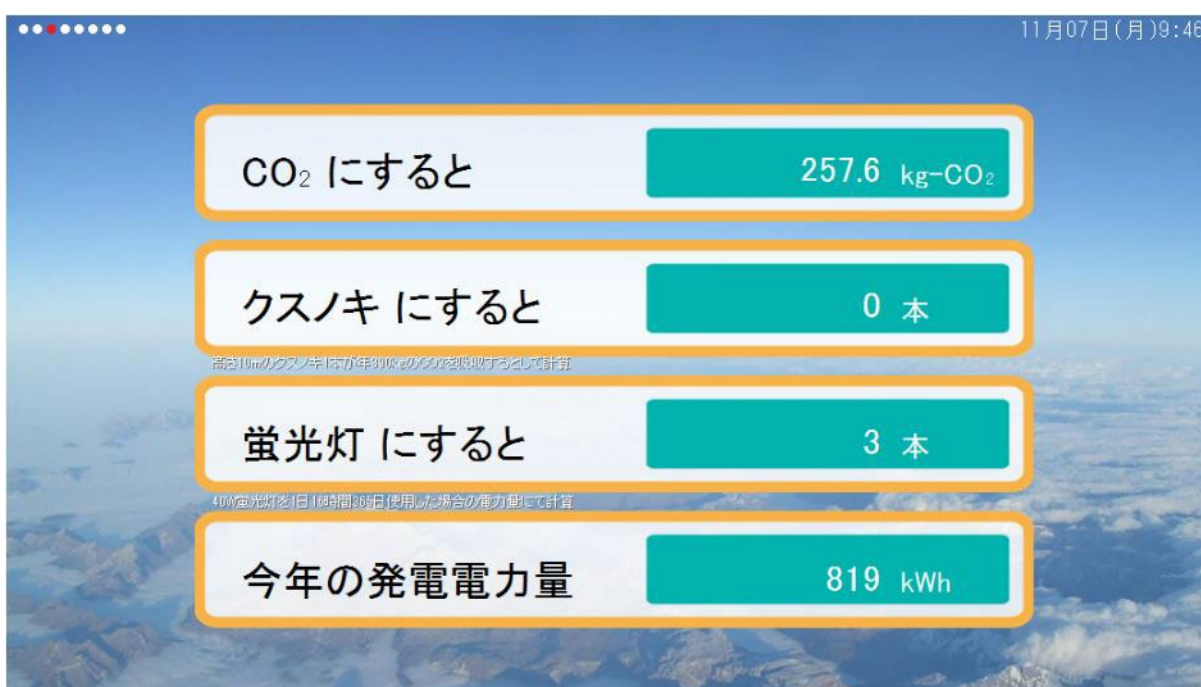


工場出荷時はテーマ「一般1」が表示されています。
テーマを変更するには「4.3 スライドショーの表示内容を変更する」を参照してください。

No.2 「計測値(積算)」



No.3 「計測値(環境換算)」



No.4 「環境コンテンツ（自然エネルギーの種類）」

11月7日(月)9:47

自然エネルギーの種類

太陽光発電以外にも地球環境にやさしい発電システムがあります。

太陽光発電以外の自然エネルギーを使った発電

風力発電

風の力を利用して風車を回して発電するシステムです。



水力発電

落ちてくる水の勢いで水車を回転させて発電するシステムです。



地熱発電

地熱（地下の高温熱源）の熱エネルギーによって発生する水蒸気を利用して発電するシステムです。



バイオマス発電

農作物、家畜排泄物や生ごみ、木くず等を燃焼させて発電するシステムです。



その他に、水素エネルギー、海洋エネルギー、波力エネルギーなどがあります。

No.5 「環境コンテンツ（省エネと防災機能）」

11月7日(月)9:47

省エネと防災機能

今、日本では地球温暖化や東日本大震災で省エネと防災が注目を集めています。

太陽光発電は省エネと防災に大活躍！

**経済的
効率性**

年太陽光発電10kWシステムを設置すると、年間予想発電量は約10,000kWh/年で約**12~24**万円程度の電気代削減になります。

参考:JPEA太陽光発電協会 参考:各電機事業者電気料金メニュー料金単価

防災機能

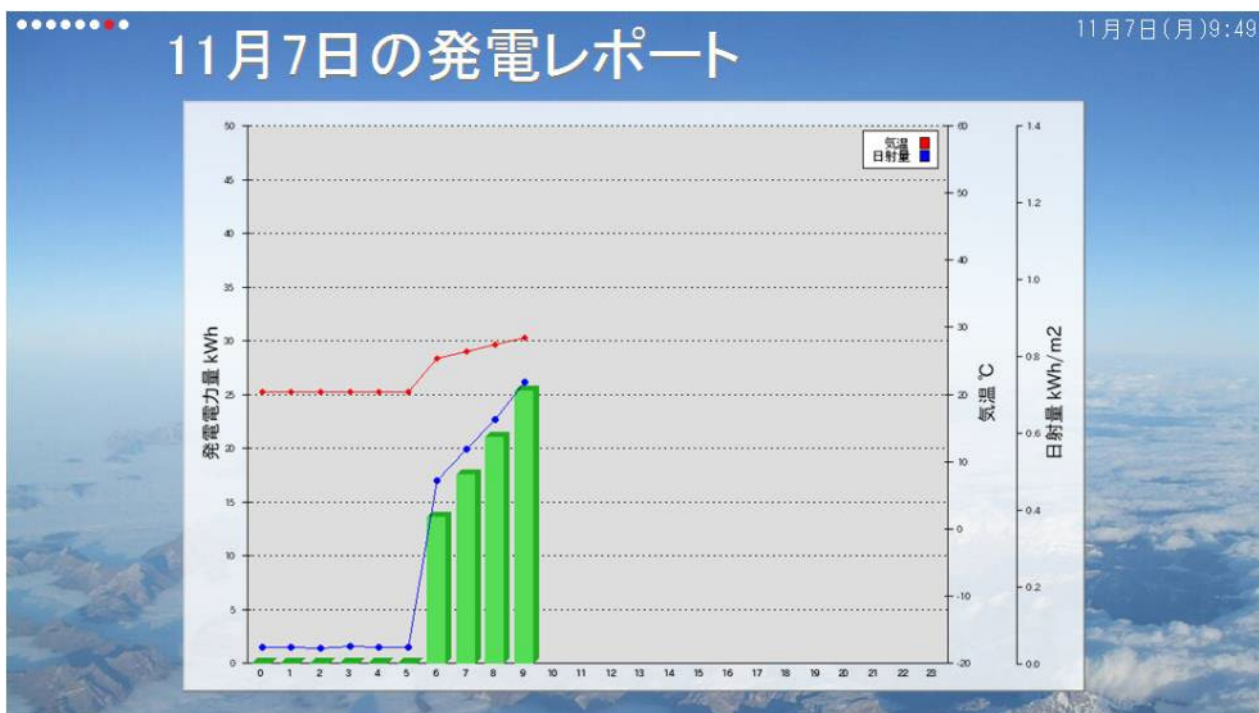
大規模な地震などの被災時に電力会社からの電力供給が停止した場合、必要な設備を装備することで非常用電力として活用できます。

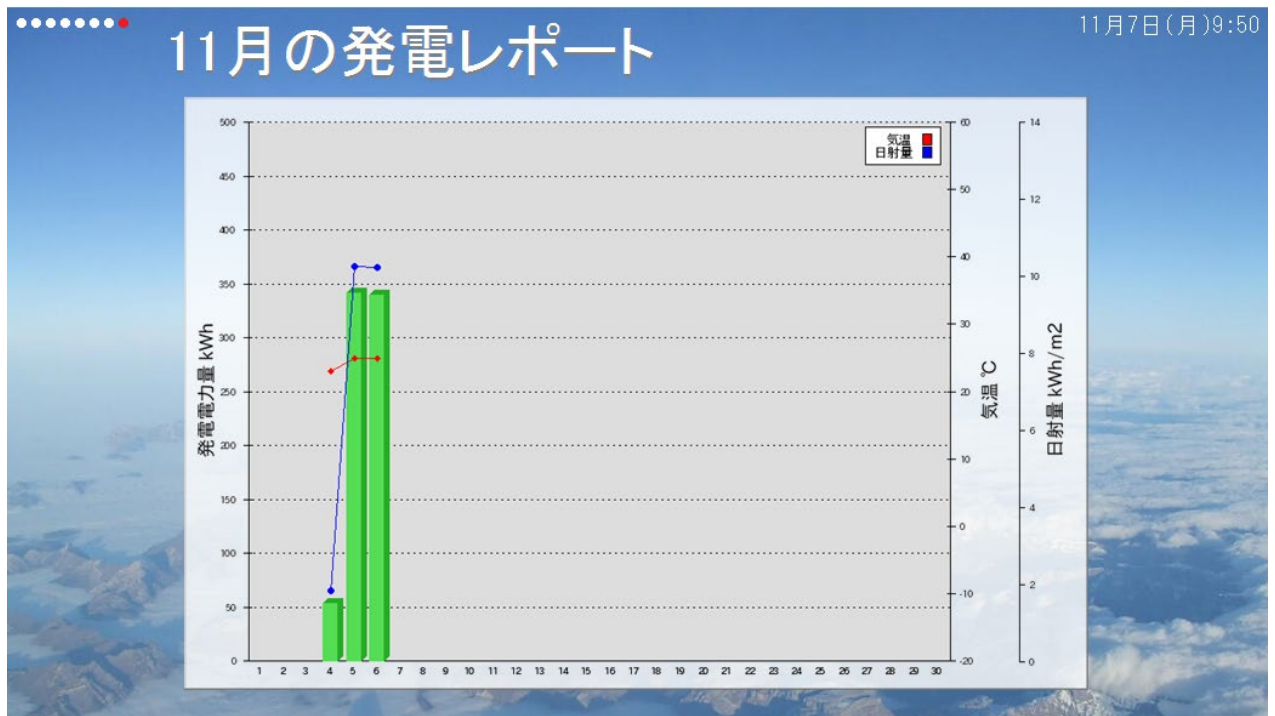
必要な設備:①防災対応機能付きパワーコンディショナ ②防災負荷専用配線 ③蓄電池 等

No.6 「環境コンテンツ（太陽光発電の環境貢献）」



No.7 「日報」





2.2. スライドショーで表示されるアイコン

パワコンの異常など、重要な情報がある場合にはディスプレイ上部に状態アイコンを表示します。

上部に状態アイコンを表示



表示される状態アイコンには以下があります。

状態アイコン

表示条件



サービスが起動していない。



1台以上のパワコンで通信異常が発生している。



1台以上のパワコンで異常が発生している。



USBメモリへ計測値データをコピーしている。



時計用電池の交換が必要な状態。



デジタル入力信号がONになっている（接点信号設定有効時）

※1~4がそれぞれデジタル入力信号1~4に対応

3. Web ブラウザで計測データを見る

※Web ブラウザで本製品に接続する手順は省略します。手順は「1.1 本製品に接続する」を参照ください。

本製品では計測したデータを Web ブラウザ経由で見ることができます。

Web ブラウザ経由で見ることができるのは以下のデータです。

- ・ 現在値
- ・ 過去の計測値（帳票化された日報、月報、年報）
- ・ CSV ファイル（1 分毎～1 ヶ月毎までの計測データ）

3.1. 現在値を見る

■ 発電所全体を見る

Web ブラウザで本製品にアクセスし、「運用画面」メニューの「計測値」をクリックします。

操作内容

No.1 「計測値（総合）」画面の表示

現在の発電所全体のデータは「運用画面」メニューの「計測値」画面から確認できます。

The screenshot shows the SolarView web interface. At the top, there is a navigation menu with '運用画面', '計測値', '帳票', '運転履歴', 'ダウンロード', 'スライドショー', and '設定'. A red dashed box highlights the '計測値' button, with a callout box saying 'クリック' (Click) and a large white arrow pointing down to the next screen. The second screen shows the '計測値(総合)' dashboard. It features a header with 'SolarView SVC' and the date '2016年9月12日 1652'. Below the header, there are two main data sections. The left section shows '現在の発電' (67.44 kW), '気温' (28.5 °C), and '日射強度' (0.871 kW/m²). The right section shows '発電電力量' (Generated Power) with a table for '今日', '今月', '今年', and '累積'. Below these sections, there is a 'パワコン' (Inverter) status table with columns for 'パワコン', '発電', and 'ステータス'. The table shows three inverters with their respective power outputs and statuses (RUN, STOP, TEST1, TEST2). A small note at the bottom left says 'データ取得中...' (Data acquisition in progress...).

現在の発電	67.44	kW
気温	28.5	°C
日射強度	0.871	kW/m ²

発電電力量		
今日	20.6	kWh
今月	20	kWh
今年	20	kWh
累積	20	kWh

パワコン	発電	ステータス
1	6.03 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
2	55.52 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
3	5.89 kW	RUN STOP TEST1 TEST2

パワコンが 10 台以上の場合はパワコン表示部が下記のような集約表示に変わります。

パワコン (デモ)									
6.25 kW	6.15 kW	5.92 kW	6.03 kW	5.55 kW	6.24 kW				
6.19 kW	5.40 kW	6.20 kW	5.65 kW	5.85 kW	5.50 kW				
6.23 kW	6.24 kW	5.59 kW	6.00 kW	5.98 kW	5.99 kW				
5.57 kW	5.52 kW	5.92 kW	5.41 kW	5.66 kW	6.28 kW				
6.25 kW	6.20 kW	6.05 kW	6.16 kW	6.13 kW	6.09 kW				

■ パワコン毎に見る

計測値（総合）画面で表示されているパワコンの数字部をクリックします。

操作内容

No.2 パワコン毎の計測値を表示

パワコン No.の「1」の部分をクリックすると該当パワコンのみの表示になります。

The screenshot shows the SolarView SVC interface. At the top, there are navigation tabs: 運用画面, 計測値, 帳票, 運転履歴, ダウンロード, スライドショー, and 設定. The main area is titled "計測値(総合)". It displays current power generation (67.44 kW), temperature (28.5 °C), and irradiance (0.871 kW/m²). Below this, there is a table of inverter statuses. A red dashed box highlights the number '1' in the first row of this table. A red arrow points from this '1' to a larger, detailed view of "パワコン1 計測値" (Inverter 1 Measurement). This detailed view shows a comprehensive list of parameters for the selected inverter, including communication status, DC/AC voltages and currents, power, frequency, irradiance, temperature, and various energy and power metrics over different time periods (today, month, year, cumulative).

No.3 別のパワコンの計測値を表示

左上の数字をクリックすることで表示パワコンを切り替えることができます。

This screenshot shows the SolarView SVC interface with the navigation tabs. The main area is titled "パワコン1 計測値 デモ:10kW". A red dashed box highlights the number '2' in the top-left corner of the data table. A red arrow points from this '2' to a larger, detailed view of "パワコン2 計測値" (Inverter 2 Measurement). This detailed view shows a comprehensive list of parameters for the selected inverter, similar to the first one but with different values, such as a DC voltage of 410.2 V and a power of 64.59 kW.

No.4 「計測値（総合）」画面に戻る

「計測値（総合）」の画面に戻るには「運用画面」メニューの「計測値」をクリックします。

No.5 表示内容の説明

・計測値【総合】

発電所全体の発電電力等を表示

発電所全体の発電電力量を表示

SolarView SVC 2016年9月12日 16:52

運用画面 計測値 帳票 運転履歴 ダウンロード スライドショー 設定

計測値(総合)

現在の発電	67.44	kW
気温	28.5	°C
日射強度	0.871	kW/m ²

発電電力量	
今日	20.6 kWh
今月	20 kWh
今年	20 kWh
累積	20 kWh

パソコン	発電	ステータス
1	6.03 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
2	55.52 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
3	5.89 kW	RUN STOP TEST1 TEST2

パソコンの状態、発電電力を表示

【パソコンが9台以下の表示】

パソコン	発電	ステータス
1	6.03 kW	RUN STOP TEST1 TEST2

パソコン状態
 正常：緑 (■)
 異常：赤 (■)
 異常=パソコン異常または通信異常

発電電力

パソコンステータス
 点灯：ステータス ON
 他：ステータス OFF

【パソコンが10台以上の表示】

1	6.25 kW
---	---------

・計測値【パソコン毎】

SolarView SVC 2016年9月12日

運用画面 計測値 帳票 運転履歴 ダウンロード スライドショー 設定

パソコン1 計測値
デモ 10kW

パソコン状態
 正常：緑 (■)
 異常：赤 (■)
 異常=パソコン異常または通信異常

総合 1 2 3

パソコン状態	正常	日射強度	0.830 kW/m ²	日射量(分積算)	0.0142 kWh/m ²	ステータス1	0080
通信状態	正常	気温	28.4 °C	気温(分平均)	28.4 °C	ステータス2	0000
直流電圧	350.8 V	予備入力1	0.000 V	直流電圧(分平均)	349.7 V	ステータス3	0000
直流電流	18.95 A	予備入力2	0.000 V	直流電流(分平均)	18.60 A	ステータス4	0000
直流電力	6.43 kW	データ計測回数	10 回	直流電力量(分積算)	0.1084 kWh	ステータス5	0000
交流電圧	101.5 V	発電電力量(分)	0.0985 kWh	交流電圧(分平均)	102.8 V	ステータス6	0000
交流電流	55.76 A	発電電力量(時)	4.4 kWh	交流電流(分平均)	57.48 A	ステータス7	0000
交流電力	5.66 kW	発電電力量(本日)	18.4 kWh	交流電力(分平均)	5.91 kW	ステータス8	0000
交流周波数	59.3 Hz	発電電力量(今月)	18 kWh	予備入力1(分平均)	0.000 V	ステータス9	0000
		発電電力量(今年)	18 kWh	予備入力2(分平均)	0.000 V	ステータス10	0000
		発電電力量(累積)	18 kWh			ステータス詳細	
		電力変換効率	88.0 %				

通信状態
 正常：緑
 異常：赤

3.2. 過去の計測値を見る

本製品では過去の計測値を帳票（日報または月報、年報）として表示することができます。

■ 日報を見る

操作内容

No.1 日報の表示

日報は「運用画面」メニューの「帳票」をクリックすると確認できます。
最初は今日の日報が表示されます。

帳票 クリック

一覧表は 4:00~20:00 の計測データを表示します。データが存在しない場合は「*」で表示します。

パワコンの設定台数分の凡例を表示します。

日射、気温を設定している場合にデータの軸を表示します。

発電電力量の合算値を表示します。

時	発電電力量	気温	日射量
4	0.0	7.6	0.00
5	0.0	7.4	0.00
6	0.0	7.4	0.00
7	0.2	7.2	0.02
8	1.6	7.6	0.08
9	6.7	8.3	0.27
10	9.0	10.6	0.36
11	11.3	12.0	0.46
12	12.2	13.2	0.50
13	9.8	14.1	0.40
14	5.8	13.7	0.24
15	3.2	13.3	0.15
16	0.0	12.0	0.01
17	0.0	10.7	0.02
18	0.0	9.9	0.00
19	0.0	9.3	0.00
20	0.0	8.7	0.00

パワコンの接続台数が 10 台以上の場合、棒グラフはパワコン毎の色分けではなく、単色（緑）で表示します。

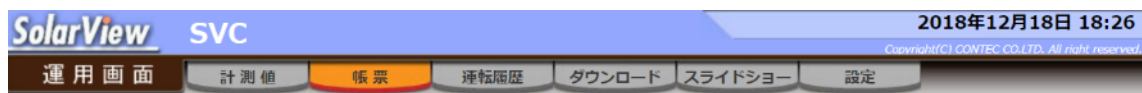
No.2 別の日の日報を表示

翌日や前日、前月など表示している帳票の前後を表示するには画面下部の「<<」「>>」ボタンをクリックします。
 「<<」は1つ前、「>>」1つ後の帳票を表示します。



任意の日を指定して帳票を表示するには[他の帳票を見る]ボタンをクリックします。カレンダーが表示されるので、表示したい日付をクリックします。カレンダーに「*」がついている日付のみ日報を表示できます。

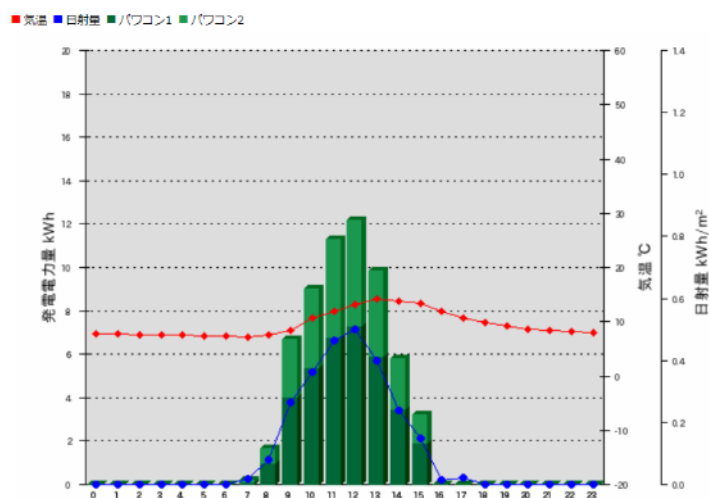
「*」がついていない日付は表示できません。



日報 (2018年12月17日)

合計 60.0 kWh 他の帳票を見る 印刷 発電率表示 << >>

時	発電電力量	気温	日射量
4	0.0	7.6	0.00
5	0.0	7.4	0.00
6	0.0	7.4	0.00
7	0.2	7.2	0.02
8	1.6	7.6	0.08
9	6.7	8.3	0.27
10	9.0	10.6	0.36
11	11.3	12.0	0.46
12	12.2	13.2	0.50
13	9.8	14.1	0.40
14	5.8	13.7	0.24
15	3.2	13.3	0.15
16	0.0	12.0	0.01
17	0.0	10.7	0.02
18	0.0	9.9	0.00
19	0.0	9.3	0.00
20	0.0	8.7	0.00

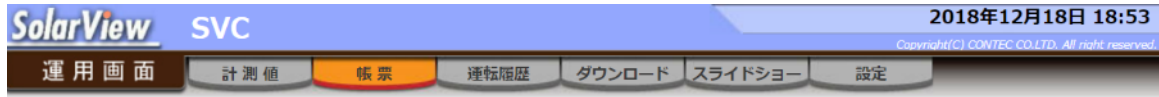


No.3 表示を発電電力量から発電率に変更する

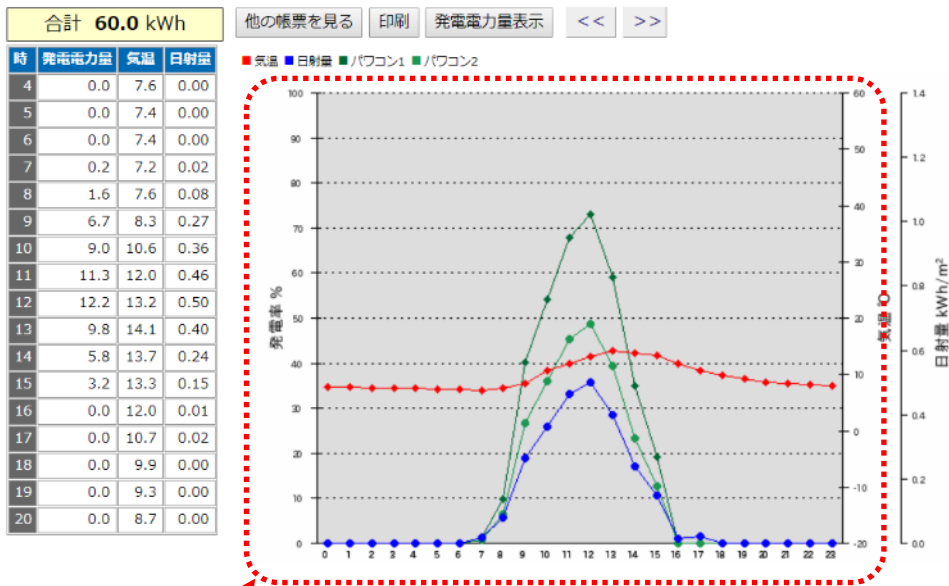
※パワコンの接続台数が10台以上の場合、本機能はご利用頂けません。

帳票では発電電力量を棒グラフ表示するだけでなく、パワコンの契約容量(kW)に対する比率を表示することもできます。本機能を使うことで特定のパワコンだけ定格に対しての発電能力の比較が行え、パワコンの故障/能力低下、太陽光パネルの効率低下を確認できます。

発電率表示に切り替える場合は「発電率表示」をクリックします。



日報 (2018年12月17日)



パワコン毎の発電電力量と契約電力の比率を折れ線グラフで表示します。

本表示では複数のパワコンを同じ軸（発電率）で比較できるため、パワコン毎の発電の違いを見つけやすくなります。故障診断等にご利用ください。

■ 月報を見る

操作内容

No.1 月報を表示

[他の帳票を見る]ボタンをクリックしてカレンダーを表示します。

カレンダーの月部分ををクリックすることで月報データを表示することができます。

月報データが存在しない場合はクリックできず、月報を表示できません。

X 表示したい帳票を選択

日報を表示する場合はカレンダー内の日をクリック
 月報を表示する場合はカレンダー上部のXX月をクリック
 年報を表示する場合はカレンダー上部のXXXX年をクリック

2022年 ▾ 3月 ▾

<< [2021年度] 2022年 3月 >>

日	月	火	水	木	金	土
		1*	2*	3*	4*	5*
6*	7*	8*	9*	10*	11*	12*
13*	14*	15*	16*	17*	18*	19*
20*	21*	22*	23*	24*	25*	26*
27*	28*	29*	30*	31*		

↓

2013年12月2日 15:17
Copyright(C) CONTEC CO.,LTD. All right reserved.

SolarView

運用画面 | 計測値 | **帳票** | 運転履歴 | ダウンロード | スライドショー | 設定

月報 (2022年03月)

合計 **14,601 kWh** 他の帳票を見る 印刷 発電率表示 << >>

日	発電電力量	気温	日射量
1	472.4	24.9	11.84
2	472.5	24.9	11.85
3	472.5	24.9	11.85
4	472.5	24.9	11.84
5	472.3	24.9	11.84
6	472.6	24.9	11.85
7	472.4	24.9	11.83
8	472.3	24.9	11.84
9	471.4	24.9	11.83
10	472.5	24.9	11.85
11	472.5	24.9	11.84
12	428.9	24.9	10.82
13	472.5	24.9	11.84
14	472.3	24.9	11.83
15	472.6	24.9	11.84
16	472.5	24.9	11.84
17	472.3	24.9	11.84
18	472.4	24.9	11.84
19	472.6	24.9	11.85

■ 気温 ■ 日射量 ■ パワコン1 ■ パワコン2 ■ パワコン3 ■ パワコン4 ■ パワコン5 ■ パワコン6

■ 年報を見る

操作内容

No.1 年報を表示

[他の帳票を見る]ボタンをクリックしてカレンダーを表示します。
 カレンダーの年部分ををクリックすることで年報データを表示することができます。
 年報データが存在しない場合はクリックできず、表示できません。

表示したい帳票を選択

日報を表示する場合はカレンダー内の日をクリック
 月報を表示する場合はカレンダー上部のXX月をクリック
 年報を表示する場合はカレンダー上部のXXXX年をクリック

2022年 3月

2021年度 2022年 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1*	2*	3*	4*	5*
6*	7*	8*	9*	10*	11*	12*
13*	14*	15*	16*	17*	18*	19*
20*	21*	22*	23*	24*	25*	26*
27*	28*	29*	30*	31*		

SolarView 2013年12月2日 15:19

運用画面 計測値 **帳票** 運転履歴 ダウンロード スライドショー 設定

年報 (2022年)

合計 61,365 kWh 他の帳票を見る 印刷 発電率表示 << >>

月	発電電力量	気温	日射量
1	14644.0	24.9	367.03
2	13225.9	24.9	331.45
3	14601.1	24.9	366.04
4	14171.4	24.9	355.15
5	4723.1	24.9	118.37
6	*	*	*
7	*	*	*
8	*	*	*
9	*	*	*
10	*	*	*
11	*	*	*
12	*	*	*

■ 気温 ■ 日射量 ■ パワコン1 ■ パワコン2 ■ パワコン3 ■ パワコン4 ■ パワコン5 ■ パワコン6

発電電力量 kWh 気温 °C 日射量 kWh/m²

年報には1月～12月を表示する年報と4月～3月を表示する年報（年度）の2つがあります。
 年度で表示したい場合にはカレンダーで [XXXX 年度] の部分をクリックします。

表示したい帳票を選択

日報を表示する場合はカレンダー内の日をクリック
 月報を表示する場合はカレンダー上部のXX月をクリック
 年報を表示する場合はカレンダー上部のXXXX年度をクリック

2016年 9月

2016年度 2016年 9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12*	13*	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

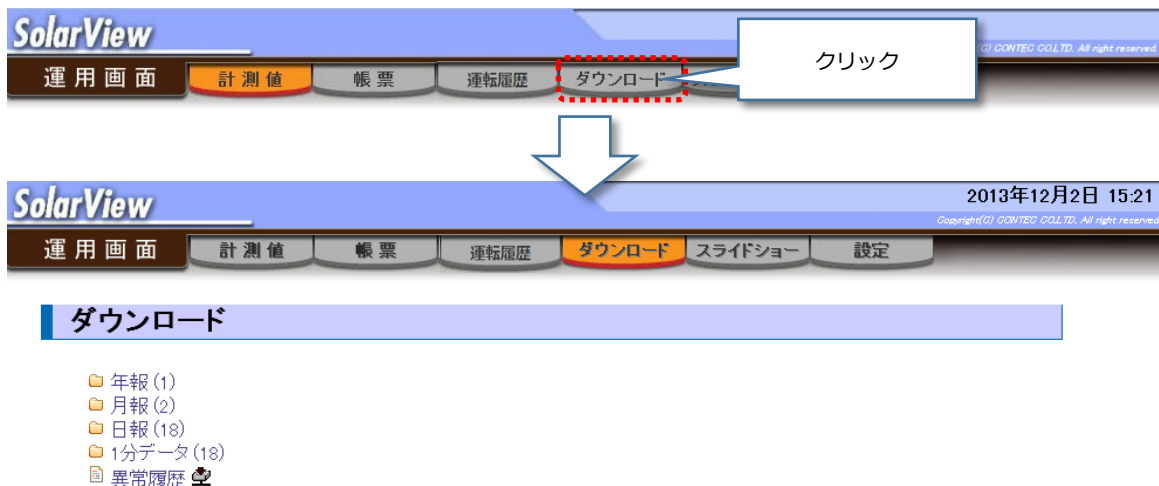
3.3. 計測データをダウンロードする／表形式で見る

計測したデータは CSV ファイル（「,」区切りのテキストファイル）でダウンロードすることができます。またダウンロードせずに表形式で見ることも可能です。

操作内容

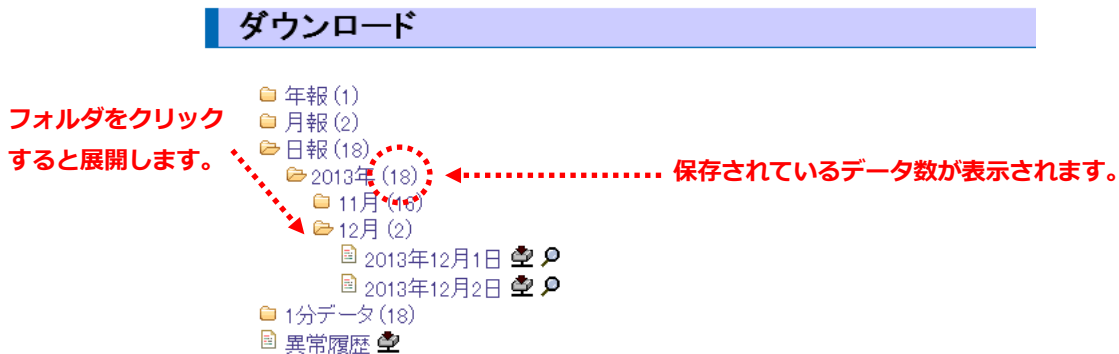
No.1 「ダウンロード」画面を表示

「運用画面」メニューの「ダウンロード」をクリックします。



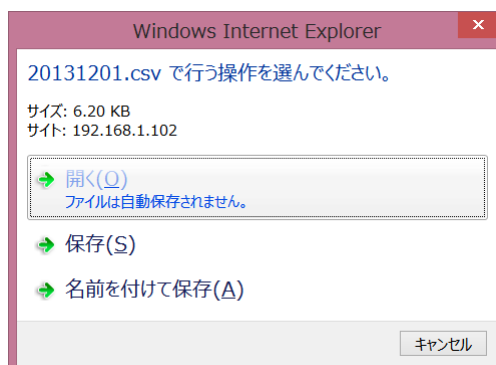
No.2 ダウンロード／表示したいデータを探す

項目をクリックして表示したいデータまでフォルダを展開します。



No.3 計測値データのダウンロード

 をクリックするとデータを CSV ファイルでダウンロードすることができます。



No.4 計測値データを表形式で見る

をクリックするとデータを表形式で表示することができます。

例：2013年12月1日の日報を表示します。

ダウンロード

- 年報 (1)
- 月報 (2)
- 日報 (18)
 - 2013年 (18)
 - 11月 (16)
 - 12月 (2)
 - 2013年12月1日 表示したいデータのアイコンをクリックします。
 - 2013年12月2日
- 1分データ (18)
- 異常履歴



SolarView
2013年12月2日 15:23

Copyright(C) CONTEC CO.,LTD. All right reserved.

運用画面
計測値
帳票
運転履歴
ダウンロード
スライドショー
設定

データ閲覧

ファイル情報 | ファイル名 | 20131201.csv | 最終更新日時 | 2013/12/02 00:00:26 | ファイルサイズ | 6.2 KB

一覧へ戻る 1 [1/1]

No	DateTime	日射量 (kWh/ m ²)	気温 (°C)	発電電 力量 (kWh)	パワ コン1 発電電 力量 (kWh)	パワ コン2 発電電 力量 (kWh)	パワ コン3 発電電 力量 (kWh)	パワ コン4 発電電 力量 (kWh)	パワ コン5 発電電 力量 (kWh)	パワ コン6 発電電 力量 (kWh)	パワ コン7 発電電 力量 (kWh)	パワ コン8 発電電 力量 (kWh)	パワ コン9 発電電 力量 (kWh)	パワ コン1 直 流電 力量 (kWh)	パワ コン1 直 流電 圧 (V)	パワ コン1 直 流電 流 (A)	パワ コン1 交 流電 圧 (V)
1	2013/12/01 00	0.0489	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
2	2013/12/01 01	0.0465	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
3	2013/12/01 02	0.0489	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
4	2013/12/01 03	0.0472	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
5	2013/12/01 04	0.0471	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
6	2013/12/01 05	0.0487	20.4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	*	*	*	*	*	*	0.0000	0.0	0.00	0.0
7	2013/12/01 06	0.5469	25.4	9.4444	3.1395	3.1502	3.1498	*	*	*	*	*	*	3.4800	219.9	15.82	102.4
8	2013/12/01 07	0.6477	26.4	12.1191	4.0502	4.0249	4.0393	*	*	*	*	*	*	4.4866	219.9	20.41	102.5
9	2013/12/01 08	0.7474	27.4	14.8386	4.9460	4.9381	4.9505	*	*	*	*	*	*	5.4847	219.9	24.94	102.4
10	2013/12/01 09	0.8464	28.4	17.5226	5.8367	5.8283	5.8523	*	*	*	*	*	*	6.4825	219.9	29.48	102.4

No.5 画面の更新

表示している計測値データは自動更新されません。更新する場合は [更新]ボタンをクリックします。

[更新]ボタンは画面下部にあります。表示件数が多い場合は画面を下にスクロールすると表示されます。

100	2016/09/14 01:40	0.0000	C
-----	------------------	--------	---

更新
次ページへ

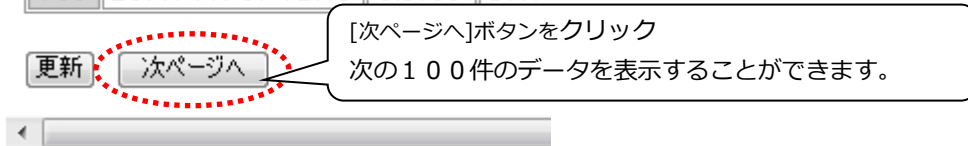
No.6 表示しているデータの切り替え

データ閲覧画面では1ページにつき100件までデータを表示することができます。

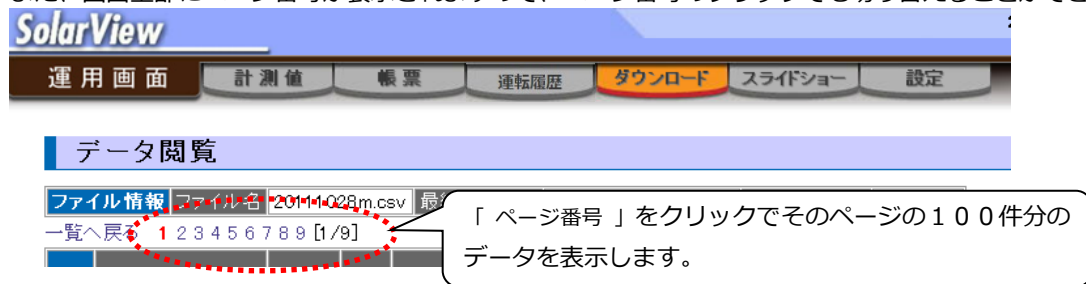
100件以上データが存在する場合は[次ページへ]や[前ページへ]のページ切り替えボタンが表示されます。

ページ切り替えボタンは画面下部にあります。表示件数が多い場合は画面を下にスクロールすると表示されます。

95	2011/11/01 12:35	0.0191	31.4
96	2011/11/01 12:36	0.0189	31.4
97	2011/11/01 12:37	0.0192	31.4
98	2011/11/01 12:38	0.0192	31.4
99	2011/11/01 12:39	0.0190	31.4
100	2011/11/01 12:40	0.0195	31.4



また、画面上部にページ番号が表示されますので、ページ番号のクリックでも切り替えることができます。



3.4. パワコンの状態を確認する

本製品ではパワコンから取得するのは計測値だけではなく、パワコンの状態も取得します。パワコンの状態は以下の操作で詳細を確認することができます。

操作内容

No.1 「ステータス」画面を表示

「運用画面」の「計測値」画面から各パワコンの計測値画面を開き、[ステータス詳細]をクリックします。

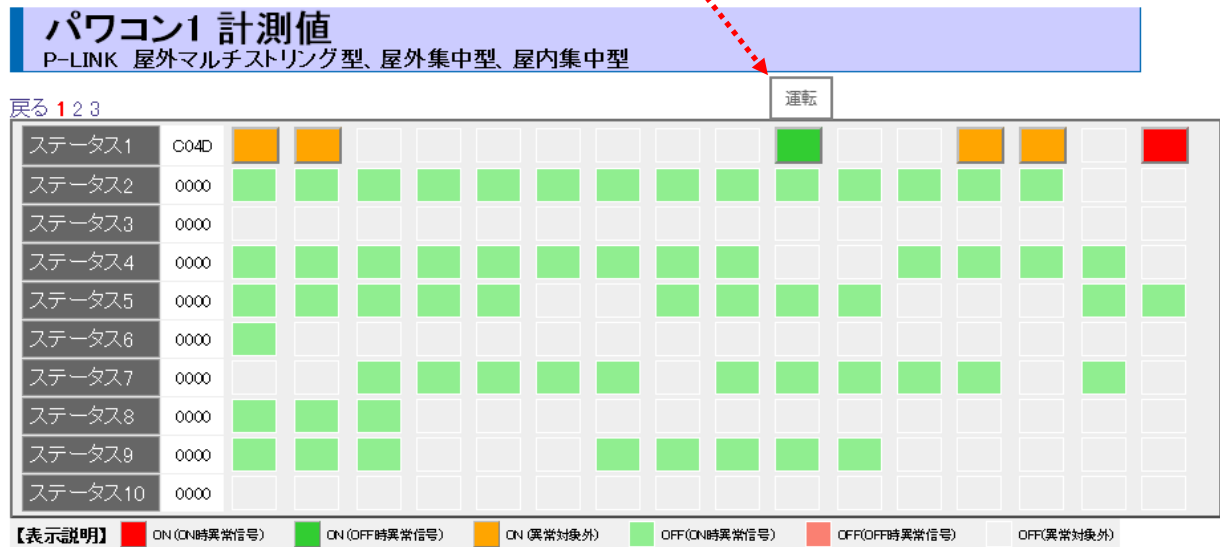
The screenshot shows the SolarView interface. In the top navigation bar, the '計測値' (Measurement) button is highlighted with a red dashed box and a 'クリック' (Click) callout. An arrow points to the next screen, which shows the '計測値(総合)' (Overall Measurement) page. In this page, the '発電電力' (Power Generation) is 67.44 kW and the temperature is 28.5 °C. A table shows '発電電力量' (Power Generation Amount) for today, this month, and this year, all at 20 kWh. A callout box says 'ステータス詳細を確認したいパワコンの No. をクリック' (Click the No. of the power converter you want to check the status details for). Below this, a table lists power converters with their status (RUN, STOP, TEST1, TEST2). The first power converter is highlighted with a red dashed box. An arrow points to the final screen, 'パワコン1 計測値' (Power Converter 1 Measurement), which shows a detailed table of measurements for the selected power converter. A callout box says 'クリック' (Click) pointing to the 'ステータス詳細' (Status Details) link in the table.

パワコン	発電	ステータス	Problems
1	6.03 kW	RUN STOP TEST1 TEST2	
2	55.52 kW	RUN STOP TEST1 TEST2	
3	5.89 kW	RUN STOP TEST1 TEST2	

項目	値	項目	値	項目	値	項目	値
パワコン状態	正常	日射強度	0.830 kW/m ²	日射量(分積算)	0.0142 kWh/m ²	ステータス1	0080
通信状態	正常	気温	28.4 °C	気温(分平均)	28.4 °C	ステータス2	0000
直流電圧	350.3 V	予備入力1	0.000 V	直流電圧(分平均)	349.7 V	ステータス3	0000
直流電流	18.35 A	予備入力2	0.000 V	直流電流(分平均)	18.60 A	ステータス4	0000
直流電力	6.43 kW	データ計測回数	10 回	直流電力量(分積算)	0.1084 kWh	ステータス5	0000
交流電圧	101.5 V	発電電力量(分)	0.0985 kWh	交流電圧(分平均)	102.8 V	ステータス6	0000
交流電流	55.76 A	発電電力量(時)	4.4 kWh	交流電流(分平均)	55.76 A	ステータス7	0000
交流電力	5.66 kW	発電電力量(本日)	18.4 kWh	交流電力(分平均)	5.66 kW	ステータス8	0000
交流周波数	59.3 Hz	発電電力量(今月)	18 kWh	予備入力1(分平均)	0.000 V	ステータス9	0000
		発電電力量(今年)	18 kWh	予備入力2(分平均)	0.000 V	ステータス10	0000
		発電電力量(累積)	18 kWh			ステータス詳細	
		電力変換効率	88.0 %				

No.2 「ステータス詳細」画面の確認

マウスカーソルを合わせるとステータスの名称を表示します。



ステータス表示の説明

- ON (ON 時異常信号) … ステータス ON。ON 時にパワコン異常として扱う信号
- ON (OFF 時異常信号) … ステータス ON。ON 時にパワコン正常として扱う信号
- ON (異常対象外) … ステータス ON。パワコン正常／異常判断対象外の信号
- OFF (ON 時異常信号) … ステータス OFF。OFF 時にパワコン正常として扱う信号
- OFF (OFF 時異常信号) … ステータス OFF。OFF 時にパワコン異常として扱う信号
- OFF (異常対象外) … ステータス OFF。パワコン正常／異常判断対象外の信号

それぞれ下記のステータスの ON/OFF にあわせて下記のペアになります。

- ↔ ■ ON 時に異常 … 左側がステータス ON、右側がステータス OFF
- ↔ ■ OFF 時に異常 … 左側がステータス ON、右側がステータス OFF
- ↔ ■ 異常判断対象外 … 左側がステータス ON、右側がステータス OFF

赤系の色が表示されている場合はパワコン異常が発生しています。

各信号を ON 時に異常とするか、異常判断対象外等に設定するのはパワコンの異常詳細設定画面から行います。

3.5. 運転履歴を確認する

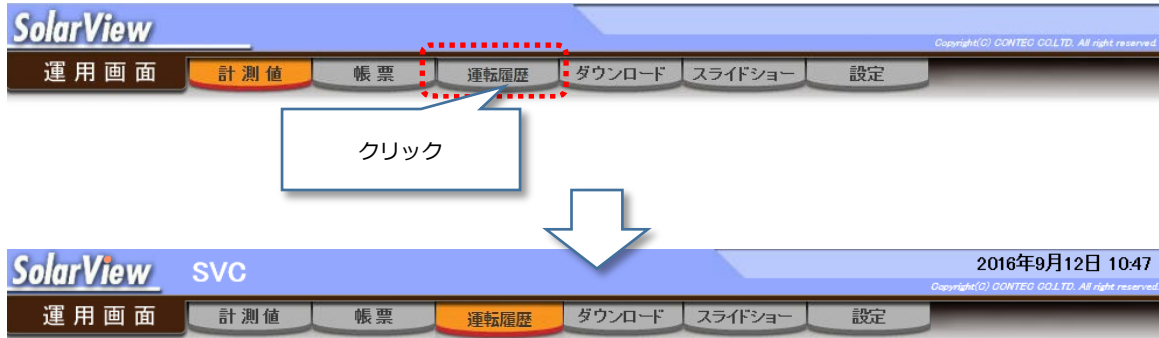
本製品ではパソコンやシステムの変化を履歴として保存します。以下で運転履歴の確認方法を説明します。

■ 運転履歴を見る

操作内容

No.1 「運転履歴」画面の表示

「運用画面」メニューの「運転履歴」をクリックします。



運転履歴

12件の履歴が登録されています

検出日時 から まで
 レベル パソコン ステータス: ON OFF
 信号名称 (部分一致)

No	検出日時	レベル	検出元	信号名称	ステータス
1	2016/09/12 10:47:02	パソコン	パソコン3	[F-01]IPMアラーム (ステータス4ビット)	OFF
2	2016/09/12 10:46:52	パソコン	パソコン3	[F-01]IPMアラーム (ステータス4ビット)	ON
3	2016/09/12 10:46:22	パソコン	パソコン3	運転 (ステータス1ビット)	ON
4	2016/09/12 10:46:22	パソコン	パソコン2	運転 (ステータス1ビット)	ON
5	2016/09/12 10:46:22	パソコン	パソコン1	運転 (ステータス1ビット)	ON
6	2016/09/12 10:46:22	システム	パソコン3	通信異常	OFF
7	2016/09/12 10:46:22	システム	パソコン2	通信異常	OFF
8	2016/09/12 10:46:22	システム	パソコン1	通信異常	OFF
9	2016/09/12 10:46:01	システム	パソコン3	通信異常	ON
10	2016/09/12 10:46:01	システム	パソコン2	通信異常	ON

表示件数以上の履歴が見つかりました

運転履歴の消去は [サービス設定] 画面の [詳細設定] → [データ消去] から行えます

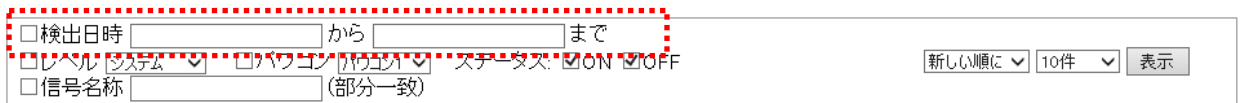
初期表示では全履歴の中から最新 10 件を表示します。
条件を指定して表示したい場合は No. 2 以降をご参照ください。

メール送信対象の信号は信号名が太字で表示されます。

ステータス欄には「ON」「OFF」が表示されます。背景色は ON : 緑、OFF : 赤で表示されます。

No.2 検出日時で絞り込む

項目左端のチェックボックスをチェックし、表示したい日付範囲を入力します。
チェックなしの場合、検出日時での絞り込みは行いません。



検出日時はキーボードから日時入力して条件を指定します。

検出日時の入力時の注意点

- 半角英数字で入力してください。

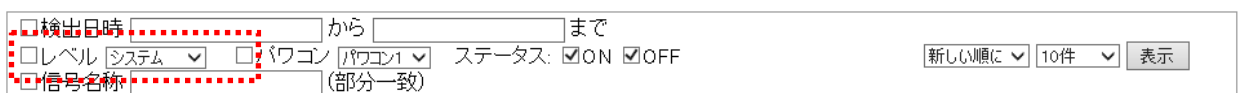
2011 はOK 2011 はNG

- 検出日時の入力は下記ルールに従ってください。

- ・年は4桁、それ以外は2桁。1桁数字の場合は「01」のように「0」で埋めてください。
- ・年月日の間に「/」を入れてください。 例「2016/09/12」
- ・時分秒の間に「:」を入れてください。 例「11:22:33」
- ・年月日と時分秒の間に「 」(半角スペース)を入れてください。 例「2016/09/12 11:22:33」
- ・検出日時での検索は左側からの部分一致で検索されます。その為、下記のように検索が可能です。
 - 年単位で検出 → 「2011」 から 「2012」まで
 - 月単位で検出 → 「2011/01」 から 「2011/12」まで
 - 日単位で検出 → 「2011/01/01」 から 「2011/12/31」まで
 - 時単位で検出 → 「2011/01/01 00」 から 「2011/12/31 23」まで
 - 分単位で検出 → 「2011/01/01 00:00」 から 「2011/12/31 23:59」まで
 - 秒単位で検出 → 「2011/01/01 00:00:00」 から 「2011/01/01 23:59:59」まで

No.3 レベルで絞り込む

項目左端のチェックボックスをチェックし、表示したいレベルを選択します。
チェックなしの場合、レベルでの絞り込みは行いません。

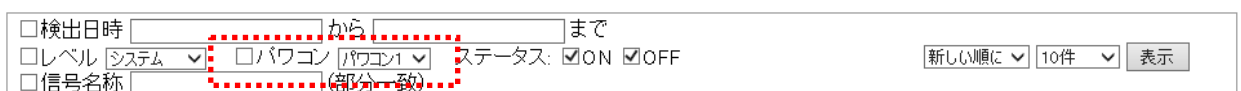


選択できるレベルは「システム」と「パワコン異常」と「接点監視」です。内訳は下記になります。

- ・システム … サービスの起動/停止など本製品のシステムに関する履歴です
- ・パワコン … パワコンから取得したステータスに関する履歴です
- ・接点監視 … 接点に関する履歴です

No.4 パワコンで絞り込む

項目左端のチェックボックスをチェックし、表示したいパワコンをリストより選択します。
チェックなしの場合、パワコンでの絞り込みは行いません。



No.5 ステータスで絞り込む

表示したいステータスをチェックします。

ON をチェックすると OFF→ON になったもの、OFF をチェックすると ON→OFF になったものが表示されます。

検出日時 から まで
 レベル システム パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 信号名称 (部分一致)

新しい順に 10件

No.6 信号名称で絞り込む

項目左端のチェックボックスをチェックし、探したい信号の名称を入力します。

絞り込みは部分一致で行われます。「異常」と入力すると「～異常」「異常～」のような「異常」が含まれるものが表示されます。

検出日時 から まで
 レベル システム パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 信号名称 (部分一致)

新しい順に 10件

No.7 表示順を変更する

履歴の表示は通常「新しい順に」です。「古い順に」に表示したい場合に変更します。

検出日時 から まで
 レベル システム パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 信号名称 (部分一致)

新しい順に 10件

No.8 表示件数を変更する

履歴の表示件数は通常「10件」です。表示件数を変更したい場合に変更します。

検出日時 から まで
 レベル システム パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 信号名称 (部分一致)

新しい順に 10件

No.9 絞り込み条件ならびに表示条件の反映

No 3～No 6の検出条件と No 7～No 8の表示条件を変更したら「表示」ボタンをクリックします。

運転履歴

23件の履歴が登録されています

検出日時 から まで
 レベル システム パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 信号名称 運転 (部分一致)

新しい順に 10件

No	検出日時	レベル	検出元	信号名称	ステータス
1	2016/09/12 20:11:10	パワコン	パワコン1	運転 (ステータスヒット)	ON
2	2016/09/12 18:15:04	パワコン	パワコン1	運転 (ステータスヒット)	ON
3	2016/09/12 18:14:43	パワコン	パワコン1	運転 (ステータスヒット)	OFF
4	2016/09/12 18:13:22	パワコン	パワコン1	運転 (ステータスヒット)	ON

4件の履歴が見つかりました

■ 運転履歴を削除する

操作内容

No.1 運転履歴のクリア

運転履歴のクリアは「運転履歴」画面ではなく、「オプション」メニューの「サービス設定」→[詳細設定]→[データ消去]から行います。画面下部の表示に従い、詳細設定からデータ消去の画面を開きます。

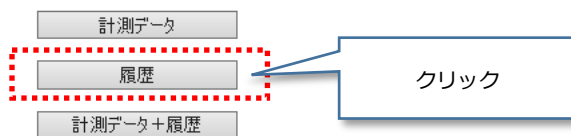
表示件数以上の履歴が見つかりました

運転履歴の消去は [サービス設定] 画面の [詳細設定] → [データ消去] から行えます

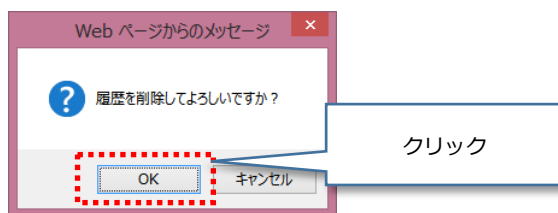
データ消去

戻る

消去したいデータのボタンを押してください
※データの消去はサービス停止中のみ行えます



履歴ボタンをクリックすると確認のポップアップが表示され、[OK]ボタンをクリックすると運転履歴をクリアできます。サービス起動中は操作できませんので操作する場合にはサービス停止後に行ってください。



3.6. スライドショーを Web ブラウザで見る

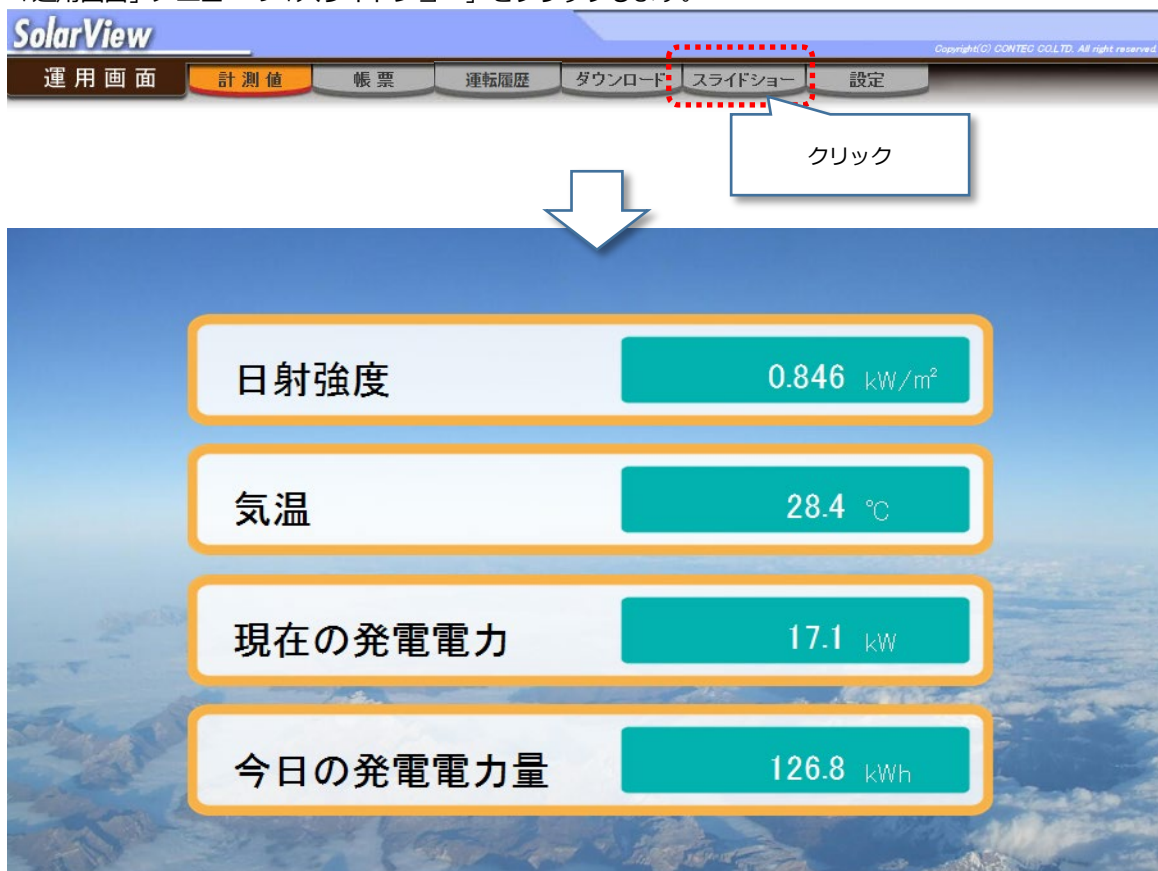
ディスプレイで表示しているスライドショーは Web ブラウザでも見ることができます。
ただし、ディスプレイで表示している内容とは以下が異なります。

- ・表示ページガイドスは表示されない
 - ・現在日時は表示されない
 - ・ステータスアイコンは表示されない（パワコン異常、サービス停止など）
 - ・表示されるスライドは同時刻にディスプレイに表示されているものとは異なる
- ※Web ブラウザではスライドショーのページを表示した時に常に最初のスライドから始まります。

操作内容

No.1 スライドショーを Web ブラウザで表示

「運用画面」メニューの「スライドショー」をクリックします。



スライドは設定された時間、順番で自動的に切り替わります。
計測値は約 2 秒毎に更新されます。

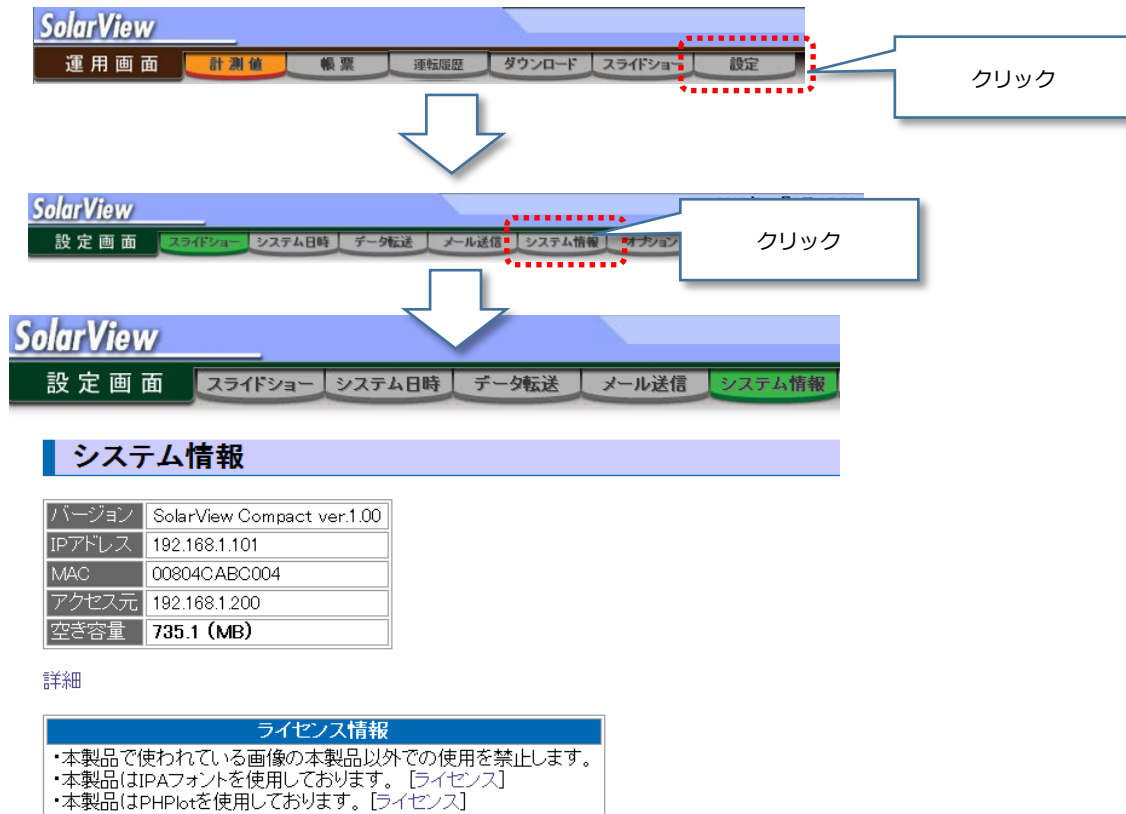
3.7. システム情報を確認する

本製品のシステムの情報を確認します。

操作内容

No.1 「システム情報」画面の表示

「運用画面」メニューから「設定」→「設定画面」メニューの「システム情報」をクリックします。



システム情報

バージョン	SolarView Compact ver.1.00
IPアドレス	192.168.1.101
MAC	00804CABC004
アクセス元	192.168.1.200
空き容量	735.1 (MB)

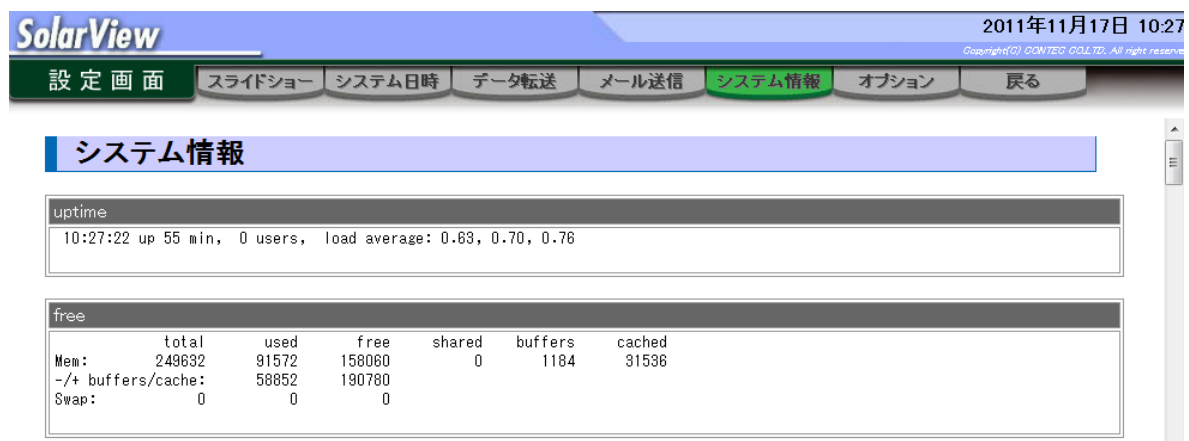
詳細

ライセンス情報

- 本製品で使われている画像の本製品以外での使用を禁止します。
- 本製品はIPAフォントを使用しております。[ライセンス]
- 本製品はPHPPlotを使用しております。[ライセンス]

No.2 システム情報の詳細を表示

「システム情報」画面で[詳細]ボタンをクリックすると表示されます。



2011年11月17日 10:27
Copyright(C) CONTEC CO., LTD. All right reserved.

システム情報

uptime
10:27:22 up 55 min, 0 users, load average: 0.63, 0.70, 0.78

	total	used	free	shared	buffers	cached
Mem:	249632	91572	158060	0	1184	31536
-/+ buffers/cache:		58852	190780			
Swap:	0	0	0			

4. 設定する

本章では本製品の設定方法を説明します。

操作は Web ブラウザから行います。本製品に Web アクセスして操作を行ってください。

(アクセス方法は「1.1 本製品に接続する」を参照ください。)

4.1. メール送信機能を使う

メール送信機能を使うには外部にメールサーバ（送信用の SMTP サーバ）が必要になります。

事前にインターネットサービスプロバイダの提供するメールサービスに契約する等して本製品で利用できるメールサービスをご用意ください。

【 SolarView Air 】をお使いの場合、メールサーバは当社指定のものが予め設定されています。メールサーバの設定は変更しないでください。

本製品で利用できるメールサービスの仕様

- ① **ユーザー/パスワード、メールアドレスに記号、全角文字が使われていないこと**
ユーザー、パスワード、メールアドレスに記号が用いられている場合、設定できないことがあります。
- ② **サービスに制限があるもの**
無料のメールサービス等では時間あたりのメール送信数や定期的なメールチェックを求めるものがあります。このようなサービスでの利用はトラブルの元となります。
- ③ **暗号化していない状態の SMTP (ESMTP) でもメール送信が行えること (Ver.6.20 以前。以降は対応済)**
SMTP over SSL、SMTP over TLS 等の暗号化されたものしか接続できないサービスは利用できません。

■ メールサーバの設定を行う

※SolarView Airをお使いの場合は操作しないでください。

操作内容

No.1 メールサーバの設定

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「メール送信」をクリックします。

クリック

クリック

2011年11月
Copyright (C) CONTEC Co., Ltd.

設定画面 スライドショー システム日時

メール送信設定

メールサーバ設定

SMTPサーバ	smtp.localdomain
SMTPポート番号	587
SMTP認証	使用する ▼
SMTPユーザ名	svc
SMTPパスワード	●●●
From内容	svc@localdomain
POP before SMTP認証	使用しない ▼
POPサーバ名	pop.localdomain
POPユーザ名	svc
POPパスワード	●●●

SMTPサーバのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
ホスト名で入力する場合は事前に
「□ DNSを設定する」からDNSの設定を行ってください。

保存 テストメールの送信

クリック

プロバイダ等から提供されるメール（送信）の内容を入力します。

設定内容はメールサーバ毎に異なります。メールサーバの設定をご確認のうえで入力してください。

入力が完了したら[保存]ボタンをクリックします。設定は次回メール送信時から反映されます。

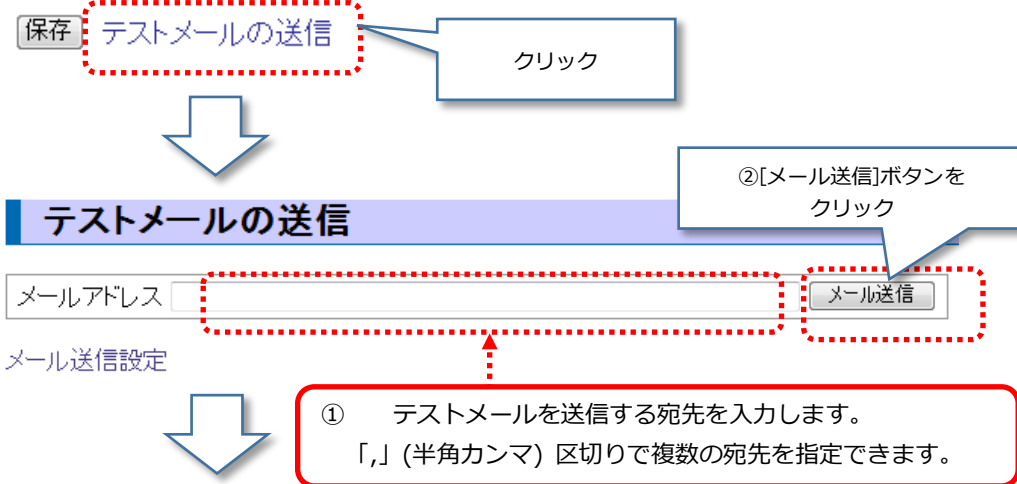
次項で設定した内容でテストメールを送信する方法を説明します。

Ver.6.20以降の場合は下記のように「SMTP通信の暗号化」が設定できます。必要に応じてご利用ください。SMTPSは常時暗号化、STARTTLSはSMTPサーバに接続してからの暗号化となります。SMTPポート番号も合わせて確認してください。SMTPSは465、STARTTLSは587が使われることが多いです。

SMTP通信の暗号化	なし ▼
SMTP認証	なし
SMTPユーザ名	SMTPS
	STARTTLS

No.2 テストメールの送信

「メール送信設定」画面の[テストメール送信]をクリックします。



【Ver.7.20 未満での実行結果】

テストメールの送信

テストメールを送信しました

```
-- Start [2011/11/15 10:54:47] --
220 Sendmail ESMTF
-> HELO
250      Hello      , pleased to meet you
-> MAIL FROM:
250 2.1.0 ... Sender ok
-> RCPT TO:
250 2.1.5 ... Recipient ok
-> DATA
354 Enter mail, end with "." on a line by itself
-> From: svc@localdomain
-> To:
-> Subject: =?ISO-2022-JP?B?WINW010gVEVTVC1NQUIM?=->
-> Mime-Version: 1.0->
-> Content-Type: text/plain; charset=iso-2022-jp->
-> X-Mailer: SMail ver 1.22(ESMTF:CRAM-MD5/PLAIN/LOGIN)->
->
-> SVC
-> 2011/11/15 10:54:47
-> TEST-MAIL
-> $@k%$<k$0-(JSolar View-$@$,$Aw?. $7$?NF%$H%<k$0$9!#-(J
->
->
.
250 2.0.0 pAF1soRi002023 Message accepted for delivery
-> QUIT
```

【Ver.7.20 以降での実行結果】

テストメールを送信しました

結果	OK	日時	2022/04/26 13:35:23
		サイズ	1,166 bytes

通信内容	
-- Start [2022/04/26 13:35:23] --	
<- 220	
-> EHLO	
<- 250-	
<-250-PIPELINING	
<-250-SIZE 10240000	
<-250-VRFY	
<-250-ETRN	
<-250-STARTTLS	
<-250-AUTH LOGIN PLAIN LOGIN PROXY-DIGEST-MD5 CRAM-MD5	

SMTPサーバとの通信内容が表示され、テストメールが送信されます。
 送信先が携帯電話などの場合、メールフィルタによって到達しないことがあります。
 本機能を使って送信した宛先の全てにテストメールが届いたことを確認してください。
 送信されたテストメールの内容は「口送信メールのフォーマット」を参照ください。

■ 送信先/送信条件を設定する

操作内容

No.1 送信先と送信条件を設定

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「オプション」をクリックし「サービス設定」画面を開きます。メールの送信先と送信条件は本画面から行います。設定はサービス起動中でも行えます。

サービス設定の基本設定の中に「管理者のメールアドレス」と「メール送信」の条件を設定する箇所があります。設定項目は以下になります。

管理者のメールアドレス	メール送信先のアドレスを入力します。 複数の宛先に送信したい場合は半角カンマ (,) 区切りで指定してください。 300 ^{*1} 文字まで入力可能です。 ※1…Ver6.20 以前では、200 文字まで入力可能です。	
メール送信	パワコン異常時	有効にすると、パワコンで異常が発生したときに送信します。 どのステータスをメール送信対象にするかは 「4.2 パワコン異常検出時の履歴保存/メール送信動作を設定する」を参照して設定してください。
	パワコン通信異常時	有効にすると、パワコンと通信異常が発生したときに送信します。 夜間に電源 OFF するパワコンの場合、「無効」を推奨します。
	定期報告	時刻を選択すると毎日その時刻に定期報告メールを送信します。 定期報告メールでは ・メール送信時の発電電力 ・昨日の発電電力量 などを含むメールを送信します。 詳細は「□送信メールのフォーマット」を参照ください。
	出力抑制開始/終了時	【Ver.7.10 以降の SV-AIR-MC310-P01 のみ】 出力抑制 (100%未満の発電指示) の開始/終了の際にメールで通知します。

入力が完了したら[更新]ボタンをクリックします。設定は直ちに反映されます。

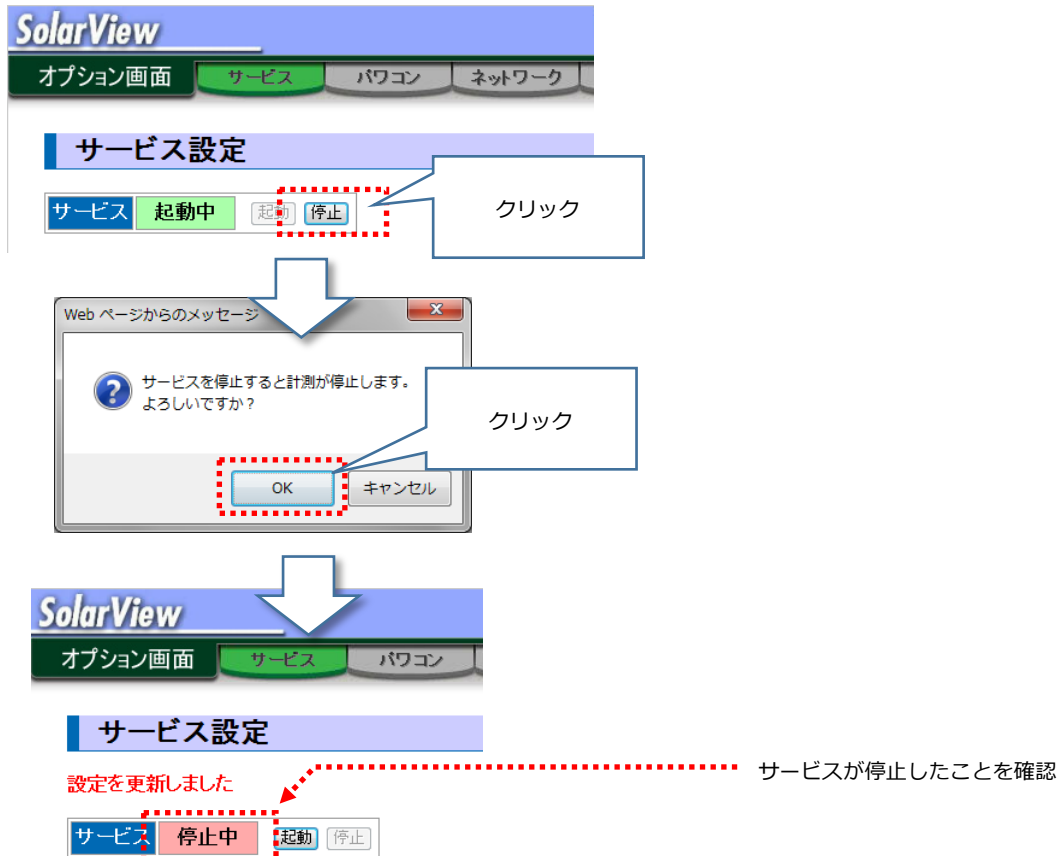
4.2. パソコン異常検出時の履歴保存／メール送信動作を設定する

パソコンから取得するステータスごとに、メール送信の有無、履歴保存の有無を指定できます。
この設定はパソコン機種毎に共通で局番毎に設定することはできません。

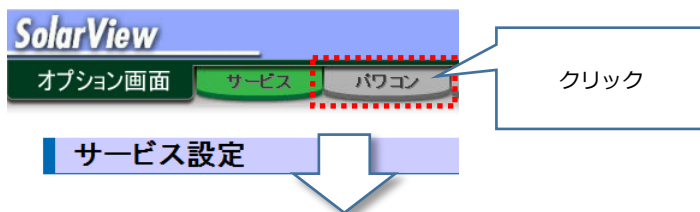
設定するにはトップ画面から、[運用画面] → [設定画面] → [オプション画面] へと移動してください。

操作内容

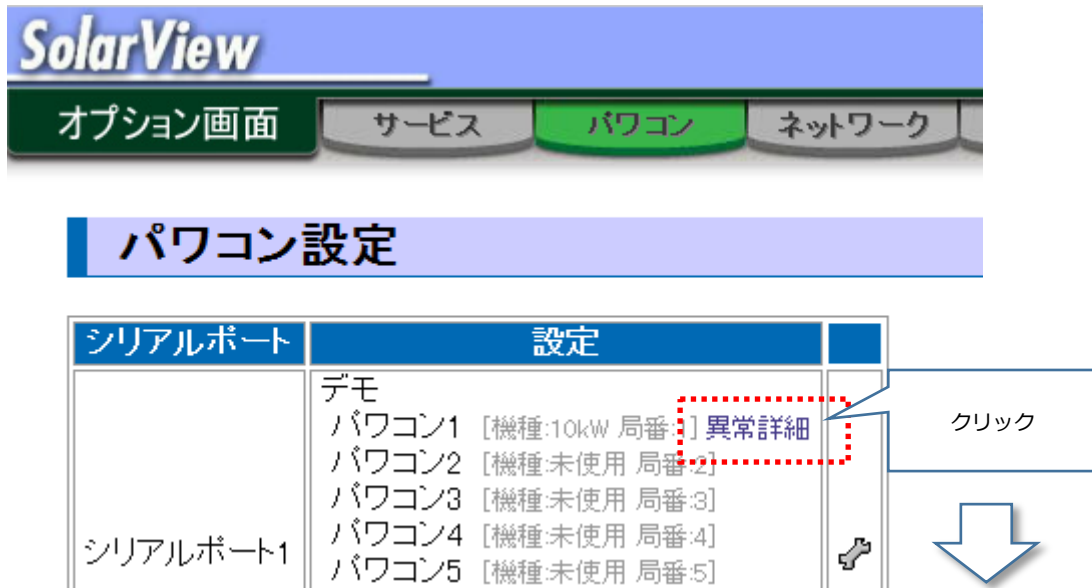
- No.1** サービス設定メニューで、サービスを[停止]してください。
 既に停止状態になっている場合は、次へ進んでください。



- No.2** メニューのパソコンをクリックしてください。



No.3 パソコン設定の画面で機種名の横に表示されている【異常詳細】をクリックしてください。



No.4 【異常詳細】画面が表示されます。
対象異常一覧に、選択したパワコンの異常一覧を表示しています。

それぞれのステータス毎に「履歴対象」「監視対象」のチェックボックスがあります。

履歴対象にチェックがあるとステータスが変化した際に履歴に残します。

監視対象にチェックがあるとステータスが変化した際にメールを送信します。

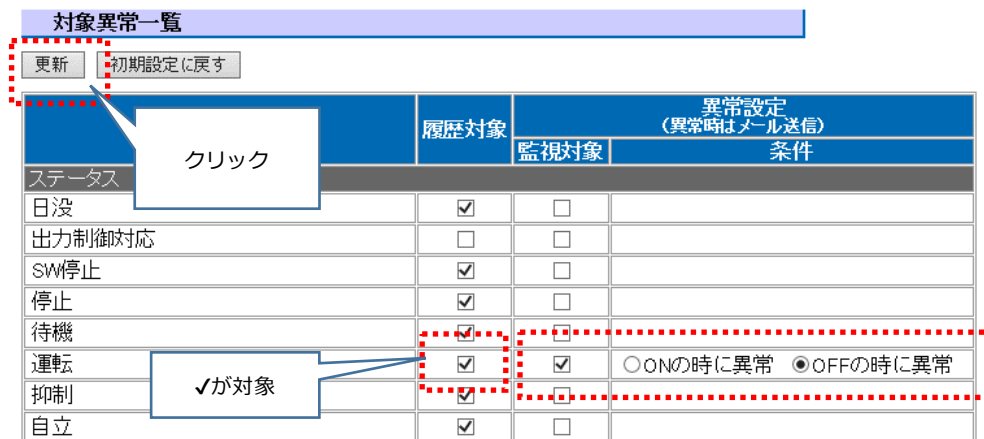
監視対象にチェックがある場合、

「ステータスが ON の時を異常とする」

「ステータスが OFF の時を異常とする」

を選択できます。監視対象のこの設定に従ってパワコンが異常状態かどうかを判断します。

※ここでの判断が計測値画面でのパワコン状態（正常／異常）になります。



設定完了後は【更新】ボタンをクリックして設定を保存します。

設定した内容で計測を開始する場合は、サービス設定画面で、サービスを【起動】する必要があります。

異常設定を工場出荷時に戻したい場合には【初期設定に戻す】ボタンをクリックします。

4.3. スライドショーの表示内容を変更する

本製品ではスライドショーのテーマを 5 種類用意しています。

そのテーマをベースにして

- ・ フォント
- ・ ページガイダンスの表示
- ・ 日時表示
- ・ 異常状態アイコン表示
- ・ 発電所名称の表示

などの設定を行い、スライドショーの表示を変更することができます。

設定時の注意

- ・ ディスプレイで表示される本体のスライドショーでは、フォーマットの変更が反映されるのは次週の 1 ページ目が読み込まれたときとなります。
- ・ ブラウザ上でスライドショーを表示する場合、No.2 の「テーマ」のみ変更が反映されます。
- ・ テーマとフォントの設定は更新してから約 15 秒後にスライドに反映されます。

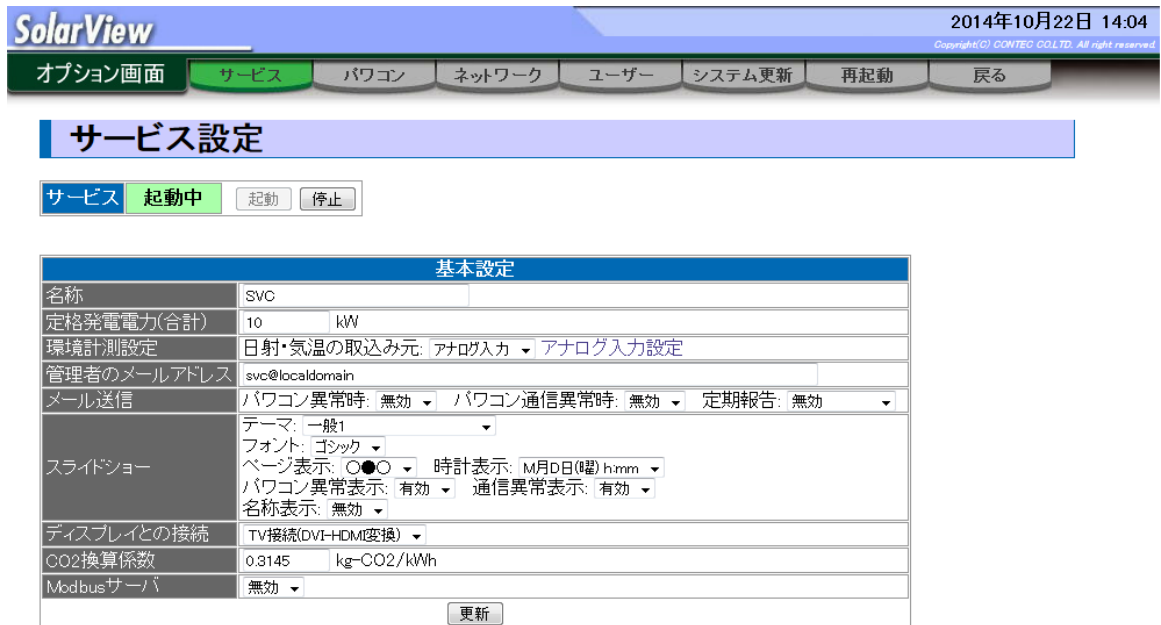
■ テーマを変更する

操作内容

No.1 「サービス設定」画面を表示する

テーマの変更はサービス設定画面より行います。

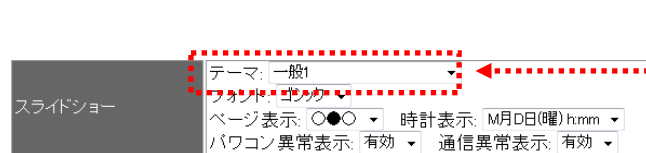
[運用画面]メニューの[設定]→[設定画面]メニューの[オプション]をクリックしてサービス設定画面を開きます。



基本設定	
名称	SVC
定格発電電力(合計)	10 kW
環境計測設定	日射・気温の取込み元: アナログ入力 ▼ アナログ入力設定
管理者のメールアドレス	svc@localdomain
メール送信	パワコン異常時: 無効 ▼ パワコン通信異常時: 無効 ▼ 定期報告: 無効 ▼
スライドショー	テーマ: 一般1 ▼ フォント: ゴシック ▼ ページ表示: ○●○ ▼ 時計表示: M月D日(曜) h:mm ▼ パワコン異常表示: 有効 ▼ 通信異常表示: 有効 ▼ 名称表示: 無効 ▼
ディスプレイとの接続	TV接続(DVI-HDM変換) ▼
CO2換算係数	0.3145 kg-CO2/kWh
Modbusサーバ	無効 ▼

No.2 「テーマ」を変更する

テーマは5種類から選ぶことができます。工場出荷時設定では「一般1」が設定されています。変更する場合には「スライドショー」の「テーマ」を変更してください。設定変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。テーマの変更が反映されるには約15秒程度かかります。

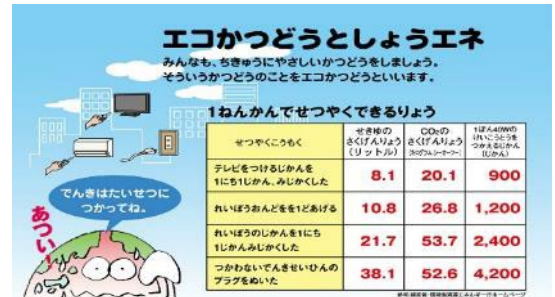


テーマは以下から選択できます。

- ・学生1 (小学生低学年まで)
- ・学生2 (小学校高学年から)
- ・一般1
- ・一般2
- ・一般3

各テーマのイメージは次ページを参照ください。

テーマ1 学生1 (小学校低学年まで)



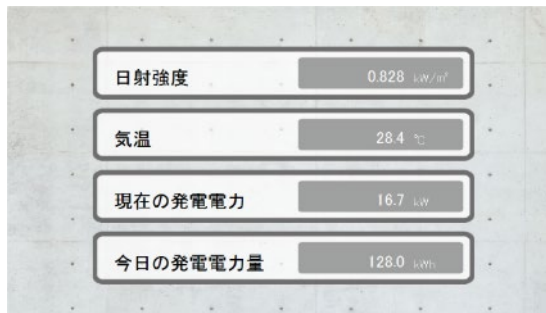
テーマ2 学生2 (小学校高学年から)



テーマ3 一般1



テーマ4 一般2



テーマ5 一般3



■ フォントを変更する

操作内容

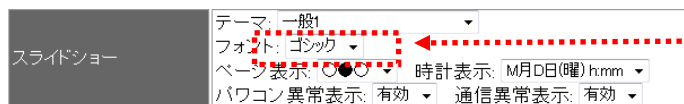
No.1 「フォント」の変更

表示に使用するフォントを変更することができます。



スライド種類が「環境コンテンツ」※1となっているスライドのフォントは変更できません。
(スライドの種類は「ロスライド毎の設定を変更する」を参照ください。)

設定変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。
フォントの変更が反映されるには約15秒程度要します。



「フォント」は以下から選択します。

- ・ゴシック
- ・明朝



フォント：ゴシックでの表示



フォント：明朝での表示

■ ページ表示を表示する

操作内容

No.1 「ページガイドンス表示」の変更

ディスプレイ左上に表示しているページガイドンスの表示形式を変更できます。
設定変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。

「ページ表示」は以下から選択します。

- ・無効 … 表示しない
- ・○○○ … ○で表現
- ・n/N … 数字で表現
- ・□■□ … □で表現
- ・☆☆☆ … ☆で表現

■ 時計を表示する

操作内容

No.1 「時計表示」の変更

ディスプレイ右上に表示している時計表示の表示形式を変更できます。
変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。

「時計表示」は以下から選択します。

- ・無効
- ・M月D日(曜) h:mm
- ・M月D日 h:mm
- ・M/D h:mm
- ・M月D日 h時m分

■ パワコン異常時にアイコンを表示する

操作内容

No.1 「パワコン異常の表示」の変更

ディスプレイ上部にパワコン異常通知のアイコンを表示するかどうかを変更します。
変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。

「パワコン異常表示」は以下から選択します。

- ・無効 … 表示しない
- ・有効 … 表示する

■ パワコン通信異常時にアイコンを表示する

操作内容

No.1 「通信異常の表示」の変更

ディスプレイ上部にパワコン通信異常通知のアイコンを表示するかどうかを変更します。
変更後[更新]ボタンをクリックすると設定を更新します。

「通信異常表示」は以下から選択します。

- ・無効 … 表示しない
- ・有効 … 表示する

■ スライドショーの背景を変更する

操作内容

No.1 背景に使う画像を登録する

「□スライドショーに使う画像ファイルを登録する」を参考に、背景画像に使う画像を本製品に登録します。登録した画像はスライド1～3、7、8で背景画像として利用できます。

No.2 背景に使う画像を選択する

画像を登録すると画像一覧の右端にが表示されます。

をクリックするとその画像がスライドショーの背景になります。

画像の登録

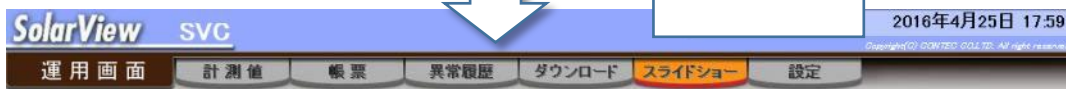
スライドショー設定に戻る

参照... ファイルを転送

ディスク使用率:8.3%【空き=2406.7 MB】

利用できる画像の一覧							
名前	プレビュー	大きさ(ピクセル)	ファイルサイズ	形式	更新日時		
1	720_ARCB.png		1280 x 720	21 KB	PNG	2016/09/15 12:11:30	
2	720_dotBYdot.png		1280 x 720	8 KB	PNG	2016/09/15 12:11:30	
3	DSCN0198.JPG		1280 x 720	105 KB	JPEG	2016/09/15 12:14:32	

クリック



背景指定を解除したい場合はをクリックします。

3	DSCN0198.JPG		1280 x 720	105 KB	JPEG	2016/09/15 12:14:32	
---	--------------	--	------------	--------	------	---------------------	--

クリック

■ スライド毎の設定を変更する

スライド毎の設定は[更新]ボタンをクリックすると設定が変更されますが、以下の注意点があります。



更新ボタンを押してもディスプレイ表示はすぐに反映されません。

1枚目のスライドが表示されたときに反映されます。

■ 各スライドの表示の有無を設定する

操作内容

No.1 スライドの一覧を表示

クリック

スライドに使用できる画像の登録ができます。
「ロスライドショーに使う画像ファイルを登録する」を参照
ください。

表示の有効無効については本項 No. 3 を参照ください。

コメントの編集は本項 No. 3 を参照ください。
コメントはディスプレイには表示しません。

選択したスライドをディス
プレイに表示します。表示後
はスライドショーが一時停
止します。


No.9~15の設定は
「ロスライドショーにスライ
ドを追加する」
を参照ください。

スライドショーの
表示順番です。

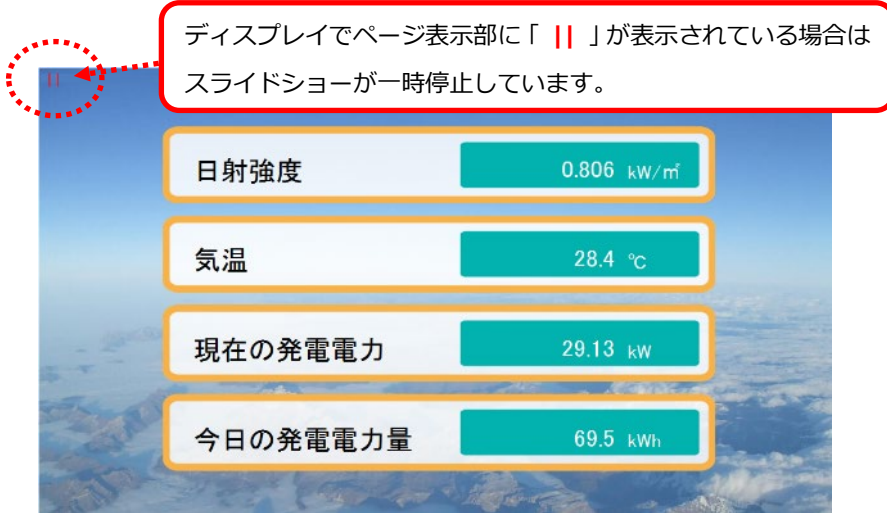
表示時間の設定は本項 No.4 を参照ください。

No	表示順	表示	スライド種類	表示時間	コメント
1	1	有効	計測値(現在)	10秒	計測値(現在)
2	2	有効	計測値(積算)	10秒	計測値(積算)
3	3	有効	計測値(環境換算)	10秒	計測値(環境換算)
4	4	有効	環境コンテンツ(自然エネルギーの種類)	10秒	環境(自然エネルギー)
5	5	有効	環境コンテンツ(省エネと防災機能)	10秒	環境(省エネ)
6	6	有効	環境コンテンツ(太陽光発電の環境貢献)	10秒	環境(環境貢献)
7	7	有効	日報	10秒	日報
8	8	有効	月報	10秒	月報
9		無効	画像	5秒	今週の予定
10		無効	画像	5秒	
11		無効	画像	5秒	
12		無効	画像	5秒	
13		無効	画像	5秒	
14		無効	画像	5秒	
15		無効	画像	5秒	

「No. 1~8」のスライドは内容を編集することができません。(表示の有効無効や表示時間の変更は可能です。)
「No.9~15」は内容の編集が可能なスライドとなります。内容の編集方法は「ロスライドショーにスライドを追加する」をご参照ください。

 をクリックしてスライドを表示したときの注意点

をクリックするとディスプレイに選択したスライドを表示しますが、スライドショーは一時停止します。スライドショーが一時停止している場合、ディスプレイに一時停止のアイコンが表示されます。



ディスプレイでページ表示部に「 || 」が表示されている場合はスライドショーが一時停止しています。

スライドショーが一時停止している場合、スライドショーの設定は以下になります。

スライドショー設定

画像の登録

[スライドショーを再開]ボタンが表示されます。

No	表示順	表示	スライド種類
1	1*	有効	計測値(現在)
2	2	有効	計測値(積算)
3	3	有効	計測値(環境換算)

表示中のスライドに「 * 」がつきます。

[スライドショーの再開]ボアンをクリックすると一時停止が解除され、スライドショーが再開します。

スライドショー設定

スライドショーを再開しました

画像の登録

No	表示順	表示	スライド種類
1	1	有効	計測値(現在)
2	2	有効	計測値(積算)
3	3	有効	計測値(環境換算)

No.2 設定変更する「スライドショー設定」を表示（スライド No.1～8）

No	表示順	表示	スライド種類	変更するスライドをクリック
1	1	有効	計測値(現在)	
2	2	有効	計測値(積算)	
3	3	有効	計測値(環境換算)	
4	4	有効	環境コンテンツ(自然エネルギーの種類)	
5	5	有効	環境コンテンツ(省エネと防災機能)	
6	6	有効	環境コンテンツ(太陽光発電の環境貢献)	
7	7	有効	日報	
8	8	有効	月報	

各番号をクリックすることで設定するスライドを切り替えます。
「スライド一覧に戻る」をクリックすると
スライド一覧画面に戻ります。

スライドショー設定(スライド1)

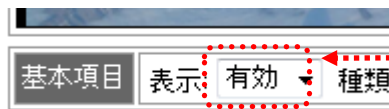
スライド一覧に戻る 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

基本項目 表示: 有効 種類: 計測値(現在) 表示時間: 10 秒 コメント: 計測値(現在) 更新

[このスライドを画面に表示]ボタンは本項 No.1 の と同様に
ディスプレイのスライドショーを一時停止してスライドを表示します。
スライドショーの再開方法は本項 No.1 の
「 をクリックしてスライドを表示したときの注意点 」を参照してください。

基本項目の「種類」は「スライド種類」は変更することはできません。

スライド表示の有効・無効の設定



「表示」は以下から選択します。

- ・無効 … 表示しない
- ・有効 … 表示する

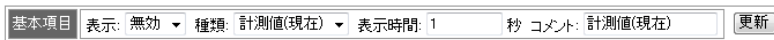
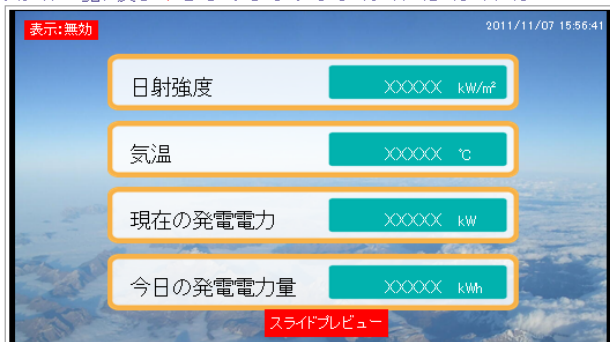
無効に設定して[更新]ボタンをクリックすると、[このスライドを画面に表示]ボタンは表示されなくなります。



スライドショー設定(スライド1)

スライド1の設定を保存しました
設定はスライドショーが次周になった時に反映されます

スライド一覧に戻る 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

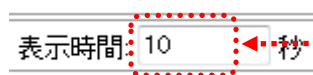


■ 各スライドの表示時間を設定する

操作内容

No.1 スライドの表示時間の設定

[更新]ボタンをクリックすることによって表示時間が更新されます。
設定はスライドショーが次周になったときに反映します。



スライドの表示時間を設定します。
時間は1~999秒まで指定できます。

■ 各スライドにコメントを入力する

操作内容

No.1 コメントの入力

スライドショーのコメントを入力します。
ここで入力したコメントは管理用のコメントとして「スライドショー設定」のスライド一覧で表示されます。
コメントの入力後、[更新]ボタンをクリックすると反映します。

■ スライドショーにスライドを追加する

操作内容

No.1 「スライドショー設定」画面の表示（スライド No.9～15）

「運用画面」の「設定」をクリックします。

No	表示順	表示	スライド種類	表示時間	コメント	
1	1	有効	計測値(現在)	10秒	計測値(現在)	▶
2	2	有効	計測値(積算)	10秒	計測値(積算)	▶
3	3	有効	計測値(環境換算)	10秒	計測値(環境換算)	▶
4	4	有効	環境コンテンツ(自然エネルギーの種類)	10秒	環境(自然エネルギー)	▶
5	5	有効	環境コンテンツ(省エネと防災機能)	10秒	環境(省エネ)	▶
6	6	有効	環境コンテンツ(太陽光発電の環境貢献)	10秒	環境(環境貢献)	▶
7	7	有効	日報	10秒	日報	▶
8	8	有効	月報	10秒	月報	▶
9		無効	画像	5秒	今週の予定	▶
10		無効	画像	5秒		▶
11		無効	画像	5秒		▶
12		無効	画像	5秒		▶
13		無効	画像	5秒		▶
14		無効	画像	5秒		▶
15		無効	画像	5秒		▶

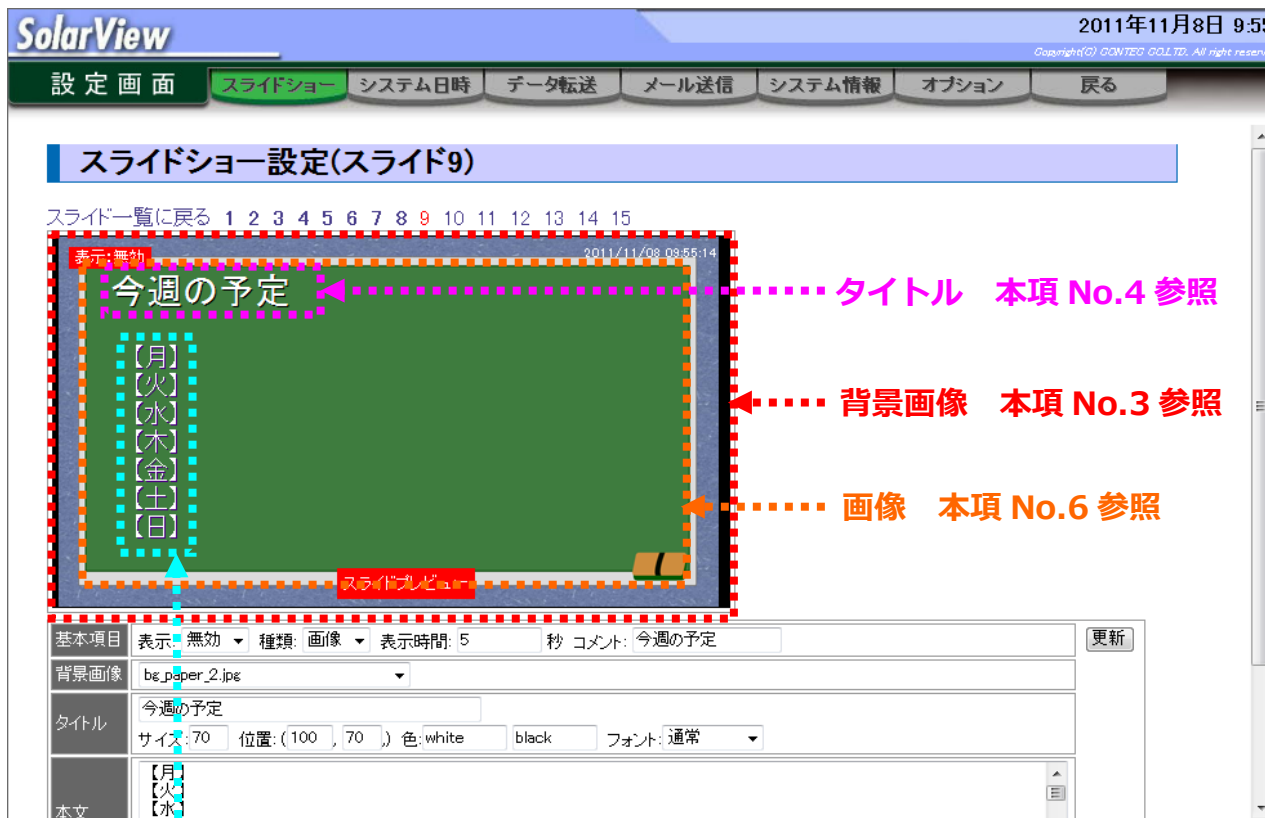
基本項目 表示: 無効 種類: 画像 表示時間: 5 秒 コメント:

背景画像 720_ARCB.png

タイトル サイズ: 70 位置: (100, 100) 色: white black フォント: 通常

本文

スライド No.9 は工場出荷時に掲示板のサンプルとなるようなスライドが設定されています。
このスライドを使って設定内容を説明します。



SolarView 2011年11月8日 9:51
Copyright(C) CONTEC CO.LTD. All right reserved

設定画面 **スライドショー** システム日時 データ転送 メール送信 システム情報 オプション 戻る

スライドショー設定(スライド9)

スライド一覧に戻る 1 2 3 4 5 6 7 8 **9** 10 11 12 13 14 15

表示: 無効 2011/11/08 09:55:14

今週の予定 ← **タイトル 本項 No.4 参照**

← **背景画像 本項 No.3 参照**

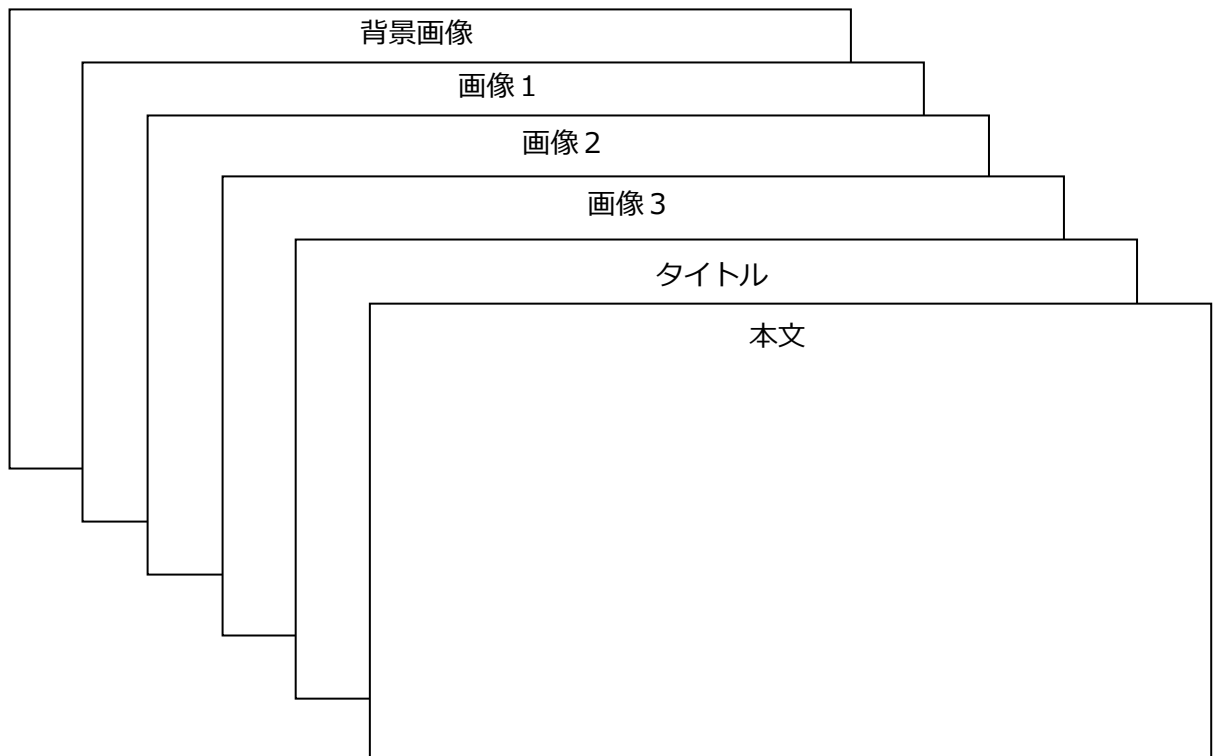
← **画像 本項 No.6 参照**

スライドプレビュー

基本項目	表示: 無効	種類: 画像	表示時間: 5 秒	コメント: 今週の予定	更新
背景画像	bg_paper_2.jpg				
タイトル	今週の予定				
	サイズ: 70	位置: (100, 70)	色: white	black	フォント: 通常
本文	【月】 【火】 【水】				

本文 本項 No.5 参照

「背景画像」、「画像」、「タイトル」、「本文」を編集してスライドを作成します。
これらの表示順は以下となっており、「本文」が最前面に表示されます。



No.2 「基本項目」の設定

設定は「ロスライド毎の設定を変更する」と同様です。詳細はそちらを参照ください。

The screenshot shows the '基本項目' (Basic Items) settings panel. The fields are: '表示' (Display) set to '無効' (Disabled), '種類' (Type) set to '画像' (Image), '表示時間' (Display Time) set to '5' seconds, and 'コメント' (Comment) set to '今週の予定' (This week's schedule). Red dashed arrows point from callout boxes to each field:

- 表示: 無効**: 表示の有効/無効を設定します。
- 種類: 画像**: 変更できません。
- 表示時間: 5 秒**: 1~999 秒の間で設定します。
- コメント: 今週の予定**: 一覧で表示するコメントを設定します。

⚠ 「コメント」には、環境依存文字は使用できません (例: 株、①、②、ミ、丸)

No.3 「背景画像」の設定

登録されている画像から選択してスライドの背景に設定します。

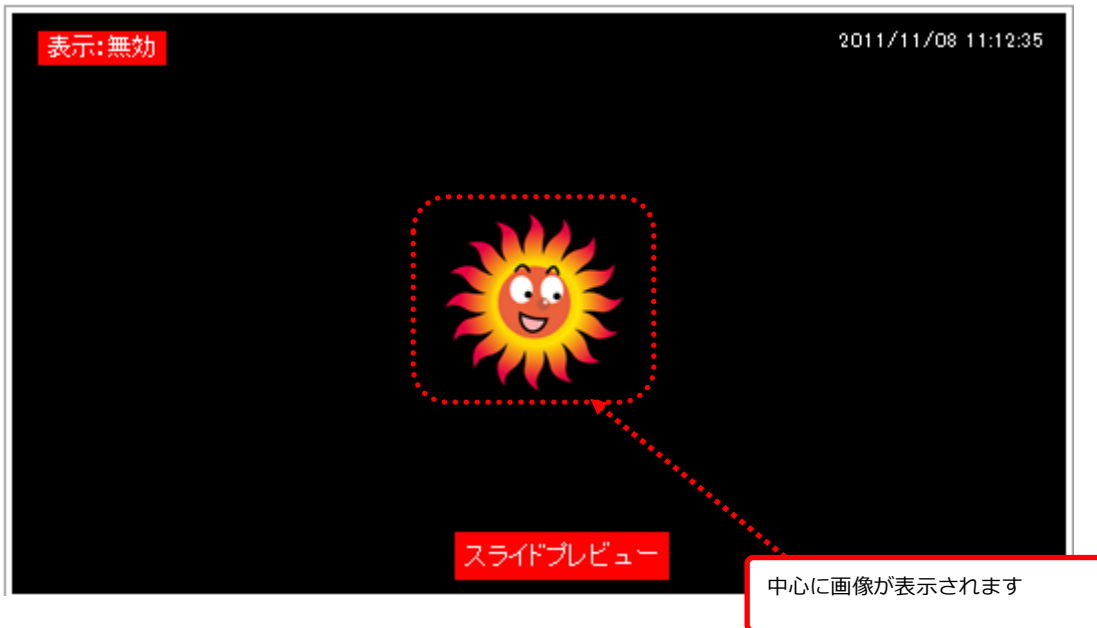
画像の登録方法は「ロスライドショーに使う画像ファイルを登録する」を参照ください。

The screenshot shows the '背景画像' (Background Image) settings panel. The dropdown menu is set to '720_ARCB.png'. A red arrow points to a list of registered images, with '720_ARCB.png' selected. A red arrow points from the selected image to the '更新' (Update) button in the '更新' (Update) section. A blue box labeled 'クリック' (Click) points to the '更新' button. A red arrow points from the '更新' button to a slide preview window. The slide preview shows a grid of 15 slides, with the first slide selected. The first slide has a red box labeled '表示: 無効' (Display: Disabled). The slide preview is labeled 'スライド一覧に戻る' (Return to slide list) and 'スライドプレビュー' (Slide Preview). The resolution '1280x720 ARCB TEST' is shown in the bottom right corner.

本製品のディスプレイ表示の解像度は1280×720 です。

1280×720 以外の解像度の画像を背景に指定した場合、背景はスライドの中心に表示されます。

例：製品に登録済の「sun.png」(解像度 223×224)を背景画像に設定した場合



No.4 「タイトル」と「本文」の設定


「タイトル」と「本文」では、表示したい文字列、サイズ、位置、色、フォントを設定できます。下記では「タイトル」の設定を説明しますが「本文」も同様の操作で設定できます。

- 表示文字

タイトル	タイトル	サイズ: 70	位置: (100, 100)	色: white	black	フォント: 通常
------	------	---------	----------------	----------	-------	----------

「タイトル」の文字の入力は50文字まで入力できます。（「本文」は特に制限はございません。）
例)「タイトル」と入力し、【更新】ボタンをクリックするとプレビューが下記の表示になります。



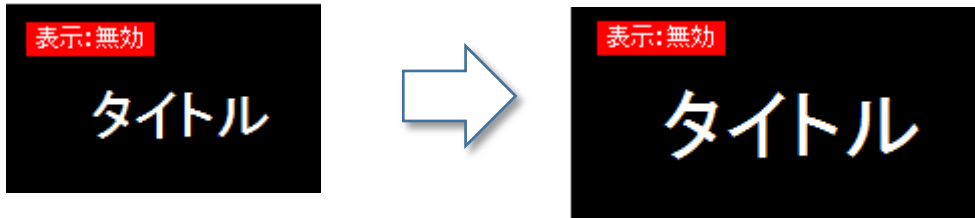
 「タイトル」、「本文」には、環境依存文字は使用できません（例：(株)、①、②、㊦、㊧）

・ サイズ

タイトル	タイトル	サイズ: 70	位置: (100 , 100)	色: white	black	フォント: 通常
------	------	---------	-------------------	----------	-------	----------

サイズは 8~120 の範囲で選択することができます。選択リストが表示さ

例) サイズを「72」→「100」に変更し、[更新] ボタンをクリックすると文字のサイズが変更されます。



・ 位置

タイトル	タイトル	サイズ: 70	位置: (100 , 100)	色: white	black	フォント: 通常
------	------	---------	-------------------	----------	-------	----------

位置は $x = -50 \sim 1280$, $y = -50 \sim 720$ まで入力することができます。

例) 位置を (0 , 0)に変更し、[更新] ボタンをクリックすると文字の位置が変更されます。



・ 色

タイトル
 サイズ: 72 ▼ 位置: (100, 100) 色: white black フォント: 通常 ▼

文字の色 文字の影色



色の文字部分をクリックするとカラーピッカー（色選択画面）が表示されます。

タイトル
 サイズ: 72 ▼ 位置: (100, 100) 色: white black フォント: 通常 ▼

クリック

カラーピッカー(Webカラーネーム) - Mozilla Firefox

192.168.1.101/view_colorname.php?type=title_color

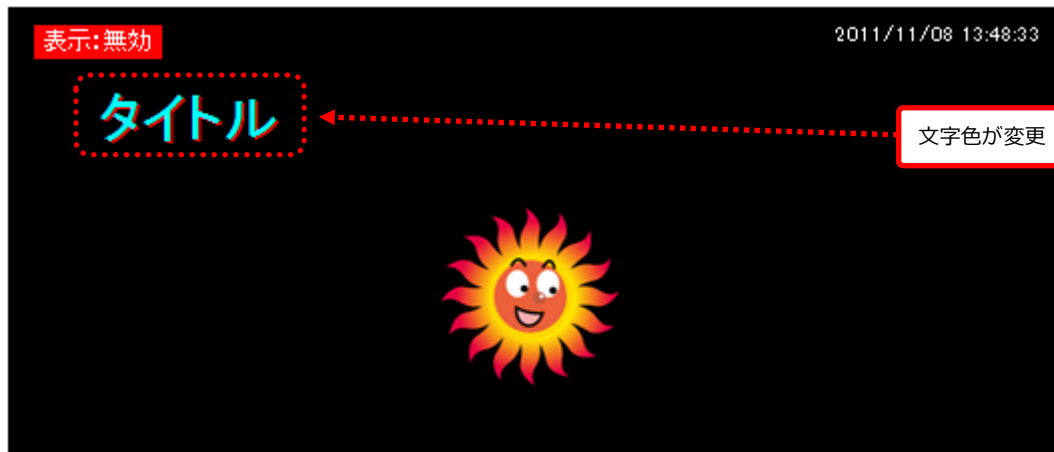
indianred	lightcoral	salmon	darksalmon	lightsalmon	crimson
red	firebrick	darkred	pink	lightpink	hotpink
deeppink	mediumvioletred	palevioletred	coral	tomato	orangered
darkorange	orange	gold	yellow	lightyellow	lemonchiffon
lightgoldenrodyellow	papayawhip	moccasin	peachpuff	palegoldenrod	khaki
darkkhaki	lavender	thistle	plum	violet	orchid
magenta	mediumorchid	mediumpurple	blueviolet	darkorchid	darkorchid
darkmagenta	purple	indigo	slateblue	slateblue	slateblue
greenyellow	chartreuse	lawngreen	lime	lime	lime
lightgreen	mediumspringgreen	springgreen	mediumseagreen	mediumseagreen	mediumseagreen
green	darkgreen	yellowgreen	olivedrab	olivedrab	olivedrab
mediumaquamarine	darkseagreen	lightseagreen	darkcyan	teal	teal
lightcyan	palet	mediumturquoise	darkturquoise	darkturquoise	darkturquoise
cadetblue	steelblue	lightsteelblue	steelblue	skyblue	skyblue
lightsteelblue	steelblue	steelblue	steelblue	royalblue	royalblue

「cyan」をクリック

選択した色名がセットされます

タイトル
 サイズ: 72 ▼ 位置: (100, 100) 色: cyan black フォント: 通常 ▼

色の設定後「更新」ボタンをクリックすると以下のように文字色が変わります。



・ フォント

タイトル	タイトル	サイズ: 70	位置: (100 , 100)	色: white	black	フォント: 通常
	<div style="border: 2px dashed red; padding: 2px;"> フォント: 通常 </div>					

例) フォントを「太字斜体」に変更します。

タイトル	タイトル	サイズ: 70	位置: (100 , 100)	色: white	black	フォント: 通常
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> フォント: 太字斜体 通常 太字 斜体 太字斜体 </div>					

フォントの設定後、「更新」ボタンをクリックすると以下のように変更されます。



No.5 「画像」の設定

スライドに3枚までの画像と表示位置を指定することができます。

基本設定	表示: 無効	種類: 画像	表示時間: 5	秒	コメント:	更新
背景画像	720_ARCB.png					
タイトル	タイトル	サイズ: 72	位置: (100 , 100)	色: white	black	更新
基本	①クリックすると登録済み画像の一覧を表示します					
	位置: (200 , 200)	色: white	black	フォント: 通常		
画像	画像1: 未使用	位置: (0 , 0)				
	画像2: 720_ARCB.png	位置: (0 , 0)				
	画像3: 720_ARCB.png	位置: (0 , 0)				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 720_dotBYdot.png bg_cork.jpg bg_fancy.jpg bg_generic1.jpg bg_generic2.jpg bg_generic3.jpg bg_leather.jpg </div>					

②表示位置は (x, y) で指定します。
 入力可能な値は以下の通りです
 x : -50~1280
 y : -50~720
 例) x=0, y=0 →左上
 x=1280,y=720 →右下

③設定を完了したらクリック

例) 位置(0, 450)、画像 : panel.png



No.6 「計測値」の設定

スライドに計測値を表示することができます。表示可能な項目は「発電電力」「日射強度」「気温」「積算電力量」「CO₂削減量」となります。表示したい項目をチェックし、表示する位置座標を入力します。値を入力し【更新】ボタンをクリックして設定を保存します。

基本設定	表示: [無効] 種類: [画像] 表示時間: [5] 秒 コメント: [今週の予定]	[更新]
背景画像	sun.png ※背景画像が未設定の場合、「共通背景」または「テーマの背景」を表示します	
タイトル	タイトル サイズ: [72] 位置: ([100], [80]) 色: [cyan] [black] フォント: [太字斜体]	
本文	[] サイズ: [48] 位置: ([140], [160]) 色: [cyan] [indigo] フォント: [通常]	
画像	画像1: [panel.png] 位置: ([0], [450]) 画像2: [未使用] 位置: ([0], [0])	
計測値表示	<input type="checkbox"/> 発電電力 位置: ([500], [190]) <input type="checkbox"/> 積算電力量 位置: ([50], [450]) <input type="checkbox"/> 日射強度 位置: ([50], [50]) <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減量 位置: ([850], [590]) <input type="checkbox"/> 気温 位置: ([50], [150]) [初期値をセット]	



計測値の表示枠はテーマに応じたものになります。

No.7 表示を有効にしてスライドショーに追加

スライドショー設定(スライド9)

設定を更新しました[スライド9]

設定はスライドショーが次周になった時に反映されます

一覧へ戻る 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15



9/9 2022/04/26 14:54

タイトル

発電電力 XXXX kW

CO₂削減量 XX kg/年

このスライドを画面に表示

① 「有効」にする

② クリック

更新

基本設定	表示: 有効	種類: 画像	表示時間: 5	秒	コメント: 今週の予定	更新
背景画像	sun.png ※背景画像が未設定の場合、「共通背景」または「テーマの背景」を表示します					
タイトル	タイトル					
	サイズ: 72	位置: (100, 80)	色: cyan	black	フォント: 太字斜体	

設定はスライドショーが次周になったときに反映します。

■ スライドショーに使う画像ファイルを登録する

- ・ 画像ファイルを登録する

操作内容

No.1 「画像の登録」画面の表示

「運用画面」の「設定」 → 「スライドショー設定」の[画像の登録]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the SolarView interface. In the top navigation bar, the '設定' (Settings) button is highlighted with a red dashed box and a callout 'クリック' (Click). Below it, the 'スライドショー設定' (Slide Show Settings) screen is shown, with the '画像の登録' (Image Registration) button also highlighted with a red dashed box and a callout 'クリック' (Click). A large white arrow points from the '設定' button in the first screenshot to the 'スライドショー設定' screen in the second, and another arrow points from the '画像の登録' button to the final screenshot.

The final screenshot shows the '画像の登録' (Image Registration) screen. It includes a search bar and a 'ファイルを転送' (Transfer File) button. Below, it displays the disk usage: 'ディスク使用率:8.8%【空き=739.6 MB】'. A table titled '利用できる画像の一覧' (List of Usable Images) is shown:

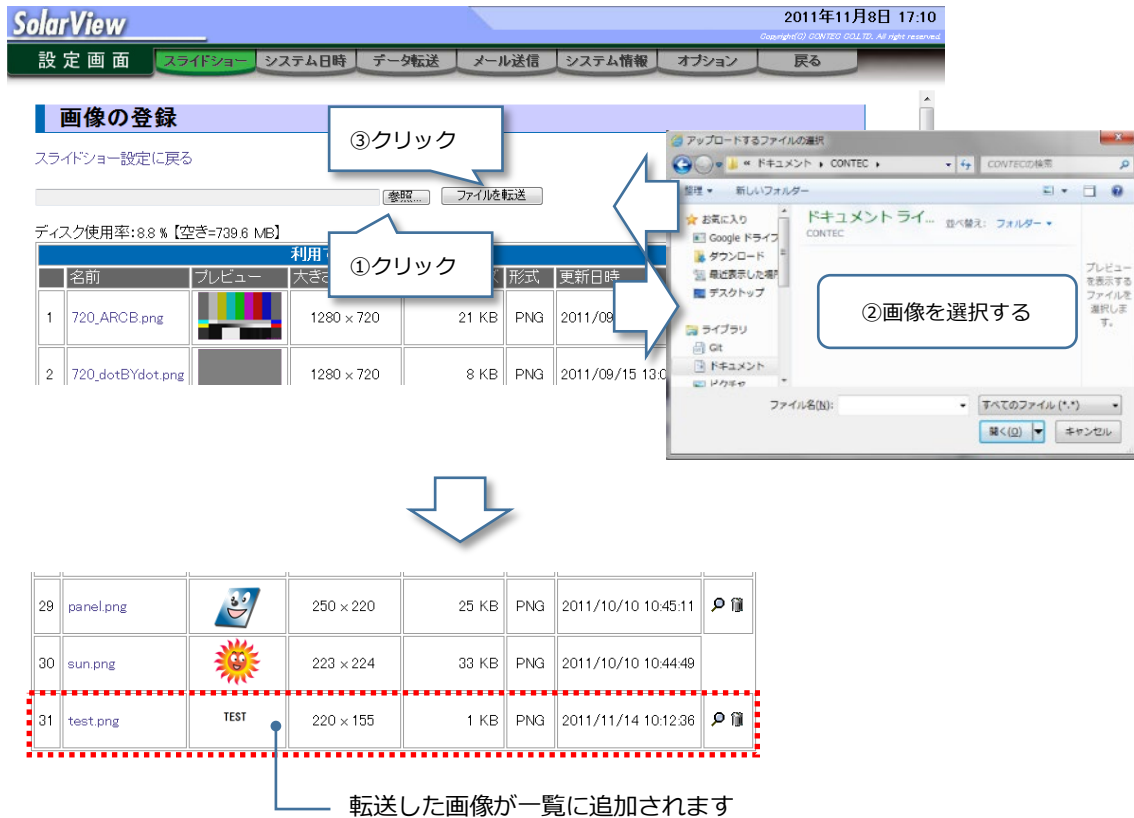
No	名前	プレビュー	大きさ(ピクセル)	ファイルサイズ	形式	更新日時
1	720_ARCB.png		1280 x 720	21 KB	PNG	2011/09/15 13:02:13
2	720_dotBYdot.png		1280 x 720	8 KB	PNG	2011/09/15 13:02:13
3	bg_cork.jpg		1280 x 720	128 KB	JPEG	2011/09/15 13:02:10
4	bg_fancy.jpg		1280 x 720	147 KB	JPEG	2011/10/14 10:49:22
5	bg_generic1.jpg		1280 x 720	57 KB	JPEG	2011/10/21 09:29:44
6	bg_generic2.jpg		1280 x 720	58 KB	JPEG	2011/09/15 13:02:15

No.2 画像ファイルを転送する

本製品にパソコンの画像ファイルを転送することができます。転送する画像ファイルは以下の形式で作成してください。

画像の形式

- 拡張子 : 「.jpg」または「.png」で作成してください。
- 解像度 : 1280×720 以下の画像を使用してください。
- ファイルサイズ : 1 MB 以下で作成してください。
- ファイル名 : 半角英数字で作成してください。



2011年11月8日 17:10



設定画面 | **スライドショー** | システム日時 | データ転送 | メール送信 | システム情報 | オプション | 戻る

画像の登録

スライドショー設定に戻る

参照... | ファイルを転送

ディスク使用率: 8.8% 【空き=739.6 MB】

名前	プレビュー	利用 大きさ	形式	更新日時
1		1280 × 720	21 KB PNG	2011/09/15 13:00
2		1280 × 720	8 KB PNG	2011/09/15 13:00

アップロードするファイルの選択

ドキュメントライブラリ

CONTEC

プレビューを表示するファイルを選択します。



ファイル名(図): | すべてのファイル (*.*)

開く(O) | キャンセル

③クリック

①クリック

②画像を選択する

29	panel.png		250 × 220	25 KB PNG	2011/10/10 10:45:11	🔍
30	sun.png		223 × 224	33 KB PNG	2011/10/10 10:44:49	
31	test.png	TEST	220 × 155	1 KB PNG	2011/11/14 10:12:36	🔍







転送した画像が一覧に追加されます

- ・ 画像ファイルを編集する

操作内容

No.1 画像ファイルの編集

本製品では登録されている画像の指定サイズへのリサイズや、指定範囲の切り出しを行うことができます。スライドに使用している画像は編集することができません。

30	sun.png		223 × 224	「 sun.png 」ファイルはスライドで使用中のため、編集できません。			0:44:49	
31	test.jpg		1280 × 720	57 KB	JPEG	2011/11/14 10:33:57		
32	test.png	TEST	220 × 155	1 KB	PNG			



SolarView

設定画面
スライドショー
システム日時
データ転送
メール送信
システム情報
オプション

選択した画像の解像度が初期表示されます。

画像の登録

test.jpg の大きさを 横: 縦: (ピクセル)に変更します。

拡大・縮小して調整

切り出して調整 (切り出し開始位置 横: 縦: から)

キャンセル



画像の登録

① 切り出し、または拡大・縮小したい解像度を入力してください。

test.jpg の大きさを 横: 720 縦: 480 (ピクセル) に変更します。

拡大・縮小して調整

切り出して調整

(切り出し開始位置 横: 0 縦: 0 から)

キャンセル



上図の位置で調整を行った場合以下となります。

【拡大・縮小して調整】




【切り出して調整】








- ・ 画像ファイルを削除する


操作内容

No.1 画像ファイルの削除

「利用できる画像の一覧」から  をクリックすると登録されている画像を削除できます。

 スライドで使用している画像は削除できませんのでご注意ください。

30	sun.png		223 × 223	「 sun.png 」ファイルはスライドに使用しているため、削除できません。			2011/11/14 10:44:49	
31	test.jpg		1280 × 720	57 KB	JPEG	2011/11/14 10:33:57		
32	test.png	TEST	220 × 155	1 KB	PNG	2011/11/14 10:12:36		

 をクリック

画像の登録

test.jpg を削除してよろしいですか?

「削除」ボタンをクリック



4.4. 接点監視機能を使う

本製品では有電圧接点（DC 12～24V）を取り込んで設備監視を行うことができます。
 接続方法等は解説書を参照ください。

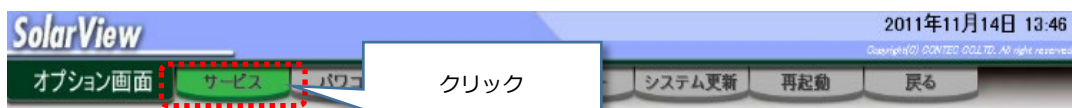
■ 接点監視機能を設定する

工場出荷時状態では接点監視機能は無効になっています。接点監視機能を有効にするには設定を行う必要があります。

操作内容

No.1 「接点監視設定」の表示

「オプション画面」の「サービス設定」から[詳細設定]→[接点監視設定]をクリックします。



サービス設定

サービス **起動中** [起動] [停止]

基本設定	
名称	SVC
定格発電電力(合計)	200 kW
環境計測設定	日射・気温の取込み元: パワコン1
管理者のメールアドレス	svc@localdomain
メール送信	パワコン異常時: 無効 パワコン通信異常時: 無効 定期報告: 無効
スライドショー	テーマ: 一般1 フォント: ゴシック ページ表示: [●●○] 時計表示: M月D日(曜) h:mm パワコン異常表示: 有効 通信異常表示: 有効 名称表示: 無効
ディスプレイとの接続	TV接続(DVI-HDMI変換)
CO2換算係数	0.3145 kg-CO2/kWh
Modbusサーバ	無効 アドレス割当て
発電開始日	<input checked="" type="radio"/> 自動判別 <input type="radio"/> 手動設定
更新	



詳細設定メニュー



No.2 「接点監視設定」を行う

接点監視設定では

- ① 接点の名称 … 表示やメール送信時にこの名称を用います
- ② 履歴対象にするか? … 状態が変化すると履歴に記録します
- ③ メール送信対象にするか? … 状態が変化するとメール送信します
- ④ ディスプレイに状態を表示するか? … ディスプレイに状態を表示します
を設定します。

接点監視設定

接点異常定義ファイルが見つかりませんでした

[戻る](#)

	名称	履歴対象	メール送信	ディスプレイ表示
接点1	接点1	--▼	--▼	--▼
接点2	接点2	--▼	--▼	--▼
接点3	接点3	--▼	--▼	--▼
接点4	接点4	--▼	--▼	--▼

[更新](#)

※初期状態では設定が存在しないので下記のようなエラーメッセージが表示されます。

設定が終わったら[更新]ボタンをクリックして設定を保存します。

No.3 サービスを起動する

接点監視設定が完了したらサービスを起動します。サービスが起動すると接点監視機能が有効になります。

■ 接点信号の状態を見る

接点信号の状態は「運用画面」の「計測値」画面から下記のように確認できます。

現在の発電	0.00 kW	発電電力量	今日
気温	-20.0	157.4	kWh
日射強度	0.134	747	kWh
		5223	kWh
		8829	kWh

No.	発電	通信	ステータス	接点
1	0.00 kW	正常	RUN STOP TEST1 TEST2	接点1 接点2 接点3 接点4
2	0.00 kW	正常	RUN STOP TEST1 TEST2	

接点が ON の時は背景色：オレンジ、前景色：黒で接点のランプが点灯します。

接点が OFF の時は背景色：薄緑、前景色：白で接点のランプが消灯します。

■ 接点信号の履歴を見る

「運用画面」の「運転履歴」をクリックします。

クリック

レベルをチェックし、
設接点監視を選択します。

6件の履歴

検索日時: [] から [] まで
 レベル 接点監視 パワコン パワコン1 ステータス: ON OFF
 新しい順に 10件 表示

No	検出日時	レベル	検出元	信号名称	ステータス
1	2015/01/08 20:09:35	接点監視	接点3	接点3	OFF
2	2015/01/08 20:09:35	接点監視	接点1	接点1	OFF
3	2015/01/08 20:09:34	接点監視	接点4	接点4	ON
4	2015/01/08 20:09:34	接点監視	接点2	接点2	ON
5	2015/01/08 20:09:24	接点監視	接点4	接点4	OFF
6	2015/01/08 20:09:24	接点監視	接点3	接点3	ON
7	2015/01/08 20:09:24	接点監視	接点2	接点2	OFF
8	2015/01/08 20:09:24	接点監視	接点1	接点1	ON
9	2015/01/08 20:09:15	接点監視	接点4	接点4	ON
10	2015/01/08 20:09:15	接点監視	接点3	接点3	OFF

4.5. ユーザー情報を設定する

■ ユーザーを登録する

操作内容

No.1 「ユーザー設定」画面の表示と登録

「運用画面」メニューの「設定」→「オプション」→「ユーザー」をクリックします。

The sequence shows three screenshots of the SolarView interface. The first shows the main menu with '設定' (Settings) highlighted. The second shows the 'オプション' (Options) menu with 'ユーザー' (User) highlighted. The third shows the 'ユーザー設定' (User Settings) screen with '登録済みユーザーリスト' (Registered User List) and input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). A '登録' (Register) button is also visible.

ユーザー設定

登録済みユーザーリスト

solar

ユーザー名

パスワード

登録 削除

① ユーザー名を入力します。
既存ユーザー名を入力するとパスワードの変更になります。

② パスワードを入力します。

③ [登録]ボタンをクリック

■ ユーザーを削除する

操作内容

No.2 登録されているユーザーを削除する

ユーザー設定

ユーザーを登録しました

登録済みユーザーリスト

solar

test

ユーザー名

パスワード

登録 削除

① 削除するユーザー名を一覧からクリックするか
キーボードから入力します。

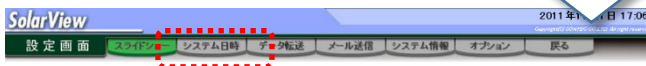
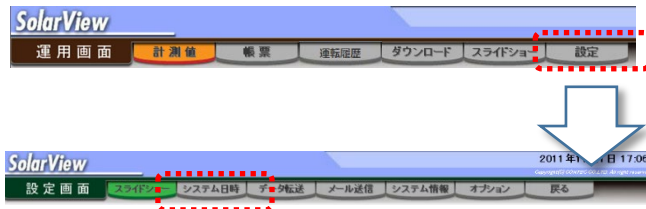
② [削除]ボタンをクリック

4.6. システム日時を変更する

操作内容

No.1 「システム日時設定」の画面の表示と日時の設定

「運用画面」メニューの「設定」→「システム日時」をクリックします。



システム日時設定

現在のシステム日時
2011/11/15 15:07:49

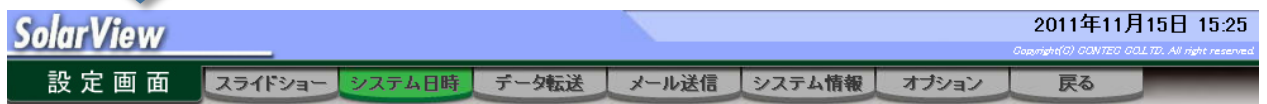
変更後のシステム日時
2011 / 11 / 15 15 : 07 : 49

① 変更する日時を入力します。

登録/更新

② [登録/更新]ボタンをクリック

NTP時刻同期設定



システム日時設定

システム時刻を変更しました

現在のシステム日時
2011/11/15 15:25:27

変更後のシステム日時
2011 / 11 / 15 15 : 25 : 27

システム日時が変更されたことを確認します。

登録/更新

NTP時刻同期設定

Ver.7.10以降ではアクセスしているPCの日時をセットできる【PCの日時をセット】ボタンを追加しています。

変更後のシステム日時
2022 / 04 / 26 14 : 12 : 48

登録/更新 PCの日時をセット

【PCの日時をセット】ボタンをクリックするとPCのシステム時刻がセットされます。値に問題なければ【登録/更新】ボタンをクリックしてください。

No.2 NTP 時刻同期の設定

※SolarView Air をお使いの場合は操作しないでください。

時刻同期で参照する NTP サーバを変更するには以下の手順で行います。

NTP の時刻同期は初期設定では毎日 AM 2:02:20 に実施します。

システム日時設定

現在のシステム日時

2022/05/13 09:00:35

変更後のシステム日時

2022 / 05 / 13 09 : 00 : 35

登録/更新
PCの日時をセット

NTP時刻同期設定

[NTP 時刻同期設定]
をクリック



NTP時刻同期設定

NTP時刻同期設定

NTPサーバ

時刻同期実行 システム起動時

① 同期する NTP サーバを指定します。

② システム起動時に同期する場合にはチェックを入れます。

今すぐ実行
保存

③ [保存]ボタン
をクリック



NTP時刻同期設定

設定を保存しました

NTP時刻同期設定

NTPサーバ

時刻同期実行 システム起動時

今すぐ実行

時刻同期を直ちに実施する場合は
[今すぐ実行]ボタンをクリック



4.7. ネットワーク設定を変更する

※SolarView Air をお使いの場合は操作しないでください。

■ IP アドレスの設定

操作内容

No.1 「ネットワーク設定」画面の表示

「運用画面」メニューの「設定」→「オプション」→「ネットワーク」をクリックします。



ネットワーク設定

項目	現在の設定	変更後の設定
IPアドレス取得方法	固定	固定 ▼
IPアドレス	192.168.1.101	192 168 1 101
サブネットマスク	255.255.255.0	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ		

登録 今すぐ反映

DNS設定 ネットワーク導通チェック

No.2 IP アドレスの設定と反映



ネットワーク設定

項目	現在の設定	変更後の設定
IPアドレス取得方法	固定	固定 ▼
IPアドレス	192.168.1.101	192 168 1 101
サブネットマスク	255.255.255.0	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ		

登録 今すぐ反映

DNS設定 ネットワーク

③設定後[登録]ボタンをクリック

① 「固定」または「DHCP にて」から選択します。

② 「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を設定します。



ネットワーク設定

設定を保存しました

変更は「[今すぐ反映]ボタンを押す」か「システムを再起動した場合に有効になります

項目	現在の設定	変更後の設定
IPアドレス取得方法	固定	固定 ▼
IPアドレス	192.168.1.110	192 168 1 110
サブネットマスク	255.255.255.0	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ		

登録

今すぐ反映

DNS設定 ネットワーク導通チェック

登録した IP アドレスを反映するには
[今すぐ反映]ボタンをクリック

ネットワーク設定

ネットワーク設定を変更しました

新設定 → <http://192.168.1.110>

反映後は新設定のリンク先より
再アクセスしてください。

* Reconfiguring network interfaces... ssh stop/waiting ssh start/running, process 24049 ...done.

■ DNS を設定する

操作内容

No.1 DNS の設定

ネットワーク設定

設定を保存しました

変更は「[今すぐ反映]ボタンを押す」か「システムを再起動した場合に有効になります

項目	現在の設定	変更後の設定
IPアドレス取得方法	固定	固定
IPアドレス	192.168.1.110	192 168 1 110
サブネットマスク	255.255.255.0	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ		

「DNS 設定」をクリック

登録 今すぐ反映

DNS設定 ネットワーク導通チェック



DNSサーバ設定

DNSサーバ設定	
DNSサーバ1	<input type="text"/>
DNSサーバ2	<input type="text"/>
DNSサーバ3	<input type="text"/>
DNSサーバ4	<input type="text"/>

① DNSサーバのアドレスを入力します。

保存

ネットワーク設定

② [保存]ボタンをクリック

設定は[保存]ボタンをクリックした時点で反映します。

■ ネットワーク導通のチェックを行う

操作内容

No.1 ネットワーク導通チェック

「ネットワーク導通チェック」画面では「ネットワークの導通の確認」(ping)と「DNSの名前解決の確認」(nslookup)を実行しネットワークの導通確認を行うことができます。

ネットワーク設定

項目	現在の設定	変更後の設定
IPアドレス取得方法	固定	固定
IPアドレス	192.168.1.110	192 168 1 110
サブネットマスク	255.255.255.0	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ		

登録 今すぐ反映

DNS設定 ネットワーク導通チェック

ネットワーク設定から
「ネットワーク導通チェック」
をクリック

■ ネットワークの導通を確認 (ping)

「検査対象ホスト名」にホスト名か IP アドレスを入力し、[ping]ボタンをクリックします。

ネットワーク導通チェック

pingコマンドの結果

```
PING 192.168.1.200 (192.168.1.200) 56(84) bytes of data.
64 bytes from 192.168.1.200: icmp_seq=1 ttl=128 time=0.488 ms
64 bytes from 192.168.1.200: icmp_seq=2 ttl=128 time=0.366 ms
64 bytes from 192.168.1.200: icmp_seq=3 ttl=128 time=0.336 ms
64 bytes from 192.168.1.200: icmp_seq=4 ttl=128 time=0.366 ms
64 bytes from 192.168.1.200: icmp_seq=5 ttl=128 time=0.366 ms

--- 192.168.1.200 ping statistics ---
5 packets transmitted, 5 received, 0% packet loss, time 3996ms
rtt min/avg/max/mdev = 0.336/0.384/0.488/0.055 ms
```

ping の実行結果が表示されます。

検査対象ホスト名	192.168.1.200 ※ホスト名かIPアドレスで指定
検査コマンド	ネットワークの導通を確認 → <input type="button" value="ping"/> DNSの名前解決を確認 → <input type="button" value="nslookup"/>

ネットワーク設定

■ DNSの名前解決を確認 (nslookup)

「検査対象ホスト名」にホスト名を入力し、[nslookup]ボタンをクリックします。

ネットワーク導通チェック

nslookupコマンドの結果

```
Server:
Address: DNSサーバーのアドレスが表示

Non-authoritative answer:
Name:   google.com
Address: 74.125.31.106
Name:   google.com
Address: 74.125.31.147
Name:   google.com
Address: 74.125.31.99
Name:   google.com
Address: 74.125.31.103
Name:   google.com
Address: 74.125.31.104
Name:   google.com
Address: 74.125.31.105
```

nslookup の実行結果が表示されます。

検査対象ホスト名	google.com ※ホスト名かIPアドレスで指定
検査コマンド	ネットワークの導通を確認 → <input type="button" value="ping"/> DNSの名前解決を確認 → <input type="button" value="nslookup"/>

ネットワーク設定

Ver.7.10 以降では確認結果の画面は下記ようになります。

【ping の結果】

ネットワーク導通チェック	
pingコマンドの結果	
<pre> PING ntp.nict.jp (133.243.238.244) 56(84) bytes of data. 64 bytes from ntp-a3.nict.go.jp (133.243.238.244): icmp_seq=1 ttl=36 time=218 ms 64 bytes from ntp-a3.nict.go.jp (133.243.238.244): icmp_seq=2 ttl=36 time=708 ms 64 bytes from ntp-a3.nict.go.jp (133.243.238.244): icmp_seq=3 ttl=36 time=567 ms 64 bytes from ntp-a3.nict.go.jp (133.243.238.244): icmp_seq=4 ttl=36 time=261 ms 64 bytes from ntp-a3.nict.go.jp (133.243.238.244): icmp_seq=5 ttl=36 time=236 ms --- ntp.nict.jp ping statistics --- 5 packets transmitted, 5 received, 0% packet loss, time 4002ms rtt min/avg/max/mdev = 218.689/398.492/708.008/200.966 ms </pre>	
導通確認OK	
検査対象ホスト名	ntp.nict.jp ※ホスト名かIPアドレスで指定
検査コマンド	ネットワークの導通を確認 → <input type="button" value="ping"/> DNSの名前解決を確認 → <input type="button" value="nslookup"/>

ネットワーク設定

【nslookup の結果】

ネットワーク導通チェック	
nslookupコマンドの結果	
<pre> Server: 8.8.8.8 Address: 8.8.8.8#53 Non-authoritative answer: Name: ntp.nict.jp Address: 133.243.238.244 Name: ntp.nict.jp Address: 133.243.238.164 Name: ntp.nict.jp Address: 133.243.238.163 Name: ntp.nict.jp Address: 61.205.120.130 Name: ntp.nict.jp Address: 133.243.238.243 </pre>	
名前解決OK	
検査対象ホスト名	ntp.nict.jp ※ホスト名かIPアドレスで指定
検査コマンド	ネットワークの導通を確認 → <input type="button" value="ping"/> DNSの名前解決を確認 → <input type="button" value="nslookup"/>

ネットワーク設定

4.8. LED 表示盤の表示内容を変更する

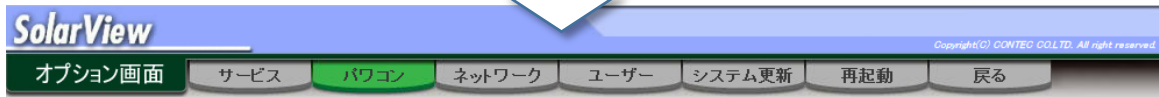
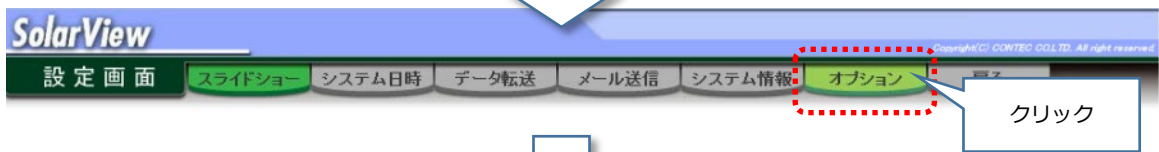
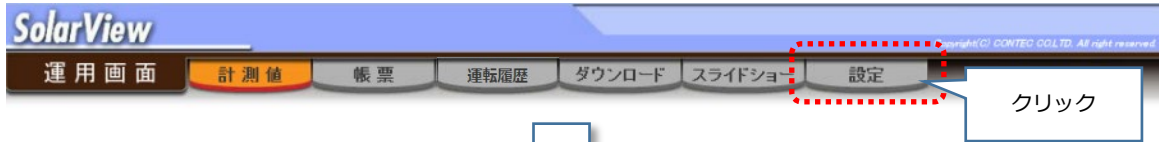
LED 表示盤に表示する項目とフォーマットを変更します。

※LED 表示盤はオプション品です。

操作内容

No.1 「LED 表示盤設定」画面を表示

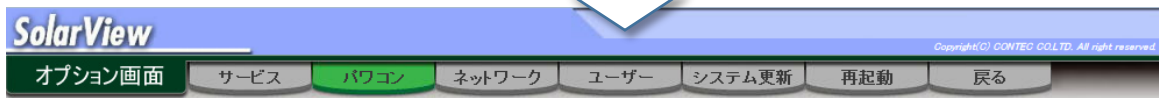
「運用画面」メニューの「設定」から「オプション」→「パワコン」画面を開き LED 設定のアイコンをクリックします。



パワコン設定

シリアルポート	設定
	デモ
	パワコン1 [機種:10kW 局番:1] 異常詳細
	パワコン2 [機種:10kW 局番:2] 異常詳細
	パワコン3 [機種:未使用 局番:3]
	パワコン4 [機種:未使用 局番:4]
	パワコン5 [機種:未使用 局番:5]
	パワコン6 [機種:未使用 局番:6]
	パワコン7 [機種:未使用 局番:7]
	パワコン8 [機種:未使用 局番:8]
	パワコン9 [機種:未使用 局番:9]
シリアルポート1	
シリアルポート2	LED表示盤

クリック



LED表示盤設定(シリアルポート2)

パワコン設定トップ

No.	表示内容	桁数	小数桁	単位設定
1	日射強度	6	1	kW/m ²
2	気温	6	1	°C
3	総合:発電電力	6	2	kW
4	総合:発電電力量(本日)	6	2	kWh

保存

プレビュー



LED 表示は最大で 4 項目まで設定できます。

設定は項目毎に「①表示内容」「②桁数」「③小数桁」「④単位設定」を行います。

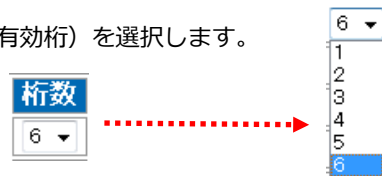
No.2 表示内容を指定する

表示する内容を選択します。



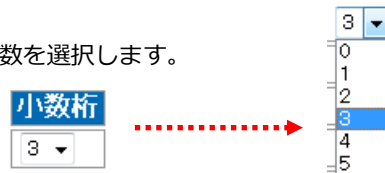
No.3 桁数を指定する

表示する桁数（有効桁）を選択します。



No.4 小数桁数を指定する

表示する小数桁数を選択します。



No.5 表示内容の単位を指定する

表示内容の単位を設定します。



単位を設定してください。
 選択できる単位は表示内容で異なります。
 日射強度 : kW/m²
 気温 : °C
 発電電力 : W, kW, MW
 発電電力量 : Wh, kWh, MWh

No.6 係数を指定する ※Ver.6.81 以降

各値に係数を掛けたい場合（CO₂換算など）、詳細設定から各項目に係数を設定することができます。

No	表示内容	桁数	小数桁	単位設定
1	日射強度	6	1	kW/m ²
2	気温	6	1	°C
3	総合：発電電力	6	2	kW
4	総合：発電電力量(本日)	6	2	kWh

☑ 詳細設定

☐ 係数が1以外の場合、単位設定はkW/kWhにしてください

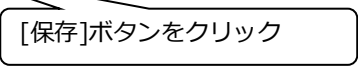
No.1の係数	1
No.2の係数	1
No.3の係数	1
No.4の係数	1

係数が 1 の場合はそのままの値、10 の場合は 10 倍の値を LED 表示盤に送信します。

LED表示盤設定(シリアルポート2)

パソコン設定トップ

No	表示内容	桁数	小数桁	単位設定
1	日射強度 ▼	6 ▼	3 ▼	kW/m ² ▼
2	気温 ▼	6 ▼	1 ▼	°C ▼
3	発電電力 ▼	6 ▼	2 ▼	kW ▼
4	発電電力量(本日) ▼	6 ▼	2 ▼	kWh ▼

保存[保存]ボタンをクリック

4.9. 計測データファイルを転送する

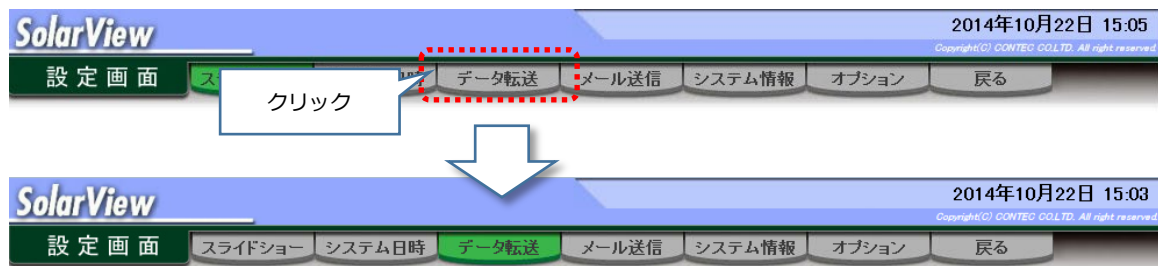
※SolarView Air をお使いの場合は操作しないでください。

本製品では、FTP を使って計測データを転送することができます。
 転送可能なデータは「1分データ」、「日報データ」、「月報データ」、「年報データ」、「運転履歴」です。
 計測データは CSV ファイル（「,」区切りのテキストファイル）になります。

操作内容

No.1 「データ転送設定」画面の表示と設定

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「データ転送」をクリックします。
 ※データ転送設定は、サービスを停止してから行ってください。



データ転送設定

転送先	転送先サーバ	転送先ディレクトリ	ユーザ名	パスワード	転送モード	データ圧縮
転送先		/			ftp-passive	未使用
転送対象	<input checked="" type="checkbox"/> 1分データ <input checked="" type="checkbox"/> 日報 <input checked="" type="checkbox"/> 月報 <input checked="" type="checkbox"/> 年報 <input checked="" type="checkbox"/> 異常履歴(CSV) <input type="checkbox"/> 異常履歴(LOG)					

更新 テスト送信

データ転送間隔は [詳細設定] から設定できます

【SFTP転送について】SFTPによるデータ転送はSSH2の公開鍵認証(DSA)にのみ対応しています。

秘密鍵の登録状況:登録済(2014/10/20 15:03:38)

参照... ファイルが選択されていません。 ファイルを転送

■転送先設定

設定	内容
転送先サーバ	転送先の IP アドレスまたはホスト名を入力します。
転送先ディレクトリ	転送先のリモートのディレクトリを指定してください。
ユーザ名	転送先の認証のユーザ名を入力してください。
パスワード	転送先の認証のパスワードを入力してください。
転送モード	FTP パッシブ通信、FTP アクティブ通信、を選択してください。 通常は FTP パッシブ通信で問題ありません。
データ圧縮	未使用または gzip を選択してください。

■転送対象

名称	内容
1分データ	1分単位で1日分の計測データファイルです
日報	1時間単位で1日分の計測データファイルです
月報	1時間単位で1日分の計測データファイルです
年報	1時間単位で1日分の計測データファイルです
運転履歴 (CSV)	運転履歴ファイルです。
運転履歴 (LOG)	運転履歴ファイルです。ただし異常名称等がコードになっています。

入力が完了したら[更新]ボタンをクリックして設定を保存します。
 設定はサービスを起動すると反映され1時間毎（変更できます）に各計測データファイルが転送されます。

転送の際には指定したディレクトリを起点として以下のディレクトリに転送します。



No.2 テスト送信

転送先の設定の更新後、「データ転送設定」の「テスト送信」をクリックするとデータ転送テストが行えます。

データ転送設定

	転送先サーバ	転送先ディレクトリ	ユーザ名	パスワード	転送モード	データ圧縮
転送先	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ftp-passive ▼	未使用 ▼
転送対象	<input checked="" type="checkbox"/> 1分データ <input checked="" type="checkbox"/> 日報 <input checked="" type="checkbox"/> 月報 <input checked="" type="checkbox"/> 年報 <input checked="" type="checkbox"/> 運転履歴(CSV) <input type="checkbox"/> 運転履歴(LOG)					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 更新 テスト送信 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> [テスト送信]ボタンをクリック </div> </div>						

データ転送間隔は[設定]から設定できます

```

*** Data transport function TEST***
1MB file send to [サーバ名]/[転送先ディレクトリ]

-- Test file transport (1 / 5) -
TEST file transport completed. (0.3 sec)
-- Test file transport (2 / 5) -
TEST file transport completed. (0.6 sec)
-- Test file transport (3 / 5) -
TEST file transport completed. (0.3 sec)
-- Test file transport (4 / 5) -
TEST file transport completed. (0.6 sec)
-- Test file transport (5 / 5) -
TEST file transport completed. (0.5 sec)

Data transported result => 17.4 Mbps
  
```

テスト用のファイルを転送した結果が表示されます。
 テスト用のファイルは自動的に削除されます。

No.3 データ転送間隔の変更

初期状態ではデータ転送は1時間に一回行います。この間隔を変更するには以下の手順で行います。
「データ転送設定」の「詳細設定」→「スケジュール設定」をクリックします。

データ転送設定

転送先	転送先サーバ	転送先ディレクトリ	ユーザ名	パスワード	転送モード	データ圧縮
転送先		/			ftp-passive	未使用
転送対象	<input checked="" type="checkbox"/> 1分データ <input checked="" type="checkbox"/> 日報 <input checked="" type="checkbox"/> 月報 <input checked="" type="checkbox"/> 年報 <input checked="" type="checkbox"/> 異常履歴(CSV) <input type="checkbox"/> 異常履歴(LOG)					

更新 テスト送信

データ転送間隔は「**詳細設定**」から設定できます

詳細設定メニュー

- 接続監視設定
- スケジュール設定**
- データ消去
- 環境設定

スケジュール設定

詳細設定メニューに戻る

現在 7 件のスケジュールが登録されています

有効	コメント	実行日時条件	実行プログラム
<input checked="" type="checkbox"/>	時刻の同期	毎月 毎日 毎曜日 02 02 20	/etc/init.d/ntpsync.sh
<input checked="" type="checkbox"/>	日報作成	毎月 毎日 毎曜日 毎時 00 20	/home/www/ht...
<input checked="" type="checkbox"/>	月報作成	毎月 毎日 毎曜日 00 05 40	/home/www/ht...
<input checked="" type="checkbox"/>	年報作成	毎月 毎日 毎曜日 00 08 55	/home/www/ht...
<input checked="" type="checkbox"/>	データ転送削除	毎月 毎日 毎曜日 毎時 00	

以下のいずれかを設定可能です。

- 毎分
- 3分毎
- 5分毎
- 10分毎
- 15分毎
- 20分毎
- 30分毎
- 00 (デフォルト設定)

設定例:
 1分毎(00秒時)に実行する場合 → 「毎月,毎日,毎曜日,毎時,毎分,00,実行プログラム」
 毎日 AM 01:00:00に実行する場合 → 「毎月,毎日,毎曜日,01,00,00,実行プログラム」
 毎月1日の AM 02:00:00に実行する場合 → 「毎月,01,毎曜日,02,00,00,実行プログラム」
 毎週月曜日の 05:00:00に実行する場合 → 「毎月,毎日,月曜日,05,00,00,実行プログラム」

設定変更後
 をクリック

「データ転送削除」の実行日時の分の項目を変更します。
変更が完了したら「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。

**⚠ スケジュール設定のうち「データ転送削除」以外の設定は変更しないでください。
変更するとシステムが正常に動作しなくなることがあります。**

4.10. 接続しているディスプレイの種類を変更する

本製品と接続しているディスプレイの種類を変更する方法を説明します。
 接続しているディスプレイでの表示の一部が切れているなどの症状が発生している場合、この設定を変更することで症状が改善することがあります。

操作内容

No.1 「サービス設定」画面を表示

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「オプション」をクリックします。



サービス設定

サービス 起動中 起動 停止

名称	SV-
定格発電電力(合計)	750
環境計測設定	日射
管理者のメールアドレス	tomc
メール送信	パソコン異常時: 無効 / パソコン通信異常時: 無効 / 定期報告: 9:00に送信
スライドショー	テーマ: 一般1 / フォント: ゴシック / ページ表示: ○●○ / 時計表示: M月D日(曜)h:mm / パソコン異常表示: 有効 / 通信異常表示: 有効 / 名称表示: 無効
ディスプレイとの接続	TV接続(DVI-HDMI変換)
CO ₂ 換算係数	0.3145 kg-CO ₂ /kWh
Modbusサーバ	無効 / アドレス割当て

ディスプレイやケーブルに応じて以下の設定を行ってください。

TVに接続する場合 : TV 接続 (DVI-HDMI 変換)

パソコン用モニタに接続する場合 : PC 接続 (DVI)

設定変更後
[更新] をクリック

[\[詳細設定\]](#)

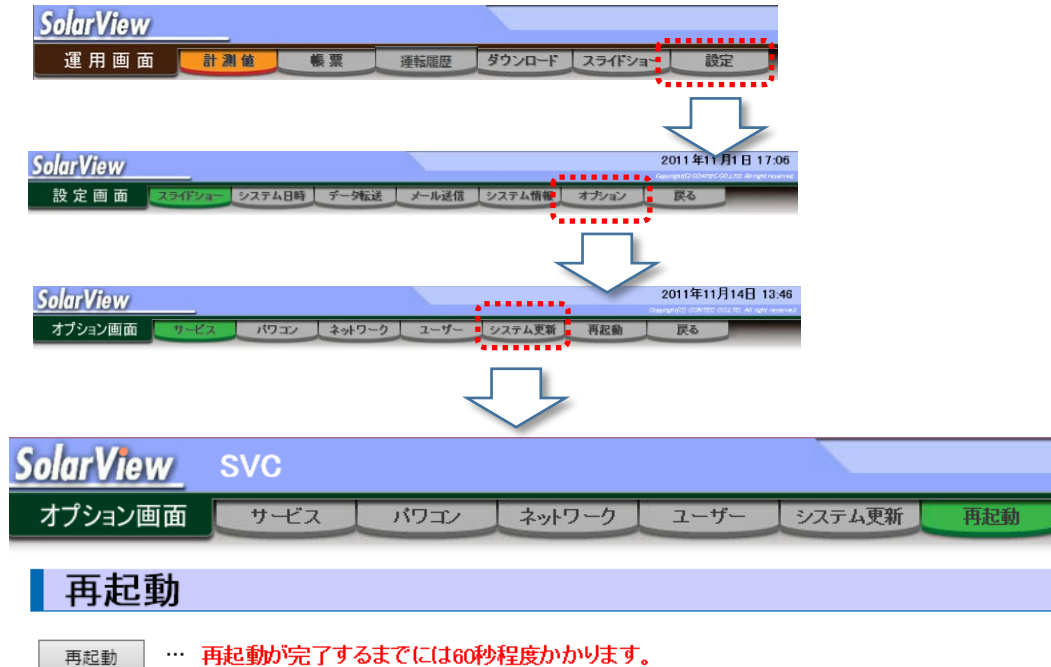
設定を変更したら、[更新]ボタンをクリックします。
 設定は直ちに反映されます。

4.11. Web ブラウザから本体を再起動する

操作内容

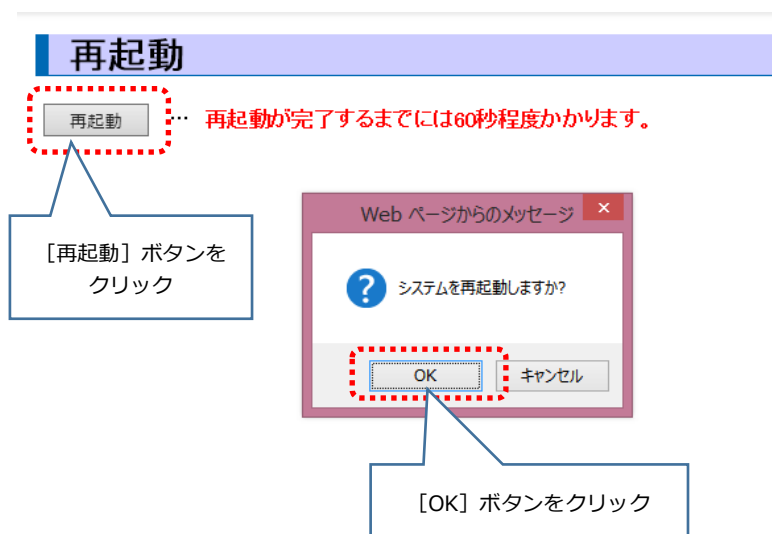
No.1 「再起動」画面の表示

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「オプション」→「再起動」をクリックします。



No.2 システムの再起動

再起動ボタンをクリックし、確認のメッセージの[OK]ボタンを押してください。
システムの再起動が始まり、約 60 秒程度で完了します。



4.12. 設定をバックアップする

■ バックアップファイルを作成する

本機能では運用中の SolarView Compact や SolarView Air の設定のバックアップが行えます。取得したバックアップは同一機器の設定を復元する場合や別の機器に設定をコピーする場合に利用できます。

操作内容

No.1 「システム更新」画面の表示

「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「オプション」→「システム更新」をクリックします。



システム更新

サービス起動中はシステム更新は行えません

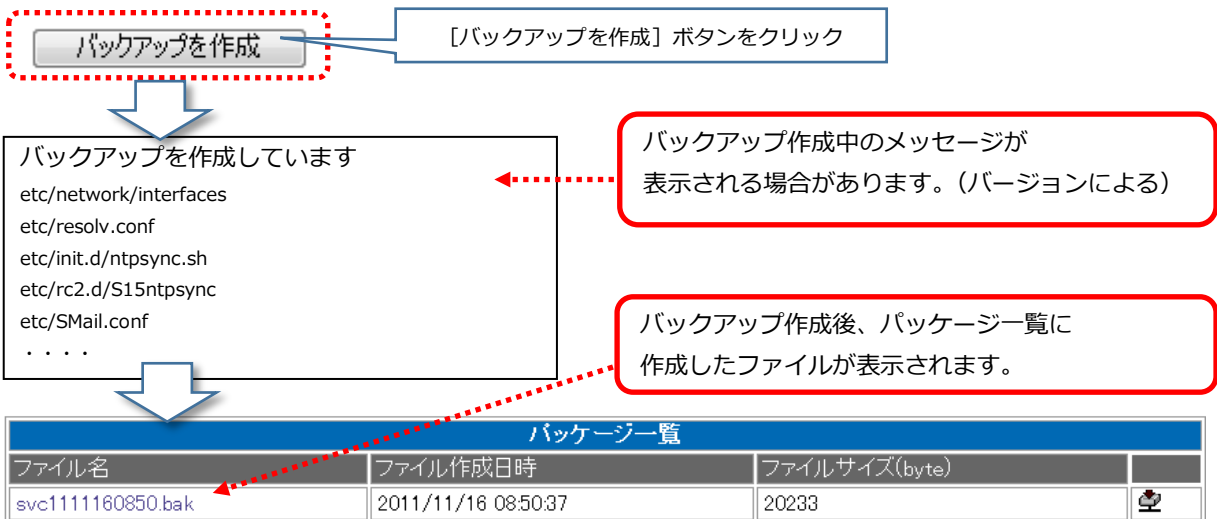
名称 [バージョン]	SVC [SolarView Compact ver.1.00]
/tmpの空き容量	121.9MB ※更新・バックアップを行うには5MB以上の空き容量が必要です

バックアップを作成

参照... ファイルを転送

パッケージ一覧		
ファイル名	ファイル作成日時	ファイルサイズ(byte)

No.2 バックアップファイルの作成

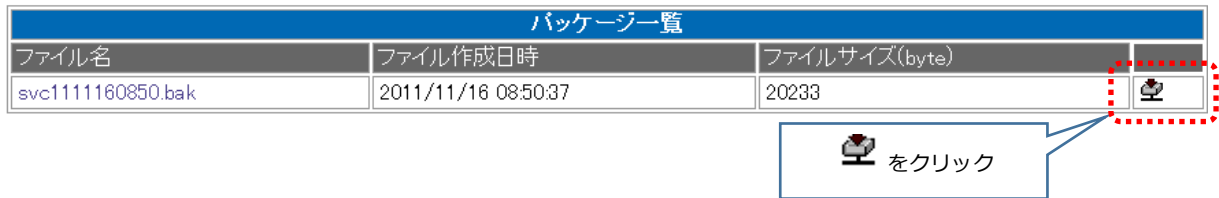



■ バックアップファイルをダウンロードする

操作内容

No.1 バックアップファイルのダウンロード

登録されているバックアップファイルをダウンロードします。

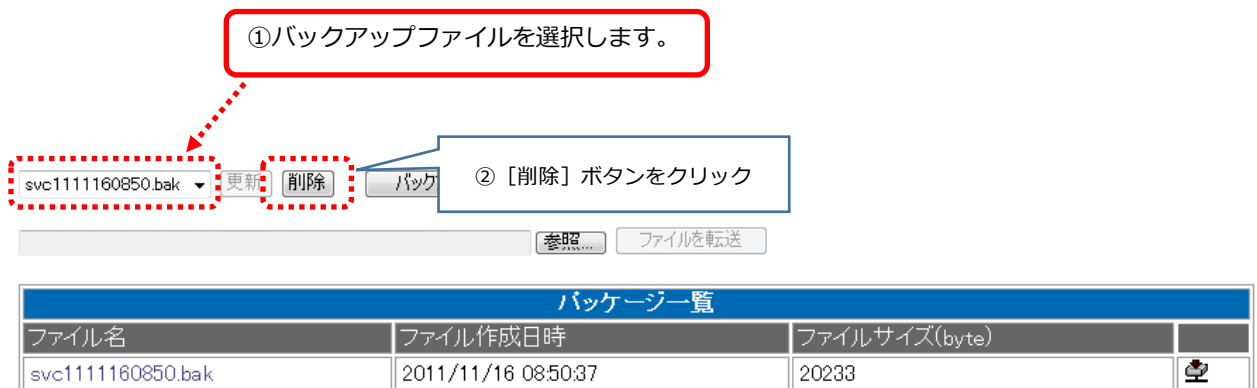


 をクリックするとファイルのダウンロードダイアログが表示されますので指示に従い PC に保存します。
ダウンロードしたバックアップファイルの名称は変更しないようにしてください。

■ バックアップファイルを削除する

操作内容

No.1 バックアップファイルの削除

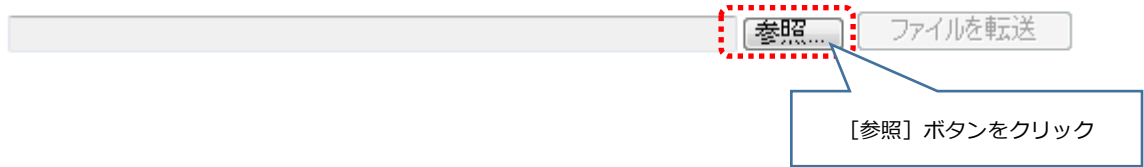


■ バックアップファイルをアップロードして設定を復元する

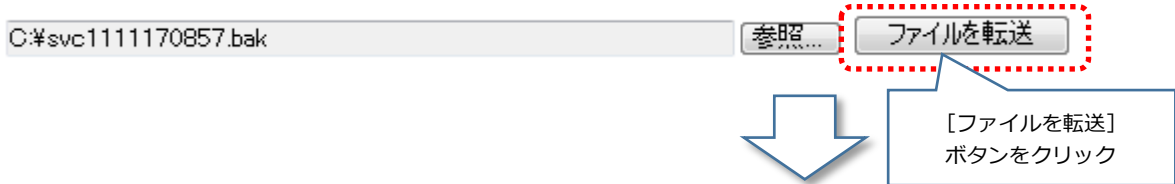
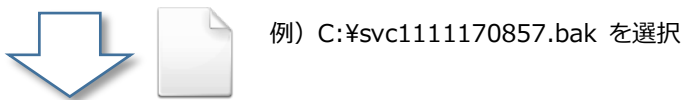
※SolarView Airをお使いの場合は操作しないでください。

操作内容

No.1 バックアップファイルのアップロード

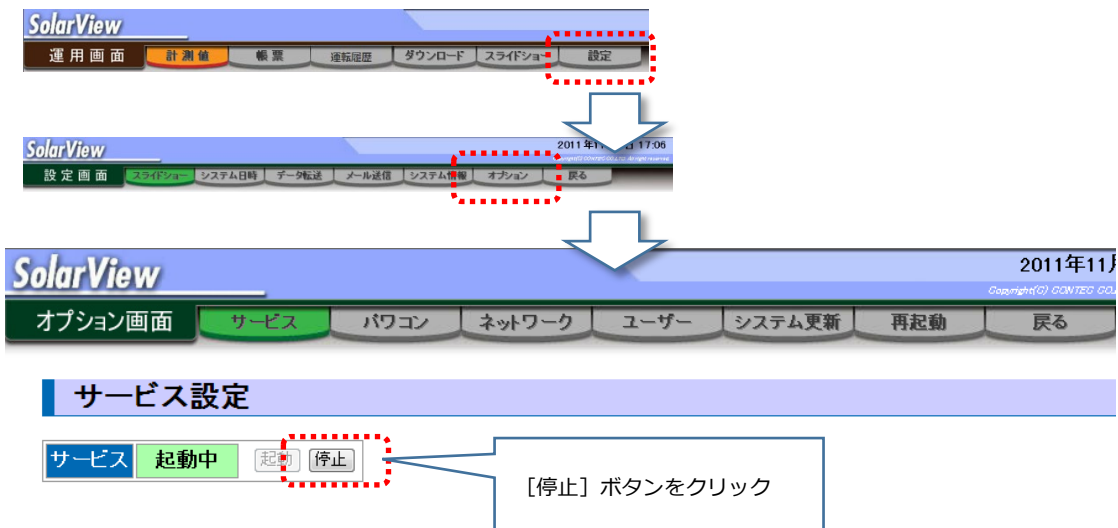


[参照]ボタンをクリックすると「アップロードするファイルの選択」ダイアログが表示されます。復元するバックアップファイルを選択してください。



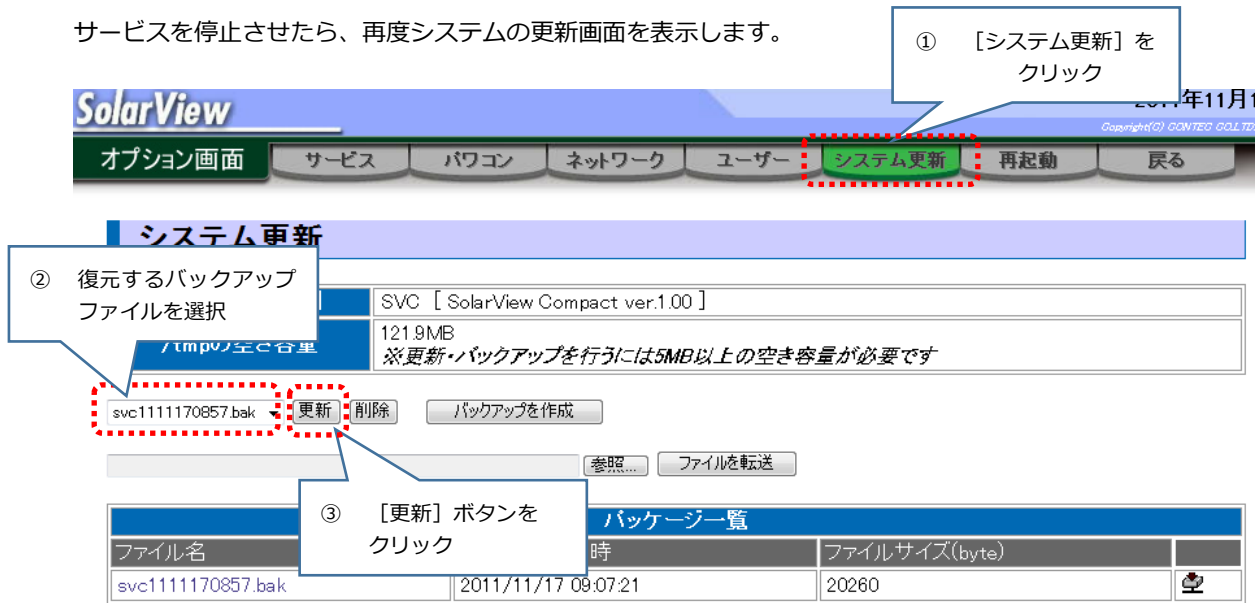
No.2 サービスの停止

バックアップファイルからシステムを更新する場合、サービスの停止を行います。「運用画面」メニューの「設定」→「設定」の「オプション」をクリックします。



No.3 バックアップファイルからシステムの復元


サービスを停止させたら、再度システムの更新画面を表示します。

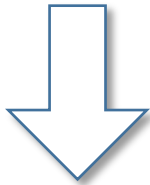


① [システム更新] をクリック

② 復元するバックアップファイルを選択

③ [更新] ボタンをクリック

ファイル名	時	ファイルサイズ(byte)	
svc1111170857.bak	2011/11/17 09:07:21	20260	



システム更新

更新を行っています [svc1111170857.bak]

..

更新が終了しました
更新は再起動後に有効になります

「更新が終了しました」のメッセージが表示されれば更新完了です。
更新後に再起動後を行うと有効になります。

(再起動は「4.11Web ブラウザから本体を再起動する」を参照ください。)

4.13. 機器を新しいものに交換し、設定／計測データを移行する

※運用中の機器と交換後の新しい機器の双方のソフトウェアが Ver.6.80 以降でのみご利用頂ける機能です。

ソフトウェアが Ver.6.80 未満の場合はアップデート後にご利用頂けるようになります。

運用中の SolarView Compact や SolarView Air を新しい機器に交換する際に、本機能を利用することで設定／計測データを新しい機器に移行することができます。新しい機器への移行は以下の手順で行います。

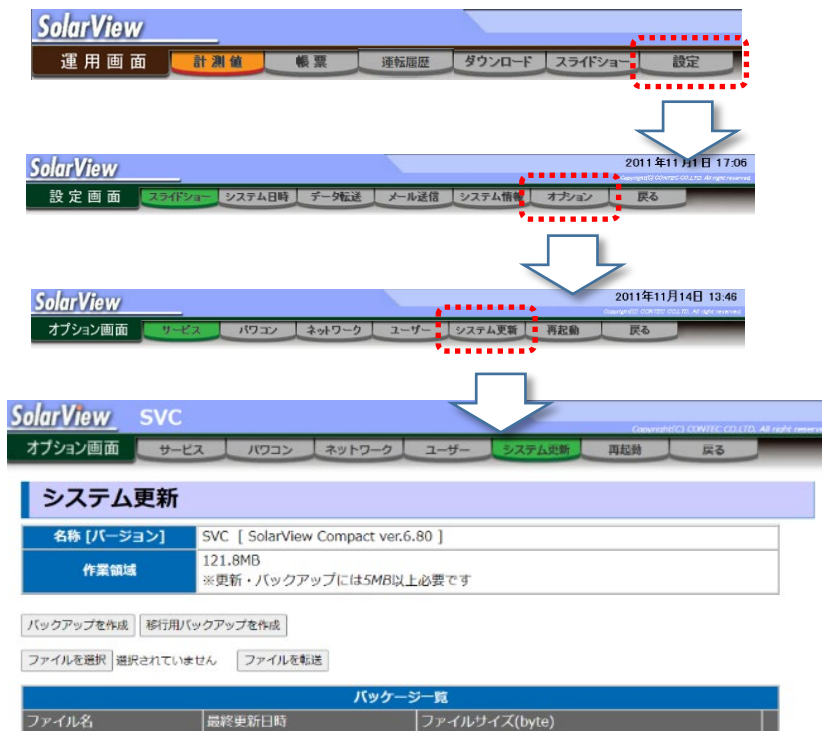
- ① 運用中の機器で「移行用バックアップ」を作成し PC にダウンロードする
- ② 運用中の機器を取り外し、新しい機器に取り替える
- ③ 新しい機器に①で取得した「移行用バックアップ」をアップロードし「更新」を行う
- ④ 新しい機器で移行した設定／計測データが反映されているか確認。必要あれば再設定を行う
- ⑤ 新しい機器で動作確認を行う

■ 運用中の機器で「移行用バックアップ」を作成する

操作内容

No.1 「システム更新」画面の表示

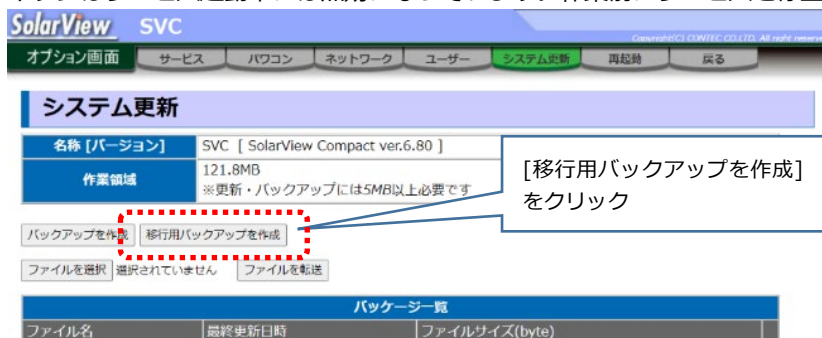
「運用画面」メニューの「設定」→「設定画面」メニューの「オプション」→「システム更新」をクリックします。



No.2 「移行用バックアップ」を作成し、PC にダウンロードする

「移行用バックアップを作成」ボタンをクリックします。

ボタンはサービス起動中には無効になっています。作業前にサービスを停止させてください。





データ移行用バックアップで作成されるバックアップファイルは前項の「4. 12. 設定をバックアップする」で作成されるバックアップと異なり計測データを含みます。データ移行用バックアップの場合はファイル名の先頭3文字が「SVC」と大文字になり、設定のみのバックアップは「svc」と小文字になります。

をクリックするとファイルのダウンロードダイアログが表示されますので指示に従いPCに保存します。
ダウンロードしたバックアップファイルの名称は変更しないようにしてください。

■ 運用中の機器を取り外し、新しい機器に取り替える

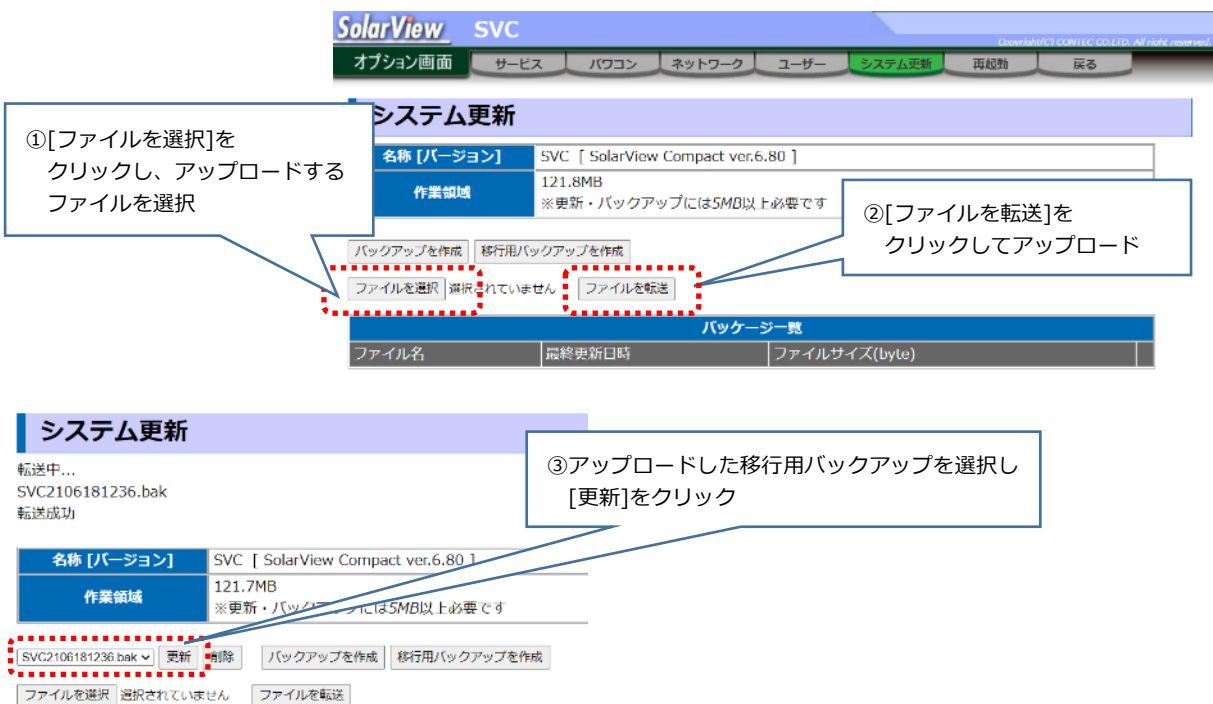
操作内容

- No.3** データ移行用バックアップファイルをPCにダウンロードしたら運用中の機器を新しい機器に取り替えます。取り替えが終わったら電源を投入し、利用承諾を行ったのち、ソフトウェアのバージョンが6.80以降であることを確認します。Ver.6.80未満の場合は当社Webサイトより最新のバージョンを入手しアップデートしてください。

■ 新しい機器に「移行用バックアップ」をアップロードし「更新」を行う

操作内容

- No.4** 新しい機器のシステム更新画面を開き、ダウンロードした移行用バックアップファイルをアップロードします。



[更新]ボタンをクリックするとデータ移行用バックアップに含まれている設定/計測データを新しい機器に取り込みます。取り込んだ結果は以下のように表示されます。

表示されなかった設定は取り込まれていませんので再設定を行う必要があります。

システム更新

更新を行っています [SVC2106181236.bak]

下記の設定を復元しました

サービス設定	名称	パワコン設定(異常詳細除く)	ネットワーク設定	DNS設定	NTP設定	出力制御カレンダー
アナログ入力設定	運転履歴	日報	月報	年報	メールサーバ設定	定期実行設定

更新が終了しました

更新は再起動後に有効になります

取り込みが完了したらシステムを再起動します。

データ移行用バックアップ機能は以下の組合せでご利用頂けます。

組合せに応じて移行される設定が異なりますので注意してください。

・ SolarView Compact→SolarView Compact の場合

- 【移行対象】 日報、月報、年報、運転履歴、
サービス設定、名称、パワコン設定、LED 表示盤設定、アナログ入力設定、接点入力設定、
拡張 BOX 設定、ネットワーク設定、DNS 設定、NTP 設定、
データ転送設定、メールサーバ設定、定期実行設定
- 【移行対象外】 スライドショー設定、登録画像、パワコン詳細設定、1 分毎計測データ、
拡張 BOX 自体の IP アドレス

・ SolarView Compact/Air→SolarView Air の場合 (SolarView Compact→SolarView Compact との相違点)

- 【移行対象】 出力制御設定、出力制御カレンダー ※出力制御対象の場合
- 【移行対象外】 データ転送設定、メールサーバ設定、定期実行設定、
クラウドサービスでの発電所/ユーザー情報、クラウドサービスでの通信途絶設定

【SolarView Air への移行における注意事項】

- SolarView Air への移行の場合、新しい機器の下記の設定は変更しないでください。機能に影響します。
データ転送設定、メールサーバ設定、定期実行設定、NTP 設定
- SolarView Air で IP アドレスを変更されている場合、移行できるのはコントローラの設定のみとなり、
ルーターの IP アドレス/ネットワーク設定は反映されません。ルーターの設定は別途実施してください。
- SolarView Compact→SolarView Air の場合、機器交換後はサイトコードが新しい機器のものに変わります。
クラウドサービスにログインする際には新規設置の時の同様に新しい認証情報を使ってください。
- 新しい機器でもユーザー登録が必要です。ユーザー登録は機器毎に必要となります。
- マルチアカウントを利用されている場合、登録情報の再設定が必要になります。
交換した機器のマルチアカウントを利用されていた場合
… 新しい機器のマルチアカウントに今まで登録していた発電所を登録し直す必要があります。
他の機器のマルチアカウントに交換した機器を登録していた場合
… 運用中のマルチアカウントに登録されている発電所情報を交換したのものから新しいものに
変更する必要があります。

■ 新しい機器で移行した設定/計測データが反映されているか確認。必要あれば再設定を行う

操作内容

No.5

新しい機器の再起動が完了したら移行した設定、計測データが反映されているか確認します。

No.4 の説明に記載しています移行対象の設定、計測データを確認して頂くとともに移行対象外の機能を使われている場合には再設定を行ってください。

■ 新しい機器で動作確認を行う

操作内容

No.6 新しい機器の設定、計測データの確認が完了したらサービスを開始し、動作の確認を行います。
下記の項目について正常に動作しているかを確認することを推奨します。

- ・パソコンとの通信の確認
 - … パソコンとの通信状態が正常かどうか、計測値モニタの画面で確認します。
- ・計測値のパソコンとの読合せ
 - … 発電電力 (kW) がパソコンの値と一致するか、計測値モニタの画面で確認します。

【メール送信機能を利用している場合】

- ・テストメールの送信
 - … メール送信設定からテストメールを送信し、送信先でテストメールが受信できているかを確認します。

【拡張 BOX SV-OPT-CNT2DI8-BOX を利用している場合】

- ・通信確認
 - … 通信状態が正常かどうか、計測値モニタの画面で確認します。

【SolarView Air を利用している場合】

- ・クラウドサービスとの通信確認
 - … クラウドサービスに新しい機器の認証情報でログインし、計測値が正常に表示されるか確認します。

付録

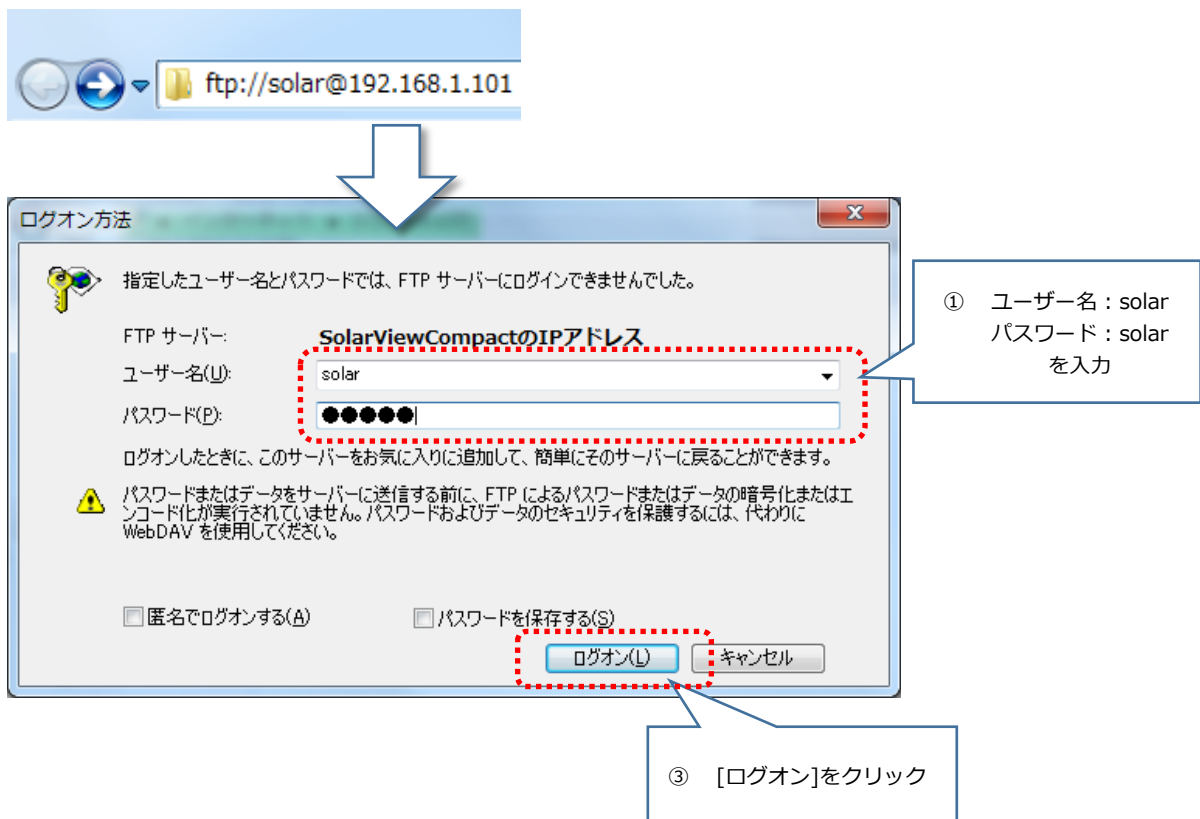
▶ FTP で計測データを取得する

本製品では FTP サーバ機能をサポートしており、FTP クライアントを使うことで計測データ(CSV ファイル)を取得することができます。

操作内容

No.1 本製品に FTP でアクセスしてデータを取得する。

フォルダを開いてアドレス部に「 ftp://solar@192.168.1.101 」と入力します。
(本製品の IP アドレスが 192.168.1.101 のとき)



ログオン後のフォルダ構成は下記になります。



▶ 計測データファイルのフォーマット

本製品は計測したデータを1分毎に保存します（1分間データ）。

1分毎に保存されたデータは、1時間毎に日報データに集計されます。

また日報データは1日毎に月報データに、月報データは年報データに集約されます。

計測データファイルは1分間データ～年報データまで同一フォーマット(CSV形式)になります。

【SDカードが2GBモデルの場合（パワコン9台まで）】

SDカードが2GBのモデルのものはカラム60までのデータが保存されます。

【SDカードが4GBモデルの場合（パワコン30台対応版）】

SDカードが2GBのモデルのものはカラム186までのデータが保存されます。

1行目はヘッダ行になり2行目以降が計測データになり、下記のフォーマットで保存します。

日本語文字コード：SHIFT-JIS

区切り文字：,（カンマ：ASCIIコードの0x2c）

改行コード：CR+LF

カラム	項目	小数桁	備考
1	日時	なし	1分データ YYY/YY/MM/DD hh:mm 日報データ YYY/YY/MM/DD hh:00 月報データ YYY/YY/MM/DD 年報データ YYY/YY/MM
2	日射量 (kWh/m ²)	4	1分間の積算値
3	気温 (°C)	1	1分間の平均値
4	発電電力量 (kWh)	4	パワコン1～30の積算値の合計
5	パワコン1 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
6	パワコン2 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
7	パワコン3 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
8	パワコン4 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
9	パワコン5 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
10	パワコン6 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
11	パワコン7 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
12	パワコン8 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
13	パワコン9 発電電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
14	パワコン1 直流電力量 (kWh)	4	1分間の積算値
15	パワコン1 直流電圧 (V)	1	1分間の平均値
16	パワコン1 直流電流 (A)	2	1分間の平均値
17	パワコン1 交流電圧 (V)	1	1分間の平均値
18	パワコン1 交流電流 (A)	2	1分間の平均値
19	パワコン2 直流電力量(kWh)	4	1分間の積算値
20	パワコン2 直流電圧 (V)	1	1分間の平均値
21	パワコン2 直流電流 (A)	2	1分間の平均値

22	パワコン2 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
23	パワコン2 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
24	パワコン3 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
25	パワコン3 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
26	パワコン3 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
27	パワコン3 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
28	パワコン3 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
29	パワコン4 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
30	パワコン4 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
31	パワコン4 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
32	パワコン4 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
33	パワコン4 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
34	パワコン5 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
35	パワコン5 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
36	パワコン5 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
37	パワコン5 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
38	パワコン5 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
39	パワコン6 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
40	パワコン6 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
41	パワコン6 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
42	パワコン6 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
43	パワコン6 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
44	パワコン7 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
45	パワコン7 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
46	パワコン7 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
47	パワコン7 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
48	パワコン7 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
49	パワコン8 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
50	パワコン8 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
51	パワコン8 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
52	パワコン8 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
53	パワコン8 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
54	パワコン9 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	
55	パワコン9 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
56	パワコン9 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
57	パワコン9 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	
58	パワコン9 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	
59	パワコン10 発電電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	※4GB モデルのみ
	売電電力量(kWh)	3	1 分間の売電電力量	※2GB モデルのみ
60	パワコン10 直流電力量(kWh)	4	1 分間の積算値	※4GB モデルのみ

	買電電力量(kWh)	3	1 分間の売電電力量	※2GB モデルのみ
61	パワコン 10 直流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	※4GB モデルのみ
62	パワコン 10 直流電流 (A)	2	1 分間の平均値	※4GB モデルのみ
63	パワコン 10 交流電圧 (V)	1	1 分間の平均値	※4GB モデルのみ
64	パワコン 10 交流電流 (A)	2	1 分間の平均値	※4GB モデルのみ
65~70	パワコン 11 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
71~76	パワコン 12 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
77~82	パワコン 13 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
83~88	パワコン 14 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
89~94	パワコン 15 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
95~100	パワコン 16 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
101~106	パワコン 17 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
107~112	パワコン 18 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
113~118	パワコン 19 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
119~124	パワコン 20 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
125~130	パワコン 21 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
131~136	パワコン 22 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
137~142	パワコン 23 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
143~148	パワコン 24 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
149~154	パワコン 25 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
155~160	パワコン 26 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
161~166	パワコン 27 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
167~172	パワコン 28 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
173~178	パワコン 29 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
179~184	パワコン 30 計測値	データ順、内容はパワコン 10 と同様 ※4GB モデルのみ		
185	売電電力量(kWh)	3	1 分間の売電電力量	※4GB モデルのみ
186	買電電力量(kWh)	3	1 分間の買電電力量	※4GB モデルのみ

➤ 送信メールのフォーマット

■ **パソコン異常時送信メール**

差出人	[SVC] svc@localdomain
件名	[SVC] パソコン 1
宛先	test@localdomain
SVC 2011/11/15 10:10:10 パソコン 1 の状態変化を検知しました。 ON→OFF 運転（ステータス 2 : ビット 7） OFF→ON 系統異常（ステータス 1 : ビット 2）	

※パソコン異常時送信メールはパソコン毎に送信します。複数のパソコンで同時に異常が発生した場合、パソコン毎に複数のメールが送信されます。

■ **パソコン通信異常時送信メール**

差出人	[SVC] svc@localdomain
件名	[SVC] パソコン 1 通信異常
宛先	test@localdomain
SVC 2011/11/15 10:10:10 パソコン 1 通信異常 パソコン 1 で通信異常が発生しました	

■ **テストメール**

差出人	[SVC] svc@localdomain
件名	[SVC] TEST-MAIL
宛先	test@localdomain
SVC 2011/11/15 10:10:10 TEST-MAIL 本メールは SolarView が送信したテストメールです。	

■ 定期メール

差出人	[SVC] svc@localdomain
件名	定期報告 8/17
宛先	test@localdomain
<p>○○発電所</p> <p>2014/08/17 18:00:05</p> <p>定期報告 08/17</p> <p>-----</p> <p>現在の状態 (2014年08月17日 18:00現在)</p> <p>日射 : 0.214 kW/m²</p> <p>気温 : 28.7 °C</p> <p>発電 : 512.0 kW</p> <p> パワコン1 = 512.0 kW</p> <p>本日の発電電力量 = 9215.9 kWh</p> <p>-----</p> <p>2014年08月16日の報告</p> <p>発電量 : 12288.0 kWh</p> <p> パワコン1 = 12288.0 kWh</p> <p>発電時間 : 00:01 ~ 00:00</p> <p>日射量 : 5.04 kWh/m²</p> <p>最高気温 : 28.6 °C</p> <p>最低気温 : 28.6 °C</p> <p>-----</p> <p>過去との比較</p> <p>前日の日射量付近の過去の発電実績</p> <p>(±0.5kWh/m²以内の発電量が多い順5件)</p> <p>2014/08/16 5.04kWh/m² 12287kWh</p> <p>2014/08/15 4.62kWh/m² 4154kWh</p>	

「SVC」の表記はシステムのSVC名称です。

SVC名称を変更したい場合は「サービス」※1の画面で変更することができます。



SVC名称には、環境依存文字は使用できません (例: (株)、①、②、㊦、㊧)

※1 「運用画面」の「設定」をクリック→「設定画面」の「オプション」をクリックで表示します。

➤ Modbus サーバを使用する（開発者向け機能）

Modbus サーバを有効にすると、Modbus Slave のサービスが開始され Modbus Master から本製品の計測データを取得できるようになります。対応するプロトコルは Modbus/TCP、ファンクションコードは「04：入力レジスタ読み出し」になります。

本機能は工場出荷時状態では無効です。Modbus 通信が必要な場合は機能を有効にしてください。

操作内容

No.1 Modbus サーバを有効にする

「運用画面」の「設定」 → 「設定画面」の「オプション」 をクリックします。



サービス設定

サービス **起動中**

基本設定	
名称	SVC
定格発電電力(合計)	10 kW
環境計測設定	日射・気温の取込み元: アナログ入力 ▼ アナログ入力設定
管理者のメールアドレス	svc@localdomain
メール送信	パソコン異常時: 無効 ▼ パソコン通信異常時: 無効 ▼ 定期報告: 無効 ▼
スライド	デーマ: 一般1 ▼ ゴシック ▼ 表示: ○●○ ▼ 時計表 異常表示: 有効 ▼ 通 示: 無効 ▼
ディスプレイ	(DVI-HDMI変換) ▼
CO2換算係数	45 kg-CO2/kWh
Modbusサーバ	無効 ▼ アドレス割当て
<input type="button" value="更新"/>	

[有効]を選択

クリックして設定を保存

「アドレス割当て」をクリックすると、Modbus 通信時のアドレスマップを参照することができます。

▶ デジタルサイネージと連携する

本製品は Web ブラウザ機能を備えたデジタルサイネージと連携することができます。デジタルサイネージの Web 機能から以下の本製品の URL を参照することでデジタルサイネージに本製品の画面を表示できます。デジタルサイネージに表示できる画面は以下の 2 つになります。

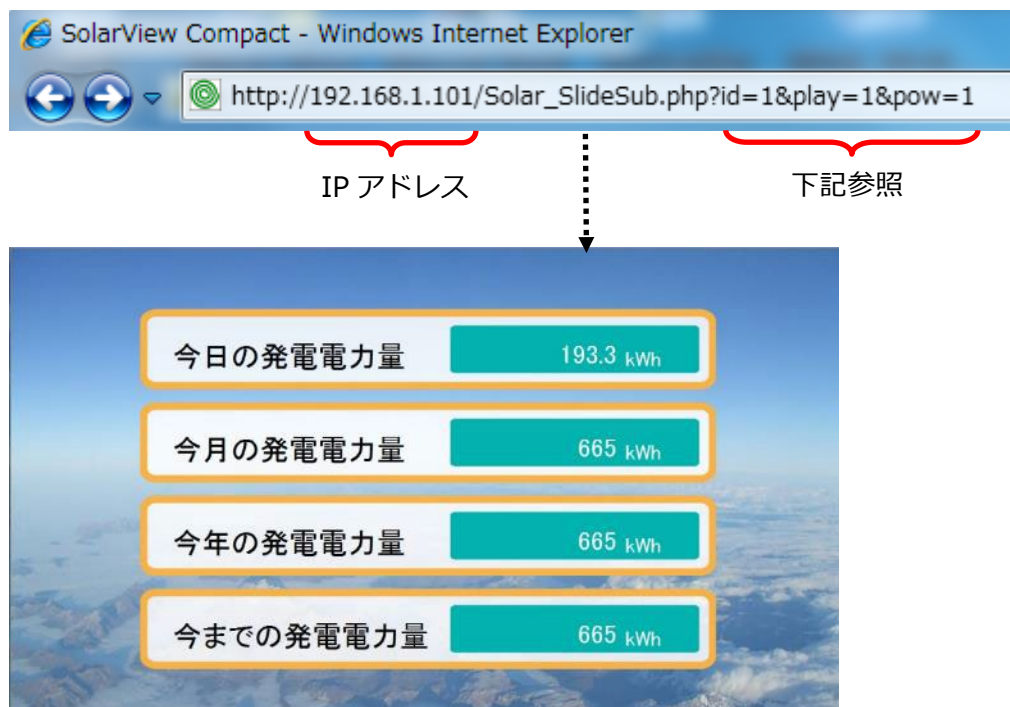
- ・スライドショー
- ・計測値モニタ

■ スライドショーを表示

操作内容

No.1 デジタルサイネージ Web 用スライドショーを表示

インターネットエクスプローラを起動し、アドレス部に以下のアクセス先を入力してください。

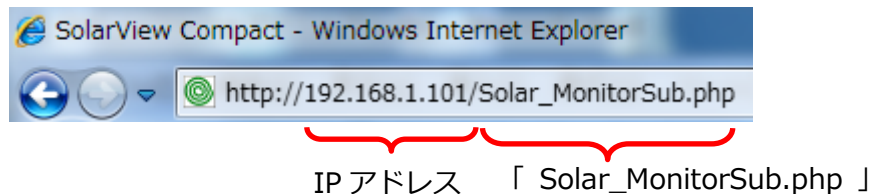


「 id 」、 「 play 」、 「 pow 」 の値を指定することによって表示するスライドショーを変更することができます。

パラメータ	概要
id	表示するスライドを設定します。id=0 でスライド No. 1 が表示されます。
play	スライド遷移するかどうかを設定します。 play=0 のときスライド遷移しません。 play=1 のときスライド遷移します。
pow	ブラウザ内に表示するスライドの解像度の倍率を設定します。 pow=1.5 のとき 1920x1080 の解像度で表示します。 pow=1 のとき 1280x720 の解像度で表示します。 pow=0.5 のとき 640x360 の解像度で表示します。
bgcolor	背景色を指定します。 色名もしくは色を RGB16 進数で指定します。 例：黒を指定 bgcolor=black または bgcolor=000000

■ 計測値を表示
操作内容
No.1 計測値モニタを表示

インターネットエクスプローラを起動し、アドレス部に以下のアクセス先を入力してください。



気温	29.4	°C
日射強度	0.919	kW/m ²
現在の発電電力	33.6	kW
今日の発電電力量	197.4	kWh
今年のCO2削減量	210.7	kg-CO2

計測値モニタは用意された表示領域全体を使って表示するようにオートスケール機能があります。

▶ USB メモリに計測データ(CSV ファイル)をコピーする

本製品では USB メモリを挿入することで計測データならびに運転履歴データを USB メモリにコピーすることができます。コピーしたデータはパソコンなどで利用できます。

本製品で利用できる USB メモリは以下の仕様を満たす必要があります。

- ・ USB 2.0 対応のもの
- ・ 消費電流が 500mA 以下のもの
- ・ 暗号化、セキュリティ機能の無いもの
- ・ FAT32 でフォーマットされたもの
- ・ 空き容量が十分にあるもの

(2 年分のデータでは 2GB モデルで約 700MB、4GB モデルで約 2GB 必要になります)

上記を満たしていてもご利用頂けない場合もございます。予めご了承ください。

また USB メモリを使う際には本製品がノイズの無い環境で使われていることをご確認の上でご使用ください。

■ USB メモリを使う前の準備

操作内容

No.1 USB メモリのルートフォルダに「SolarView」という名前のフォルダを作成します。

本製品からコピーされたデータはここで作成された「SolarView」フォルダの中に本製品の MAC アドレスのフォルダを作成し、その中にコピーされます。

USB メモリにコピーされるデータは以下になります。

¥ SolarView ¥ 【MAC アドレス】 ¥

min¥	一分間データ (YYYYMMDDm.csv)
day¥	日報データ (YYYYMMDD.csv)
month¥	月報データ (YYYYMM.csv)
year¥	年報データ (YYYY.csv)
history.csv	運転履歴データ

※YYYY は年(西暦 4 桁)、MM は月(01~12)、DD は日(01~31)

MAC アドレスは本体に貼付されたラベルに記載があります。ご確認ください。

■ USB メモリへ計測データをコピーする

操作内容

No.2 本製品の USB ポートに 1 で作成した USB メモリを取り付けます。

USB メモリを取り付けると自動的にデータのコピーが開始されます。

コピーは同じ USB メモリで前回コピーした時点から更新/追加されたものをコピーします。

コピー中は本体の L2 LED (緑) が点灯します。

点灯と同時にディスプレイ上部にアイコン (USB) が表示されます。

L2 LED が点灯している間はデータのコピーアイコン表示中は

USB メモリを取り外さないでください。

L2 LED が消灯もしくはディスプレイのアイコン表示が消えればコピー完了です。

USB メモリを取り外します。

■ コピーしたデータをパソコンで確認する

操作内容

- No.3** 2 でデータ No.をコピーした USB メモリをパソコンに取り付けデータを確認します。
各データの内容はダウンロードで取得できるファイルと同じです。詳細は「[□計測データファイルのフォーマット](#)」を参照ください。

▶ オプション製品「SV-OPT-CNT2DI8-BOX」を利用する

オプション製品「SV-OPT-CNT2DI8-BOX」と本製品を組み合わせることで、下記の機能を追加できます。

- ・ 売電電力量パルス、買電電力量パルスの計測
- ・ 接点信号数を追加 (本体内蔵 4 点 → 本体内蔵 4 点+SV-OPT-CNT2DI8-BOX 8 点=全 12 点)

■ SV-OPT-CNT2DI8-BOX を利用できるように設定する

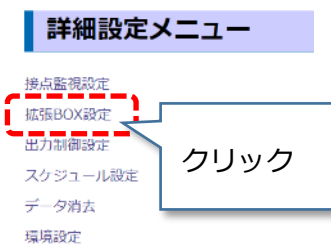
SV-OPT-CNT2DI8-BOX を本製品で利用するには本製品側で設定を行う必要があります。

設定の際にはサービスを停止状態にしてから作業を行います。

本製品の「サービス設定」画面から「詳細設定」をクリックします。



続いて「拡張 BOX 設定」をクリックし、拡張 BOX 設定画面を開きます。



拡張 BOX 設定では以下の項目を設定します。

- ① 利用する拡張 BOX の種類
- ② 拡張 BOX の IP アドレス
- ③ 通信異常発生／復旧時のメール送信有無
- ④ 「計測モニタ（総合）」の積算値表示設定
- ⑤ 接点信号の名称、変化時の履歴保存、メール送信有無
- ⑥ 売電／買電の 1 パルスあたりの電力量
- ⑦ 売電電力量の積算値（※再設定時に変更）

拡張BOX

戻る

項目	設定値	項目	設定
拡張BOX種類	無効 ①	電力量表示設定 ※計測モニタ(総合)	売電電力量 ④
接続先	IPアドレス: 192 . 168 . 1 . 111 ②		
通信異常時	メール送信: 無効 ③		

信号	名称	履歴	メール	信号	名称	1パルスの電力量	積算電力量設定(kWh)
DI0	DI0 ⑤	[-]	[-]	CNT0	売電電力量	1 kWh ⑥	今日 144313.0
DI1	DI1	[-]	[-]				今日 1420304
DI2	DI2	[-]	[-]	CNT1	買電電力量	1 kWh	今年 1420304 ⑦
DI3	DI3	[-]	[-]				累積 1420304
DI4	DI4	[-]	[-]				
DI5	DI5	[-]	[-]				
DI6	DI6	[-]	[-]				
DI7	DI7	[-]	[-]				

更新 クリック

各項目で設定する内容は以下になります。

No	項目名	初期値	入力する内容	備考
①	拡張 BOX 種類	無効	SV-OPT-CNT2DI8-BOX	
②	接続先	192.168.1.111	↑に設定されている IP アドレス	ネットワーク環境に合わせて設定
③	通信異常時	無効	通信異常通知が必要なら「有効」	送信先はサービス設定で指定されているメールアドレス
④	電力量表示設定 ※計測モニタ（総合）	発電電力量	計測モニタ（総合）に表示される積算値を売電電力量にする場合は「売電電力量」	
⑤	信号名称	DI0～DI7	入力する信号に合わせた名称	
	履歴	－（無効）	変化時の履歴が必要なら「○」	
	メール	－（無効）	変化時にメール送信が必要なら「○」	
⑥	1パルスの電力量：売電	1	1パルスあたりの kWh を指定	使わない場合は「0」を入力
	1パルスの電力量：買電	1	パルス出力機器の設定を参照	
⑦	積算電力量設定	全て 0	通常は変更しない	売電パルスの積算値を任意の値に変更したい場合に操作

②の接続先は SV-OPT-CNT2DI8-BOX をセットアップした際に指定した IP アドレス（初期値は 192.168.1.111）を入力します。

各項目の設定を行ったら「更新」ボタンをクリックして設定を保存します。

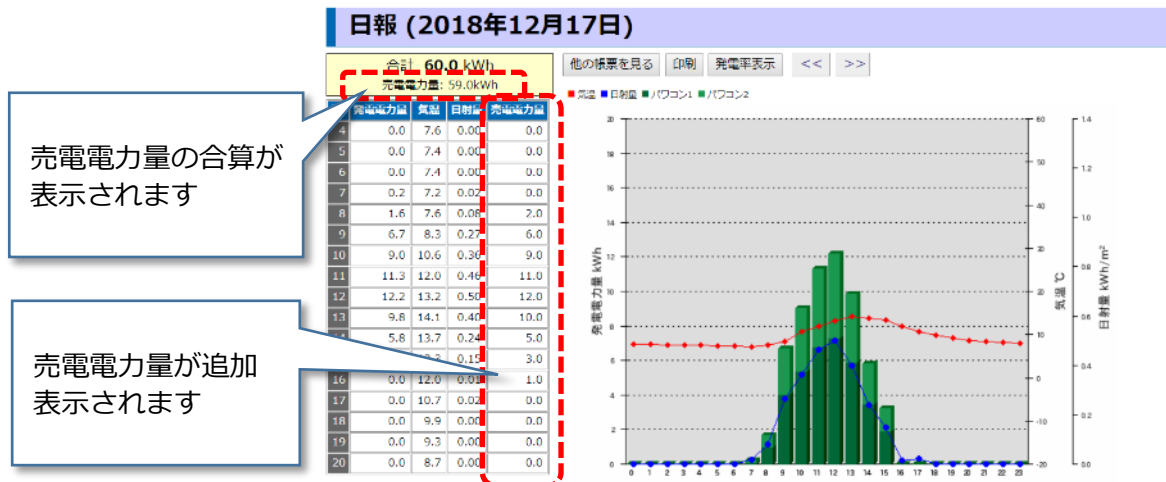
設定はサービスを起動した際に有効になりますので設定が完了したらサービスを開始してください。

■ 売電電力量を確認する

売電電力量は「帳票」画面もしくは「計測値モニタ（総合）」画面、「ダウンロード」画面から確認します。
 (※パルスあたりのkWhが「0」で設定されている場合、売電電力量は表示しません)

【帳票画面】で確認

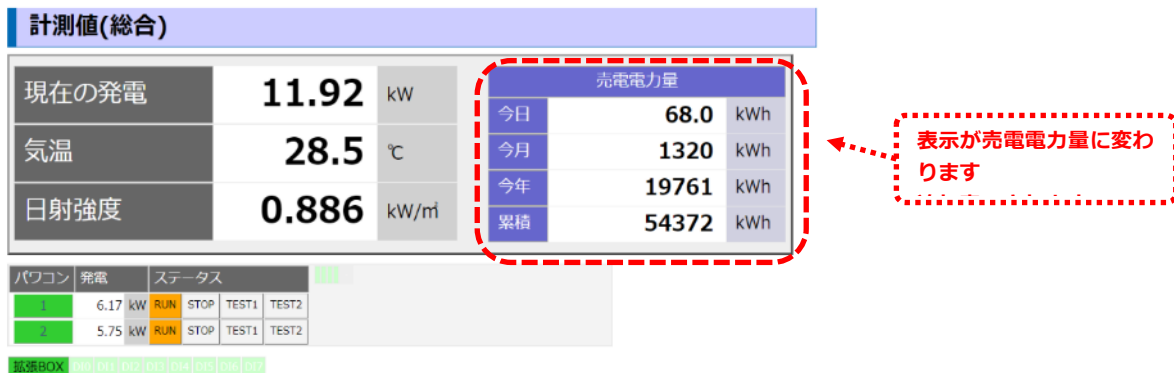
帳票画面では以下の表示になります。



- ・画面左上の発電電力量の合算値の下に売電電力量が追加
- ・表の右端に売電電力量が追加

【計測値モニタ（総合）画面】で確認

計測値モニタ（総合）画面では以下の表示になります。



- ・画面右側の積算値表示が「売電電力量」に変更

【ダウンロード画面】で表示

ダウンロード画面から直接ファイルの中身を参照したり、PC にデータをダウンロードすることで計測データに記録された「売電電力量」「買電電力量」を確認できます。SV-OPT-CNT2DI8-BOX が無効、通信異常が発生中、パルスあたりの電力量が 0 になっている場合は計測データに「*」を記録します。

■ 買電電力量を確認する

買電電力量は「ダウンロード」画面から計測データをダウンロードして確認します。売電電力量と同様に SV-OPT-CNT2DI8-BOX が無効、通信異常が発生中、パルスあたりの電力量が 0 になっている場合は計測データに「*」を記録します。

■ SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号を使って異常監視を行う

SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号を使って異常監視を行うには、拡張 BOX 設定で接点信号の信号名を設定した後で履歴やメールの有無を設定する必要があります。

接点状態の確認

接点信号の状態は「計測値モニタ（総合）」画面で確認します。

計測値(総合)													
現在の発電	11.92	kW	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">売電電力量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>今日</td> <td>68.0 kWh</td> </tr> <tr> <td>今月</td> <td>1320 kWh</td> </tr> <tr> <td>今年</td> <td>19761 kWh</td> </tr> <tr> <td>累積</td> <td>54372 kWh</td> </tr> </tbody> </table>	売電電力量		今日	68.0 kWh	今月	1320 kWh	今年	19761 kWh	累積	54372 kWh
売電電力量													
今日	68.0 kWh												
今月	1320 kWh												
今年	19761 kWh												
累積	54372 kWh												
気温	28.5	℃											
日射強度	0.886	kW/m ²											

パワコン	発電	ステータス
1	6.17 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
2	5.75 kW	RUN STOP TEST1 TEST2
拡張BOX		DI0 DI1 DI2 DI3 DI4 DI5 DI6 DI7

拡張BOXが追加表示されます

接点が ON になると以下のように ON している信号がオレンジ色で点灯します。

拡張BOX	DI0	DI1	DI2	DI3	DI4	DI5	DI6	DI7
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

SV-OPT-CNT2DI8-BOX との通信に異常が発生すると以下のように「拡張BOX」の表記が赤色に変わります。

拡張BOX	DI0	DI1	DI2	DI3	DI4	DI5	DI6	DI7
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

通信異常の発生／復旧は自動的に履歴に保存します。「拡張BOX設定」で通信異常時にメール送信を行う設定になっている場合にはメールを送信します。

運転履歴の確認

接点信号の状態変化、通信異常の履歴は「運転履歴」画面で確認します。

運転履歴						
15件の履歴が登録されています						
<input type="checkbox"/> 検出日時 <input type="text"/> から <input type="text"/> まで <input type="checkbox"/> レベル システム <input type="checkbox"/> パワコン / パワコン ステータス: <input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF <input type="checkbox"/> 信号名称 <input type="text"/> (部分一致)						
No	検出日時	レベル	検出元	信号名称	ステータス	
1	2018/12/18 17:10:07	システム	拡張BOX	拡張BOX通信異常	OFF	
2	2018/12/18 17:09:49	システム	拡張BOX	拡張BOX通信異常	ON	
3	2018/12/18 17:09:20	接点監視	拡張BOX	[DI1]:異常信号 2	OFF	
4	2018/12/18 17:09:16	接点監視	拡張BOX	[DI1]:異常信号 2	ON	
5	2018/12/18 17:09:11	接点監視	拡張BOX	[DI0]:異常信号 1	OFF	
6	2018/12/18 17:09:07	接点監視	拡張BOX	[DI0]:異常信号 1	ON	
7	2018/12/18 17:08:53	システム	-	サービス起動	ON	
8	2018/12/18 17:08:07	システム	-	サービス起動	OFF	
9	2018/12/18 17:07:57	接点監視	拡張BOX	[DI1]:異常信号 2	OFF	
10	2018/12/18 17:07:53	接点監視	拡張BOX	[DI1]:異常信号 2	ON	

表示件数以上の履歴が見つかりました

接点信号の状態変化は「履歴」が有効な場合に履歴に記録します。SV-OPT-CNT2DI8-BOX との通信異常は自動的に履歴に記録します。

SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号は「レベル：接点監視」「検出元：拡張BOX」として記録します。

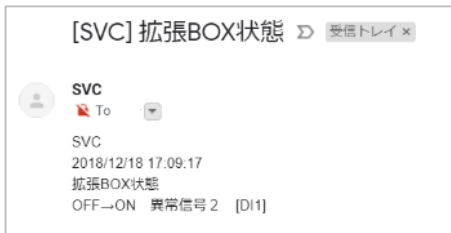
メール送信対象に設定されている接点信号は信号名称を太字で表示します。

信号名称の先頭にはデバイス識別子の DI0～DI7 を付与して表示します。

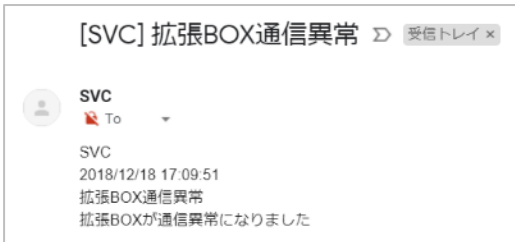
通信異常は「レベル：システム」「検出元：拡張BOX」として記録します。

送信するメールの内容

接点信号の状態変化時は以下のメールを送信します。



通信異常の場合は以下のメールを送信します。



異常時にメールを送信するには事前にメールサーバ等の設定を行っておく必要があります。

設定方法は「4. 1. メール送信機能を使う」を参照ください。

■ SV-OPT-CNT2DI8-BOX のネットワーク設定を変更する

接続するネットワークの制限等で SV-OPT-CNT2DI8-BOX の IP アドレスを初期値(192.168.1.111)から変更する必要がある場合には、製品添付のセットアップガイドに従って IP アドレスの変更を行います。本製品には変更後の IP アドレスを拡張 BOX 接続先に指定してください。

■ SV-OPT-CNT2DI8-BOX の接点信号のノイズフィルタ設定を変更する

接点信号を取り込む際に信号のチャタリングなどノイズの影響が見られる場合、接点信号のノイズフィルタ設定を変更することで症状が改善する場合があります。

初期設定では売電／買電パルス信号 (CNT0、CNT1) に 10msec、接点信号 (DI0～8) に 100msec のフィルタを設定しています。フィルタの設定を変更する必要がある場合には、製品添付のセットアップガイドに従ってフィルタ値の変更を行います。

■ 接点信号、パルス信号をテスト入力する

最初の設置時や点検の際には接点信号、パルス入力の模擬信号を入力することをお奨めします。疑似信号の入力は各端子の「+」と「-」を短絡して行います。短絡状態が ON、開放状態が OFF となります。

▶ こんな時はどうすればいいの？ Q&A

Q： スライドショーに計測値が表示されません。

A： 本体側で表示していますスライドショーの画面上部にアイコンが表示されているかご確認ください。
計測値の表示に関するアイコンの対処法は以下になります。
各アイコンの意味は「2.2 スライドショーで表示されるアイコン」をご参照ください。

アイコン 対処法



パワコンの設定を行ってサービスを起動してください。
(参照先：「1.2 初期設定を行う」)



接続されているパワコンのうち、1台でも通信異常が発生している時に表示されます。
パワコン通信用ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。



接続されているパワコンのうち、1台でもパワコン異常が発生している時に表示されま
す。
パワコンの状態をご確認ください。

Q： スライドショーのスライドが遷移しません。

A： 本体側で表示していますスライドショーの画面左上（ページ番号表示位置）に「 || 」と表示されているかご確認ください。

表示されている場合はスライド編集の際、本体にスライド表示を行ってスライドショーの再開を行っていませんので、「□スライド毎の設定を変更する」を参照頂きましてスライドショーを再開してください。

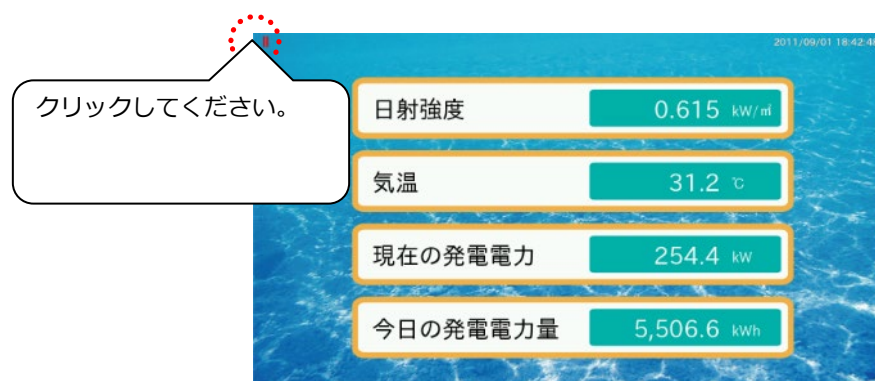
Q 起動中の画面が出たまま、スライドショーに遷移しません。

A スライドショーの設定画面で、スライドショーが一時停止中、または無効になっていないかを確認してください。設定画面にて [スライドショーを再開] ボタンをクリックしてください。

Q： 本体の IP アドレスを忘れたのでインターネットエクスプローラからアクセスできません。

A： USB 接続のマウスを用意して、本体に接続してください。

画面の左上をクリックしますと IP アドレスを含む本体情報が画面に表示されます。



Q： 製品を初期状態に戻したいのですが。

A： **（SolarView Air をお使いの場合は操作せず、当社までご相談ください）**

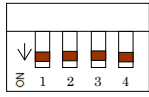
DIP SW 操作によって工場出荷時に戻すことができます。
操作する前に、計測データをダウンロードしてください。

まずは DIP SW の 3 を ON にします。（本体の停止）

しばらくすると POWER LED、L2 LED が点灯、L1 LED、L3 LED が消灯します。

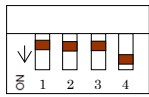
この状態になったら電源を OFF にします。

続いて DIP SW を全て ON にして電源を ON にします。（計測データ、設定の初期化）

	番号	説明
	1	ON
	2	ON
	3	ON
	4	ON

起動後 POWER LED、L1 LED、L2 LED、が点灯、L3 LED が消灯状態になったら初期化完了です。

初期化が完了したら SW 1、SW 2、SW3 を OFF にして初期設定を行ってください。

	番号	説明
	1	OFF
	2	OFF
	3	OFF
	4	ON

Q： 計測データは削除せず、設定のみ初期化したいのですが。

A： **（SolarView Air をお使いの場合は操作せず、当社までご相談ください）**

DIP SW 操作によって工場出荷時の設定に戻すことができます。

まずは DIP SW の 3 を ON にします。（本体の停止）

しばらくすると POWER LED、L2 LED が点灯、L1 LED、L3 LED が消灯します。

この状態になったら電源を OFF にします。

続いて DIP SW1、DIP SW4 を ON にして電源を ON にします。（設定初期化）

	番号	説明
	1	ON
	2	OFF
	3	OFF
	4	ON

起動後に設定が工場出荷時に戻ります。

SW 1、SW 2、SW3 を OFF に戻し、再設定を行ってください。

	番号	説明
	1	OFF
	2	OFF
	3	OFF
	4	ON

Q： IPアドレスを忘れてしまいました。ネットワーク設定だけ初期化できますか？

A： **(SolarView Airをお使いの場合は操作せず、当社までご相談ください)**

本体のDIP SWを操作することでネットワーク設定を初期化できます。

まずはDIP SWの3をONにします。(本体の停止)

しばらくするとPOWER LED、L2 LEDが点灯、L1 LED、L3 LEDが消灯します。

この状態になったら電源をOFFにします。

続いてDIP SWを下記の状態にして電源をONにします。(IPアドレス初期化)

	番号	説明
	1	OFF
	2	ON
	3	OFF
	4	ON

起動するとネットワーク設定は初期状態に戻ります。

ネットワーク設定の初期化が完了したらSW1、SW2、SW3をOFFに戻し、再設定を行ってください。

	番号	説明
	1	OFF
	2	OFF
	3	OFF
	4	ON

Q： パソコンとの通信設定を変更できますか？

A： 変更することができます。

通信設定の変更はパソコン設定画面から行えます。

画面の「通信設定を変更」の[+]をクリックすると通信設定が表示されます。

パソコン設定(シリアルポート1)

パソコン設定トップ

製造元: P-LINK ※No.1と同じ機種を1 台

製造元: P-LINK ※No.1と同じ機種を1 台

設定を接続するパソコンに併せて変更してください。

※サービス動作中には設定は保存できません。予めサービスを停止させてから作業してください。

Q： のアイコンがディスプレイにずっと表示されています。

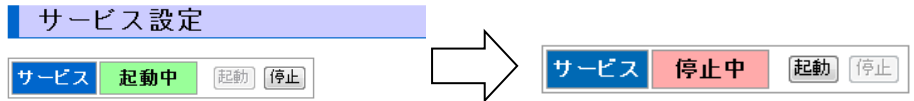
A： 時計用電池の交換が必要な状態時に のアイコンが表示されます。
 お手数ですが本製品を修理に出してください。

Q： ディスプレイに何も映りません。

A： 今一度ディスプレイに接続されていることと、
「4.10 接続しているディスプレイの種類を変更する」をご確認ください。

Q： 計測データを削除したいのですが。

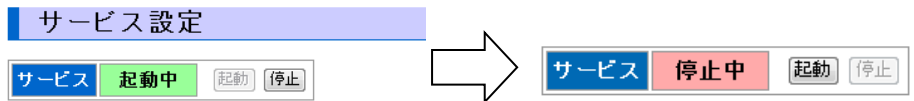
A： 「サービス設定」画面で「停止」ボタンを押し、サービスを停止してください。



サービス停止後に[オプション画面]→[サービス設定]→[詳細設定]→[データ消去]から計測データの削除が行えます。

Q： 発電設備で発電容量の拡張（パワコン追加）を行いたい。

A： 「サービス設定」画面で「停止」ボタンを押し、サービスを停止してください。



「1.2 初期設定を行う」の「No.3 パワコンの設定3」で「未使用」になっている機種を、追加したパワコンに変更してください。

製造元: デモ ※No.1と同じ機種を 台

[日射強度] 1V(4mA)の時の値: * 5V(20mA)の時の値: * kW/m²

[気温] 1V(4mA)の時の値: * °C 5V(20mA)の時の値: * °C

No	機種	定格 (kW)	契約容量 (kW)	局番	積算電力量設定(kWh) クリア				
					時	今日	今月	今年	累積
1	10kW	10	10	1	0	0	0	0	0
2	10kW	10	10	2	0	0	0	0	0
3	未使用			3	0	0	0	0	0
4	未使用							0	0
5	未使用							0	0
6	未使用							0	0
7	未使用							0	0
8	未使用							0	0

「未使用」になっている項目を追加したパワコンに変更

その後、再び「サービス設定」画面で「開始」ボタンを押すと、計測を開始します。

Q： パソコンとの通信異常の詳細を確認したい。(Ver.7.20 以降で対応パソコンのみ)

A： 本製品では特定のパソコンとの通信履歴を保存しています。

対応しているパソコンの場合、計測値モニタ（パソコン毎）画面の右下に「通信履歴」のリンクが表示されます。※リンクが表示されていない場合、本機能は利用できません。

パソコン1 計測値									
SMA (WebConnect) SUNNY HIGHPOWER PEAK3 100/143-JP-20 [IP : 192.168.1.34]									
総合 1									
パソコン状態	正常	日射強度	0.000 kW/m ²	日射量(分積算)	0.0000 kWh/m ²	ステータス1	0000		
通信状態	正常	気温	0.0 °C	気温(分平均)	0.0 °C	ステータス2	0000		
直流電圧	0.0 V	予備入力1	0.000 V	直流電圧(分平均)	0.0 V	ステータス3	0000		
直流電流	0.00 A	予備入力2	0.000 V	直流電流(分平均)	0.00 A	ステータス4	0000		
直流電力	0.00 kW	データ計測回数	10 回	直流電力量(分積算)	0.0000 kWh	ステータス5	0000		
交流電圧	0.0 V	発電電力量(分)	0.0000 kWh	交流電圧(分平均)	0.0 V	ステータス6	0000		
交流電圧2	0.0 V	発電電力量(時)	0.0 kWh	交流電流(分平均)	0.00 A	ステータス7	0000		
交流電圧3	0.0 V	発電電力量(本日)	0.0 kWh	交流電力(分平均)	0.00 kW	ステータス8	0000		
交流電流	0.00 A	発電電力量(今年)	3632 kWh	予備入力1(分平均)	0.000 V	ステータス9	0000		
交流電流2	0.00 A	発電電力量(今年)	9144 kWh	予備入力2(分平均)	0.000 V	ステータス10	0000		
交流電流3	0.00 A	発電電力量(累積)	9144 kWh					7桁/10桁詳細	
交流電力	0.00 kW							通信履歴	

通信履歴をクリックするとパソコンとの通信履歴が表示されます。

通信障害の解析などの際に本情報が役に立つことがあります。参考にしてください。

パソコン1 通信履歴	
SMA (WebConnect) SUNNY HIGHPOWER PEAK3 100/143-JP-20 [IP=192.168.1.34]	
戻る 再読み込み 1	
通信履歴(通常)	
日時	内容
2022-04-26 15:19:21	PCS[0] Connection established.
2022-04-26 15:19:09	Warning I- PCS[0] Connection drop.
2022-04-26 15:19:09	Error I- PCS[0] Cmd[0] Response timeout. No response.
2022-04-26 15:17:44	PCS[0] Read register succeeded.
2022-04-26 15:17:44	PCS[0] Connection established.
通信履歴(出力制御)	
日時	内容
2022-04-26 15:19:06	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:59	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:52	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:45	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:37	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:30	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:23	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]
2022-04-26 15:18:16	PCS[0] write value -> 100.0% [Address=40016 Value=100]

Q： パワコンの発電電力量の積算値がおかしい。

A： 機器の更新時や本システムで障害が発生した場合にパワコンの発電電力量（積算値）の値が正常でなくなる場合があります。Ver.7.10以降の場合、パワコン設定画面から「再集計」ボタンをクリックすることで保管している計測データより再作成を行うことができます。

パワコン設定(ポート1)

パワコン設定トップ

製造元: ※No.1と同じ機種を 台

[日射強度] 1Vの時の値 5Vの時の値
 (4mAの時の値): * (20mAの時の値): * kW/mi

[気温] 1Vの時の値 5Vの時の値
 (4mAの時の値): * °C (20mAの時の値): * °C

No	機種	定格 (kW)	契約容量 (kW)	局番	積算電力量設定(kWh)				累積
					時	今日	今月	今年	
1	<input type="text" value="10kW"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="32"/>	<input type="text" value="12636"/>	<input type="text" value="12636"/>	<input type="text" value="12636"/>

何かご不明な点がございましたら、当社ソリューションサポートセンターまでご連絡ください。

更新履歴

更新日	内容
2011/11/18	新規作成
2012/02/27	① 「5.5 接続しているディスプレイを変更したい」 追加 ② 「5.6 LED 表示板の表示内容を変更したい」 追加 ③ ①、②の追加によって変更された画面の画像を更新
2012/11/06	<ul style="list-style-type: none"> Ver1.05 リリースに伴う、CSV フォーマットの修正（新規データ追加、少数桁修正） 再起動/システム停止の本体イメージ図の差し替え、LED 説明を修正 本体初期化時の LED 説明を修正
2013/06/12	Q&A : 「起動中の画面が出たまま、スライドショーに遷移しません。」 を追加
2013/09/24	<ul style="list-style-type: none"> Ver1.08 リリースに伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ① 「4.10.自動的に計測データファイルを指定のフォルダに転送したい」 を修正 FTP 送信間隔の設定機能の説明を追加 Ver1.10 リリースに伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ① 「4.9.パワコンから取得するステータスの詳細を変更したい。」 を追加 パワコンのステータス毎のメール送信、履歴保存の設定機能説明を追加 ② 「4.10.自動的に計測データファイルを指定のフォルダに転送したい」 を修正 FTP 送信テスト機能の説明を追加
2013/10/15	スライドショー設定のフォントサイズ上限値・下限値を修正（0~120 → 8~100）
2014/02/24	<ul style="list-style-type: none"> Ver.2.00 リリースに伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ① 初期起動時には EULA が表示されるように変更になったことへの対応 ② 「CO₂ 換算係数」 設定機能の説明を追加 ③ 帳票画面の合算値に関する説明を追加 ④ スライドショー設定のフォントサイズ指定プルダウンリスト化に対応 ⑤ USB メモリでの計測データ取り出し機能の説明を追加
2014/02/28	DIP SW 操作による初期化の説明を修正
2014/04/01	パワコン製造元の設定画面の画像を更新
2014/06/17	Q&A : 「計測データを削除したいのですが。」 を追加 Q&A : 「発電設備で発電容量の拡張（パワコン追加）を行いたい。」 を追加
2014/10/31	<ul style="list-style-type: none"> サービス設定 : Modbus/TCP サーバ機能の説明を追加（Ver2.50 以上） サービス設定 : 定時メール送信機能説明を追加（Ver2.50 以上） パワコン通信異常時のアイコン説明の誤りを修正
2016/04/29	Ver.3.20 リリースに伴う改訂
2016/10/07	Ver.4.00 リリースに伴う改訂 <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 計測値画面の表示内容を変更 ⑨ パワコン毎のステータス詳細画面の表示内容を変更 ⑩ 帳票に年報（年度）を追加 ⑪ システム再起動の停止ボタンを削除 ⑫ パワコン設定に通信速度を追加 ⑬ 接続パワコン 30 台対応に関する記述を追加 ⑭ 接点監視の説明を追加
2016/11/18	目次の誤りを修正
2018/04/20	<ul style="list-style-type: none"> 計測値表示の表示座標の設定方法を追加 ホームページアドレスの変更
2018/09/25	目次の表記を修正

2018/12/21	Ver.6.00 リリースに伴う改訂 <ul style="list-style-type: none"> ① 付録にオプション製品「SV-OPT-CNT2DI8-BOX」対応に関する記述を追加 ② パワコン設定に「定格」「契約容量」の項目を追加 ③ 帳票の発電率表示の説明を追加 ④ 本解説書に SolarView Air の内容も追加
2021/03/05	Ver.6.20 リリースに伴う改訂 <ul style="list-style-type: none"> ① メールアドレスの入力文字数は 200 文字から 300 文字に変更
2021/06/29	Ver.6.80 リリースに伴う改訂 <ul style="list-style-type: none"> ① データ移行機能の説明を追加 ②
2022/05/25	Ver.7.20 リリースに伴う改訂 <ul style="list-style-type: none"> ① メール送信で暗号化通信に対応している記述を追加 ② テストメールの結果画面を更新 ③ メール送信条件に「出力制御開始／終了時」を追加 ④ システム日時設定に「PC 時刻をセット」を追加 ⑤ スライドショー設定の計測値表示についての説明を追加 ⑥ パワコン通信履歴を追加 ⑦ 本体アナログ入力を使った発電計測についての説明を追加 ⑧ パワコン積算電力量の再計算を追加

発行 株式会社コンテック

2022年5月改訂

大阪市西淀川区姫里 3-9-31 〒555-0025

<https://www.contec.com/>

本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

[11182011]

分類番号

NA06583

[05252022_rev4]

部品コード

LYWS634